

増江、黃河水の溪河、北江、西江等の水が中部にて傾注して、廣東デルタを成してゐる。この廣東デルタは北は清遠縣、東は博羅縣、西は開平を境界として長さ三百餘支里、幅四百餘支里、最も狭い處でも八十餘支里を有する省内第一の沃野を形成し、廣東省の富源の中心地である。西區は西江流域であるが、山岳地帯多く、平地は約十分の一といはれてゐる。四會縣城以南は平原あるも地勢低く雨期に河水が氾濫して堤防の築造後にあらざれば利用價值が少ない。

主なる河川

廣東省は南は海洋に臨み、北は五嶺に界して、その地勢は西北地方が高地で東南地方が低地となつてゐる。従つて河流は西北に發して東南に向つて流れるもの多し。河川の主なるものは、東江、西江、北江、珠江、韓江、唐江、潭江、陽江等である。「東江」は江西省の南山に源を發して南流する鎮水と南鶴水とが合流して本省に入り、紫雲山水その他を合して東江と稱するもので、番禺縣に至りて西江、北江と合して珠江に流入してゐる。その全長約四百五十軒、流域面積三萬八千方軒と稱さる。

港灣・半島・島嶼

廣東省の海岸線は直線距離に比し、約三倍半に達してゐる。主なる半島は雷州半島と九龍半島とである。雷州半島は北支の山東半島と併稱せられる大半島であり、海南島と相對し、支那——海南島間（十二哩）の最短距離である。九龍半島はいふまでもなく英國の租借地で、對岸に香港島と共に英國の極東政策の根據地となつてゐる。却つては援蔣の策源地となつてゐたところである。港灣には廣州灣、海門灣、碣石灣、紅梅灣、珠江河灣、措北灣、北海灣等であるが、このうち廣州灣は本省最大の海灣であつて、かつての三國干渉の代償として佛國の租借地となつたもので、海南島の占領によつて殆んどその價値を失つてしまつた。北海灣は東京灣（トンキン灣）内の一部份で、過ぎる排日事件で問題を惹起した北海はその要港で

ある。島嶼では支那第一の大島たる海南島を始め英領香港島、南澳島、大嶋島及海南島の南部に星座する東沙群島、西沙群島がある。

我が國との關係

廣東省は支那に於ける西歐文化の吸收の門戸であり、近代思想の發祥の地でもある。葡、西、蘭を始めとして、英佛、米が先づ第一步を印したのはこの地であり、阿片戦争によつて列強の植民地化してから歐州文化はこの地から輸入された。

革命の父孫文はこの省に生れ、この省に烽火をあげ、新支那中央政府主席として新支那に號令してゐる汪精衛氏もこの地の生れである。

本省民は唐の時代から南洋、印度、アラビヤ等の各地と交易が盛であつた關係上、早くより海外に雄飛する者多く福建省と共に彼の華僑の出生地として知られてゐる。廣東は凡ゆる點に於て英國の搾取下に置かれ、佛、米その他の諸國も進出を試みてゐるが、我が國は何等の權益も有しなかつたのみならず、排日の温床であり、今事變にも英領香港と共に廣東は歐米の援蔣ルートの據點として主要な地位にあつた。

我が皇軍の果敢なる南支作戰はバイアス灣頭に風速二八米の疾風を冒して、黒一色の洋上から咆哮する激浪怒濤を

蹴つて敵前上陸を敢行し、快速部隊は迎撃する蔣軍を撃破して廣東へ廣東へと破竹の進撃により、さしも堅陣を誇つた廣東も、僅か十日にして陥落し、世界を驚嘆せしめた。蔣のデマ宣傳に陥らされてゐたこの地も今や昔日の迷夢をおしやつて興亞の曉を迎へ、脈々たる生氣を受けて復興途上に奮進してゐる。

農 業

農産物の主位を占むるものは米で、この外茶、煙草、甘蔗、甘藷、雜穀、野菜等である。農家戸数は約六五%で水田面積二千四百六十萬畝、産額一億九百萬擔で大體二毛作で土地により三毛作のところもある。全國屈指の米であるが、省内の需要を充すに足らず、尙五、六百萬擔の米を外から輸入を仰いでゐるは農耕方の拙劣といはれ、品種の改良と耕作施肥の合理化を圖るに於ては尙五、六割の増收は容易に得られると云はれてゐる。

甘蔗、廣東省は四川省と共に往時支那糖業の中樞といはれてゐたが、外糖の進出により壓迫せられ、近來衰退の一路を辿り、最近の甘蔗の作付反別は約九十萬畝、砂糖の生産推定額約三百六十萬擔で、省内の需要を充すに尙約百五十萬擔の不足を告げ、盛んに密輸入が行はれてゐるといはる。

茶は品質優良のものを産し、明治末期頃はその産額一億六千萬斤に上つたが、最近では一億斤と稱され、本省の主

要産業の一つとなつてゐる。

煙草は作付面積約七萬一千畝、年産千四百三十二萬疋。果實はその種類極めて多く、氣温高き中南部地方に荔枝、波羅蜜、仁面、肉桂等が多く、比較的氣温低き北部地方に桃、李、梅、柿、栗を産し、その他龍眼、橙、蜜柑、柚、梨、鳳梨等を産する。輸出額は二百三、四十萬元、移出は百二十萬元内外である。

その他農産物として棉花、雜穀、甘藷、落花生、麻、茶種等が栽培されてゐる。

養蠶業

蠶糸は廣東省の大資源といはれてゐたのであるが、世界的經濟恐慌及び日本生糸、人造絹糸の進出により民國十八年を頂上として逐年衰退を示してゐる。

蠶業は南支に於ける主産地たる本省は、我が國では春夏蠶、秋蠶、晚秋蠶の四作に對し、南支は四月から十一月まで六回乃至七回の收穫があり、一時直接間接蠶業を營むもの二、三百萬を算し、廣東デルタを中心として桑園は沃地面積の約三分の一に及び、産蠶量十萬五千百擔に及んだが、最近は五萬擔と推定せられてゐる。

製糸業も一八六六年より機械製糸工場の設立を見、最盛時は相當大規模の工場百二十餘を算し、釜數六萬二千餘を數へたが、最近工場も四十餘、釜數は二萬三千にして最盛時の三分の一に衰退してゐる。現在これが復興策を省當

局により進められつゝある。

畜産・林産

畜産業は農家の副業として相當盛んに行はれて居り、牛、豚、家禽及畜産品は相當海外に輸出してゐる。民國二十三年の海外輸出統計による畜類及畜産品の主なる輸出は左の如くである。

牛	一、六〇九頭	三三一、九二二兩
豚	二三四、七〇八	三、三〇〇、七六〇
家禽	一、四七七、五一九羽	六四八、一五二
羽毛	二六、五七六擔	六二五、七六五
動物油	六、〇七七	一一一、七一二
皮革類	一一、六一四	三四六、一八四
生卵	八七、二二一	八五八、七四二
其他肉類	—	五三五、〇〇三

林業は本省總面積約二十二億三千八百四十萬アールのうち、植林適地は六億六千九百萬アールと稱せられてゐる。現在の森林又は植林地帯はその一割餘にして濫伐長きに及び補植の途をとらざれば荒廢に歸してゐる。然し氣候は樹木の生育に好適されて居り、利用樹木の植林を行ふに於ては極めて有望視されてゐる。

現在林産としては、松、杉、樟、柴、白樺、柯、朴、竹等である。民國二十四年林産統計によれば杉材一千九百九十五萬擔、柴六百二十二萬擔、竹八百八十六萬擔、松脂十五萬擔、木炭七百七十一萬九千擔であつた。

水産

水産業は珠江流域の淡水漁業、漢陽江の牡蠣の養殖と東部沿海地方の海洋漁業及製鹽業等である。

廣東省は沿岸は頗る良漁場が多くあるが、その漁撈方法は極めて幼稚にして未だその産額は大ならず、淡水漁業は珠江、西江、漢陽江沿岸を初めとして幾多河川に相當盛んに行はれてゐる。本省水産統計による全漁獲高五十萬擔價格六百萬元となつてゐる。未だ省内の需要を滿たすに足らず、我國等より年々海産物の輸入を仰いでゐる。

製鹽はその氣候と海岸線に恵まれ、廣東鹽として知られ全國第四位の産額を示してゐる。鹽場一六、鹽田九二、産額五百萬石。未だ積極的方法によられてないが、これが増産助成に當るなれば、相當多額の産額を得られるものである。

工業

近代工業の發達の要素としては先づ電氣であるが、本省は全支中、江蘇、浙江に次ぐ第三位の電力を有する省にして、一九三三年の統計によれば五十七社の會社がある。而しその投資資本は全部合して僅かに八百九十六萬圓にして我國の一電氣會社の資本に等しく、未だ工業動力に利用するの域に達して居らず、主として燈火用の程度である。

要するに本省工業發達程度は未だ機械工業の域に至らず農産加工業すら幼稚なものでこれらは殆んど海外よりの輸

入を仰いでゐる。

輸出の大宗たる生糸、緞綢、蓆類、土布、陶磁器、茶等は何れも手工業製品である。硝子、エナメル、ゴム製品の如きも家内工業の範圍内にあり、機寸は自給自足の域に達して割合發達してゐる。その他セメント、皮革、硫酸、製紙、製麻、紡織、製糖等の工場は廣東省内に合計十二、三あり、近代式の機械生産方法を採用してゐるが、小規模にして現在特筆すべきものがない。

手工業の主なる輸出製品は花蓆の五十萬兩。アンペラ百六十萬兩を始め玉石、扇子、傘、神香、竹細工、籐細工、製紙等がある。

鑛業

本省の鑛物資源は頗る豊富にして、既許可鑛區約三百に及び、これを種別に見れば、金、銀、砂金、マンガ、タングステン、モリブデン、鉛、鐵、石炭、青石、沙石、石灰石、その他二十數種で、その區域は省内四十三縣下に及んでゐる。然し乍らその多くは資金の不足、採掘方法の幼稚、土匪の荒掠等によつて採掘を續けてゐる。鑛區極めて少數にして未だ處女地、天與の資源は地下に空しく眠つてゐる。

石炭の埋藏量は有煙炭三億七千萬噸、無煙炭五千萬噸、計四億二千萬噸と稱され、その産量は年産三十萬噸に過ぎなう。

鐵の産地は東江及北江流域地方で、國民政府實業部の調査發表によれば廉江地方四百萬噸、雲浮、英德、柴金地方一千萬噸といふ。又興寧鑛區のみでも一億噸とも稱されてゐる。正確なる事は今後の調査を俟たねばならぬ。雲浮縣の烏石嶺、獅子嶺の埋藏量は一千萬噸と稱され、廣東鋼鐵省の原鑛に供されてゐる。鉛は支那領土には少いが本省に於て産出あり、錫は年産五〇萬—八〇萬噸。

マンガンは欽縣、防城縣を始め惠來、陸豐、惠陽その他數縣に産出し、(一九三二年)八千二百噸に及んだ。タングステン是世界産額の大半は支那で占め、その九割は江西、湖南、廣東の三省が占め中に廣東省が頭角を抜いてゐる。一九三三年その産額は五千噸、その他モリブデン、ビスマス、オイルセル、金、銀、石灰石、砒、石膏等の鑛物資源あるもその稼行は小規模にして、總てが今後の投資、開拓を持つてゐるものである。

福建省の事情

地勢

我が臺灣の對岸、福建省の地勢を見るに、本省は臺灣海峡に沿つて東北より南西に斜走する長方形の地域で揚子江と西江との兩流域間に介在し、省内には山嶽重疊としてゐる。即ち南嶺山脈の支脈が省境をめぐつて障壁を伴ひ、なほ九連、武夷、仙霞嶺、楓嶺、霞浦、梁山、戴雲等の諸山脈が全省に縱横に聳えてゐるので、平野に乏しく従つて耕地は至つて少い。福建から華僑を多く出してゐるのも之が主な原因をなしてゐる。

省内には韓江上流の汀江及閩江上流の建溪沙溪等によ

つて仙霞嶺主脈と分れ、閩江によつて二分された所謂下游山地がある。その東北部は主として石英斑岩の解折高源であつて、南西部は古生層の褶曲山脈及石英斑岩山脈聳えてゐる。又下游山地の東支那海に面する廈門、福州間一帯の海岸は花崗岩地帯であつて、特色ある地貌を示してゐる。

斯くの如く山脈が多いので、平野としては閩江の下流にある福州平野で東西三哩、南北二十七哩、龍溪の下流にある漳州平野は長さ三十哩、幅六哩、及び晉江下流に在る泉州平野の外沿海に二、三の小沖積地を有するに過ぎない。本省は實測による統計はないが、大體一五八、七〇二方秆で、支那でも江蘇省、浙江省と共に最も小さい省である。

それでも我國内地の本州に匹敵する。省内の入口は約九百四萬三千二百七人、一方秆當り密度は日本内地の約半分位である。

河川と海岸線

省内は前述の如く山岳重疊の地であり、従つて大小の河川がその間を縫ふて彼處に峡谷を作り、此處に小平野を展いて、北西の省界から東南の南支那海に注いでゐる。その主なるものは、閩江、晉江、漳溪、汀江等であつて、黄河や揚子江の如き長流はないが、舟楫に利して運輸交通の重要な役割を果してゐる。

閩江は仙霞嶺山脈の諸水を集めて流れる建溪、富屯溪、沙溪を合流して劍江となり、更に大溪を加へて建江となり古回溪を合して閩江となり、福州市を過ぎて海に注いでゐる。長さ三百九十哩、幹支流二萬方哩と稱せらる。

晉江は長さ九十哩、その流域四千三百方哩、曾つて華かな歴史を持つたことのある刺桐城、泉州即ち晉江はその下流にある。漳溪は九龍江、瀧溪の二大支流よりなるが河口の島上に皇軍が攻略せる厦門がある。瀧溪は古都漳州に沿ふところ、九龍江はその水源を遠く瀧光興に發してゐる、長さ百五十哩、流域五千九百平方哩と稱せられてゐる。

汀江は廣東省の極東部を流れる韓江の上流であつて、この川があるため、流域諸州の産物がこの川を下つて韓江に出て汕頭より搬出され、汕頭よりする物資は韓江を遡り、

この川を利用して江西に搬入される役割を荷つてゐる。轉じて海岸線を見るに灣曲多く、海岸線直道三百哩に對し、海岸線はその五倍に當る約一千五百哩に及んでゐるのである。従つて半島、島嶼、港灣等が極めて多い。

半島の主なるものは福寧、寧德、連江、福清、興化などであつて、これから三都、海壇、南日、厦門、金門、東山其他の島嶼との間に三都、海壇、閩江口、興化、泉州、厦門、東山、詔安等の港灣をなしてゐる。何れも奥深く相當の水深を有し、且つ縁邊に岩石の露出せる海港を形成してゐる。又河口港の屬するものは水深に缺くる點があるが、砂濱に縁取られて水運に便して居り、福建省の主なる都邑はこれら港灣に多い。

我が國との關係

福建省はその昔、僧空海が足跡を印したこの地で、經書の註釋で知られた「朱熹」の生れたところ、儒佛を通じて吾が國とは古來より因縁を有してゐた。曾つて我が八幡船がこの沿岸を脅かし「和寇」として恐れられた事は人口に普く膾炙するところである。又鄭成功がこの省によつて大明のため氣を吐き、我が幕府に援兵を乞ふた史實もある。殊に日清戦争後臺灣が我が領有となつてからの我國との關係は密接な關係にあり、即ち我が臺灣五百萬島民の發祥の地であり、事變前福建省に多數の臺灣人が進出してゐた。殊に福建省は我が對支貿易の樞要地にあり、臺灣の如きは

南支貿易の大半は福建省との間に行はれ、大正より昭和の初め頃は一ヶ年貿易額二、三千萬に及んでゐた。その後重なる排日のため貿易は勿論、在留邦人の勢力は根底から覆へされるに至つた。

事變後抗日の迷夢を洗ひ流して新東亞建設の大旗下に興亞の意氣も高く明朝福建は甦生されつゝある。

農 業

福建省はその氣候高温濕潤にして農業に適す。住民の七割一分餘は農業である。前項にて述べた如く山岳地帯多く平地が少きため、耕地面積は水田一千六百七十二畝、畑地一千百三十萬二千畝に過ぎない。作物の主なるものは米、麥、粟、甘蔗、大豆等で特産物としては茶、甘蔗である。

米は平地は二毛作である。然し上流の邵武、汀州地方になると、一毛作の處もある。山地には段階水田等相當集役的に行はれてゐる。産額は豊凶による著しい變動があるが四、五千萬擔で省内の需要を満たすに足らず、年々外米の輸入を見てゐる。麥類は大麥百五萬二千市擔、小麥六百四十一萬三千市擔で、これ又省内の需要を充たし得ないため製粉の如きも外米と共に本省輸入中の主なるものとされてゐる。

茶は曾つては福建茶として世界的に名を知られてゐたもので、近代に至り錫蘭、臺灣等の茶業が發達するにつれ、福建茶の名聲は落ち、今日では昔の聲價はないが、年産十

七萬市擔をあげてゐる。省當局にて數年來栽培、製法の指導改良に乗り出しつゝあり相當効果を示してゐる。

煙草は南支に於ける主要産地として知られ、主として漳江、汀江、閩南に栽培され、作付反別二十九萬七千市畝、産額五十一萬一千市擔に上り、河南、山東、湖南に次いで第四位である。中にも永定縣の産品はその品質は支那第一の稱あり、長泰縣下楓洋の煙草と共に、南洋及上海、廣東等に移、輸出してゐる。

甘蔗の栽培も古くより行はれ、福州、泉州、漳州の各平野及莆田、仙游、同安縣等が主産地で一時は全市に名聲を博せる事もあるも、百年一日の如く手工業的或ひは小規模工場による操作によるため、外糖に壓倒されて昔日の俤がない。産額は大體一千萬擔といはれてゐるが詳かでない事情にある。

尙この外主なる農産物としては甘藷の三千八十一萬二千擔、百萬元の輸出をなしつゝある椎茸、山茶花の實を以てする茶油三萬五千擔、ほか落花生、黃麻、筍等である。

果實は頗る多種であるが特に荔枝、龍眼を多く産し、支那各地、南洋等に輸出してゐるが、産額は未詳で、その他蜜柑、柚子(文旦)、鳳梨、揚梅、棗、枇杷、梨、桃、マンゴー等も相當産する。

家 畜

本省の畜産は水牛、黃牛、馬、豚、山羊、驢、騾等であ

る。牛馬の最も盛んなるものは興化地方で福建馬は日本馬より倭小のものである。豚は秦、漢時代から改良の跡なしと稱される。その他山羊、鶏、家鴨等は各地に頗る盛んである。主なるもので水牛の三十一萬頭、黃牛の四十五萬七千頭、馬の二萬九千頭である。

林 業

林業は省内森林に富み、樟、馬尾松、柳、杉、栗、竹、扁柏、黃檀、羅漢松等である。曾つては茶と共に支那に於ける輸出の八割を占めてゐたが、省民は伐る事を知つて植える事知らず、濫伐に次ぐ濫伐により相當減少するの傾向にあるといはれてゐる。最近の産額は杉一億六千八百五十二萬本、松一億五千六百六十三萬本を筆頭に、桐五百九萬本、柏百五十萬本、竹の二億四千萬本等である。刺杉は白蟻を防ぐ特質ありて造船用、建築用及石油、茶箱用に歡迎され需要多し。竹は本省は極めて多く、これを原料としての竹紙製造は同省農民の有力な副業となつてゐる。この外桐油、杉油、樟腦等もそれ／＼移輸出を見せてゐる。

水 産

本省は一千五百哩の海岸線を有し、附近に優良な漁場を控へ水産は豊富であるが、漁撈方法の舊式なるため漁船八千隻、漁民五萬を算するに拘らず、その漁獲高は一ヶ年百

萬擔、一千二百萬元に過ぎない。同省實業部の調査による年額十萬元以上のものを擧ぐれば、鯉子九十六萬元、牡蠣九十一萬元、帶魚五十萬元、小黃魚三十三萬元、大黃魚二十七萬元、鱈二十三萬元、その他淡水漁獲高は合して二百萬元となつてゐる。

製鹽事業は閩江口より詔安に至るまでの沿岸に十ヶ所の製鹽場があり、年産二百萬擔内外を占め、製鹽を業とするもの五萬人といはれてゐる。省内自給の外一部を廣東、浙江に移出し、鹽稅收入は年二、三萬元に上る。製法は天日製鹽である。

福建省は水産資源豊富、且つ好條件にあるから漁業に於ては漁撈方法及これが製造加工に努め、前途は洋々たるものがあらう。

製鹽は重稅を除き、これが指導獎勵宜しきを得れば増産は容易とされてゐる。

工業 本省は機械工業未だ盛んならず、僅かに小規模なる製糖、製紙、陶磁器、硝子、皮革等の各工場及電気事業があるのみで、電気事業は工業の發展なく、電燈目的の事業である。

鑛 業

本省はその昔越王勾踐の代に冶縣と稱し、冶金術の發達を物語つてゐる。降つて中世紀に本省の砂鐵が南蠻鐵の名に於てわが國に輸入され、刀劍界に革新をもたらした史實

がある。鑛物資源には未だ正確な調査がなく諸説々としてゐるが、石炭、金、銀、鉛、タングステン、マンガ、アンチモニー、鐵、明礬、コバルト、磁工等が相當埋藏されてゐることだけは確かである。しかし省民の鑛業に對する理解乏しく、且つ土匪の横行と交通機關の不備等が原因して、現在は附近の小規模なる土法による採掘法にて行はれてゐる外、豊かなこれら資源は徒らに地下に埋もれてゐる。埋藏量については南部福建全部に亘つて廣大なる炭田及鐵鑛が連続してゐるといはれてゐるが明かでない。今各資料より稍々信するに足ると思はれるものを摘記すれば、

石炭——會つて獨逸のイロツクが二千六百萬と云ひ、邦人が一躍八千萬噸に引上げ、一九二六年に中國地質學會は一億五千萬噸とした。最近の産量年約五萬噸に過ぎない。

鐵——浦城、建溪、南端、沙縣、南平龍岩等を主として

その埋藏量二百四十二萬二千噸と云はれてゐる。民國十八年以降三ヶ年間の統計によれば年約五千噸、鑄鐵二千噸であつた。

金——閩江上流及龍溪の流域附近に砂金を産出する。

銀——は松溪縣下の松溪に沿ふ四十支里に亘る良好なる銀鑛があるといはれてゐる外、浦城、建陽、崇安、建寧等十三縣下にも産出する。

その他鉛、モリブデン、錫、タングステン、アンチモニー、銅等も埋藏され、小規模の稼行は各地にあるも産量は明かでない。

以上の様に鑛物資源は相當豊富なるも、現在近代的開發なく、その總ては今後の投資と技術を呼び、開發をまつてゐる寶庫である。

南支那主要都市

廣東省

廣東

廣東は珠江デルタに於ける中心都市である。珠江デルタは八千萬の人口を有し、同地方の盛衰は從來直ちに香港の繁榮にも重大な影響をもつたが、この經濟上、政治上の樞軸たる廣東が我

が勢力下に置かれ、新政權はスク／＼と伸びつゝある。

この地は廣東省政府を始め廣東市政府及び番禺、南海兩縣政府の所在地で上海に次ぐ大貿易港であり、珠江下流

の北岸を占め、海と河との水運に恵まれると共に、粵漢、廣九、廣三の各鐵道の起點として、陸路交通の要衝に當り、立派な公路もこの地を中心として四方に拓かれてゐる。

人口は水上生活者も加へて約百萬人全戸數約二十萬六千六百のうち、船戸が約一萬八千を算するのは廣東の一特色であつたが事變により人口は餘程減少してゐる。在留邦人數は事變前三百五名に過ぎなかつたが、現在は約一萬五千人を算してゐる。

廣東省の首都であるだけに官公署が多く設けられ、第一集團軍總司令部、空軍司令部、海軍艦隊司令部、粵海艦隊司令部、中區綏靖公署等があつた。又高等教育機關としては國立中山大學、廣州大學、嶺南大學、廣東國民大學、廣州法學院等の外、廣東軍事政治學校、廣州騎術專門學校、海軍學校、航空學校等あつたが、事業後強制的に輿地移轉を命ぜられたもの多く、皇軍占領當時は何れも校舎のみであつた。日本側としては總領事館があり、臺灣、華南

兩銀支店、正金、郵船、商船、日清汽船、三井物産、王子製紙等の各出張所邦人經營の會社商店には廣東實業公司、明華洋行、河村洋行、岳陽堂藥房、前田洋行、東亞洋行等があつた。

現在の市街は城内、南關、西關、河南、東山、小北、花地、芳村の各區に大別される。

城内はいはゆる老城及び新城の地域で、廣東の官衙街にして、中央公園が中心に設けられ、市政府公署や、廣東治安維持會の發會式を擧げた中山紀念館はその附近にある。軍事、政治の最高機關並に諸官署、學校なども多くこの地域内に集つてゐる。

珠江沿岸にある沙面は英佛共同で埋立てたもので、面積十八町歩の小島であり東部は舊佛租界(西部は舊英租界)なつてゐるが、東西二橋をもつて六二三路と結び、各國領事館、外國商館はこの中に設けられ、人口約二千四百人中、一千六百人は支那人である。

河南は珠江南岸の地域で、廣東の工業地帯にて、セメント工廠、船廠を始

め多數の工廠があり、東山は舊大東門外の新市街で、海外で成功した多數の華僑が洋館を建築して納つてゐるところの住宅地、小北は舊小北門外の地域で廣州市博物院は郊外の粵漢山上にある。

市内には名勝舊蹟が多く、北部の德宣路にある中山紀念館は孫文の功業を偲んで建てたもので四千人を容れるに足る。その背後の粵秀山の頂上には總理記念碑が建ち、こゝに登れば全市を一眸の下に鳥瞰し得られ、又東郊の黃花崗には民國革命の貴い犠牲となつた七十二烈士の記念碑がある。三藏法師の創建と傳へらる、光孝寺には有名な六祖禪師塔、東坡洗硯池、菩提老樹、睡佛閣などがあり、達摩禪師の開基になる華林寺には羅漢堂に安置せられる乾隆皇帝、マルコポーロ、達摩禪師の塑像及び僧祇園の筆になる五百羅漢像が著名である。

汕頭

汕頭は廣東省の極東部、舊潮州府下

にあつて、廣東、福州、厦門と並稱せらる。南支の開港場であり、南方百三十二哩にして厦門に達し、百八十四哩の北方に香港を控へ、丁度その中間にある。元は一漁村に過ぎなかつたが、廣東、福州、厦門の開港に次いで、我が幕末の頃に開港場に指定せられてから次第に發達し、現在は人口十二萬、上下水道の設備もあり、商業、工業、住宅、官衙の區域を分つた都市計畫は着々進捗して、支那街の舊觀を一掃し近代都畫を形成してゐる。

汕頭の背後地域は西は惠州より東は福建省の北邊に涉り、韓江を動脈とする潮・梅の十五縣並に海・陸豊二縣の外、福建省南部の數縣を含み、その包容する住民一千二百萬人と稱せられ、地味肥えて物産に富んでゐる。従つてこの生産地且つ消費地を背後地域とする汕頭の前途は頗る有望である。

又この地方、特に惠陽、梅、潮安の各縣を中心に、清の乾隆の中頃から南洋に華僑となるもの多く、明治四十四五年には三百萬と稱せられ、厦門と共に南支に於ける華僑發足の二大關門をなし、大正八年には華僑の送金額七千萬弗に達した。近年は數も減じ送金額も少くなつたが依然この地方を潤してゐる。

汕頭は我が臺灣と一衣帯水の間にあり、發動機船又は戎克による彼我の交通は頗る頻繁で、一時は貿易も盛んであつたが、近年排日貨運動に禍ひされて頗る不振を極めてゐた。明治三十七年帝國領事館が開設され、前後して汕頭・潮州間の潮汕鐵道が邦人の手によつて敷設工事を完成し、爾來邦人數は漸次多くなつたが、極端なる排日のため大部分は涙を呑んで引上げた。

事變後厦門、廣東を失つてからは福州と共に南支に於ける唯一の蔣政權下の海港として武器彈藥及び食糧の輸送路に相當の役割を勤めてゐたが、皇軍占領と同時に領事館は早くも再開された。斯くて廣大なる生産地並びに消費地を控える汕頭は更生の第一歩を踏出して將來我が南支開發の重要據點となる事である。

揭陽

揭陽江に臨んだ人口十萬の縣城、汕頭の西、水路二十二哩の地にあり、縣下はドロク・ウオークの製作が盛んであり、砂糖、米の外、ビスマス、錫を産する。

潮陽

揭陽江口右岸の縣城で、汕頭の西南水路約十五哩の地にある。潮陽碼頭より城内まで約七華里、人口十二萬を有し、城内の警察署構内には全部花崗岩でつくつた七層八角形の有名な塔がある。縣産は土布(客家用)、トロン・ウオーク、ファイブ・レース等であるが縣下の達濠は韓江島上にある人口三萬の都邑で、海産物の集散地として知られ特に鰻、干鰯、干海老で有名である。

潮安

潮州ともいひ、韓江右岸にある人口十五萬の股賑なる縣城で、廣東省東邊の古都であり、城は鳳城を稱し、明の

時代に修築したもので高さ二丈五尺、周圍千七百六十三尺といはれる。城内に韓退之、蘇東坡の遺跡があり、古へは潮州八景で有名であつたが、今は廢滅してしまつた。

興城の西南二哩に陶磁器の産をもつて有名な楓溪があり、鶴巢は潮州蜜柑或ひは汕頭蜜柑の中心産地として知られ、華美には南洋華僑成功者の壯麗な住宅が多いのが一名物となつてゐる。菴埠は潮汕鐵路に沿ふ人口五萬の舊邑で、南國特有の果實をもつて知られてゐる。

佛山

廣東の西方十哩、珠江三角洲にある人口三十萬の大都市で、曾て湖北省の漢口、江西省の景德、河南省の朱仙と共に、支那の四大市鎮と稱せられたところである。廣三鐵路及び珠江水運の要衝に當り、市況頗る活潑で絹織物、燐寸等を産し、南海縣下に産する紙、落花生、油、絹織物、瓶器、土布、銅鐵器、白糖、片糖、生糸等の集散地で

ある。九江もまた南海縣下に於ける商業の中心地である。

中山

香山ともいひ、珠江デルタの上南端にある縣城。人口六萬の都市で縣下に支那革命の父孫逸仙(孫文)の生地たる翠生村を有するところから、縣名を「中山」と改めた。生家は今も保存されてゐる。

支那四億民衆の父として敬慕する孫文が日本に亡命せる事もあり、號を日本名に「中山」と稱へた。機成り、革命を起した時我國の至大なる援助と協力によつて培はれ、現在の中國を建設に成功した。この號を以つて生地を中山縣と改め、廣東には中山公園、中山大學の名稱を附したといはれる。

新會

新昌河に臨んだ人口十萬の縣城で、運河四通し、民船蟻集し市況殷盛を呈してゐる。葵扇、橙皮を産し、貨物集散の一大中心地である。尙縣下の江門

港は人口七萬を有し、附近には鶏卵、果實、蔬菜、米等の外、煙草、線香、蓆、葵扇、ラミー等を産出してゐる。

北海

東京灣に臨んだ南支中で、最南に位する開港場である。人口二萬餘で、いはゆる北海事件で日本人の間に知られてゐる。

福建省

福州

福州特別市は福建省城及び閩侯縣城のあるところで、河口にある馬尾の上流約九哩、閩江北岸を去る十二町、福州平野の一角にあり、周圍七哩にわたって幅一丈二尺、高さ三丈の城壁を廻らし、人口約三十八萬を有する福縣第一の大都會で、廣東、厦門と共に南支に於ける最も古い開港場である。

事變勃發後我が海軍の海上封鎖に遭ひ、戦々兢兢として皇軍の進出を危惧

ひ、戦々兢兢々として皇軍の進出を危惧してゐたが、その後、我海軍は福州の嚴重なる封鎖を行ひ、遂にその死命を制し、完全に我が勢力下に置くに至つた。

殊に今までは死物に等しく何等の發展を見なかつたが、福州には日本租界もあり、對岸には臺灣を控え、基隆とは發動機船で往復するほどの短距離、殊に臺灣人の祖先は、殆んど大部分が福建から移住したといふ密接な關係を有する間柄であるから、邦人の進出には頗る有利な條件を備へてゐると言ひ得る。

福州の發祥は遠く春秋戰國時代に、彼の越王勾踐の子孫無諸が閩越王として都を定めたに始まり、その後、幾變遷を経て一八四二年南京條約により開港場となつてから漸次發展した。

福州からは精巧をもつて知らるる、漆器の外、傘、皮箱、龍眼樹彫刻品、竹器、骨細工等を産し、福州平野からは糯米、閩江西岸新州以北の平坦地からは甘蔗、南臺附近からは珠蘭、茉莉花

郊外からは蜜柑、荔枝、龍眼肉、茶等を産する。特に白沙附近は米田、果樹園が多く、龍眼、蜜柑、桃などの産地として知られてゐる。

又閩江の河口にある馬尾は福州の附屬港で、江中の羅皇島と相對してゐるが、汽船、軍艦の錨地で海軍造船所があり、大船は溯行が出来ないので貨客は小蒸汽によつて福州と連絡するやうになつてゐる。なほ福州の北方十華里の壽山は、印材として珍重せらるる、田黄をはじめ、東洋に於て愛玩せらるる、魚腦、環凍、杜陵紅等の名石を出すので著名である。

我が國では明治五年に早くも此地に領事館を設け、その後總領事館に昇格し又日本租界を獲得して發展を策し、曾ては臺銀、商船、物産の各支店及び臺華公司の物産陳列所を設くる等邦人の活躍が相當活潑であつたが、その後排日の空氣が浸潤するに従つて打撃を受け、事變直前には在留邦人三百五、六十人の外、臺灣籍民約一千五百名を有したけれども、これら邦人は大正十

年頃を頂上として排日等により漸次減少し、事變勃發によつて引揚げの已むなきに至つた地であつた。

厦 門

鼓浪嶼の租界改組問題で注目を惹いてゐる厦門は福州に次ぐ福建省の大都會であり、我が臺灣の高雄とは指呼の間にある南支の良港である。

厦門の漳江河口なる厦門島の西南隅にあるが、四通八達の要地で、早くより沿海防禦工作の中心となつてゐた。廣東、福州と同様に、わが天保十三年に開港場に指定され、人口約十八萬二千餘、港は内外兩港に分れ、厦門島鼓浪嶼間を内港とし、兩岸に大小新舊の碼頭約三十を有して居り、又鼓浪嶼と厦門島間を外港の中心とし、絶好の避難地となつてゐる。

この地は廣東省の汕頭と共に華僑出入の一大門戸であり、汕頭華僑のタイ國進出に對し、厦門華僑は馬來半島、新嘉坡方面に出稼し、馬來半島全人口の三五%新嘉坡人口の七割を占むる華

僑の大部分は、厦門華僑だといはれてゐるほどである。

特別市政府の外、思明縣城、厦門大學、各國領事館、海關等があり、租界の所在地たる鼓浪嶼は周圍二・八五哩の全島花崗岩よりなる小島であつて、風光明媚をもつて知られ、厦門は地獄鼓浪嶼は天國とさへいはれてゐる。

我國との公式な關係は、明治八年領事館を設置した事に始まるが、臺灣の領有によつて重大なる意義を有するに至り、吾が臺灣人にしてこの地方に於て活躍するもの多く、厦門領事館内の臺灣人は事變前には九千人を超え、排日による日本人の勢力微弱に反し、彼等は相當の地位と勢力とを有し、凡ゆる方面に活躍してゐた。従つて臺灣との貿易も相當の額に上り、しかもその七割は彼等の取扱ふところとなつてゐる。現在邦人數は約一萬二千の多數に上りうち八千人は臺灣人で、我が權益の確立に伴ひ、將來彼等の厦門地方に於ける發展は、一層活潑になるであらうことは豫想にかたくないところであ

る。

三 都 澳

福州の北方、海路約七十哩にある寧德縣下の貿易港で、南支稀に見る良港であるが、干潮の潮差が甚だしいので干潮時には船舶が港岸に近づくと得ない不便がある。茶の重要市場で、同時に寧德縣下の物産たる煙草、茶油、桐油、藍砂糖、紙、粗磁器等の集散地である。人口は約二千に過ぎない。

永 春

陳崑溪左岸に位する人口五千の小市街に過ぎないが、その西門外五華里の地にある長街は東西約六華里の細長い市街で、人口約二萬を有し、晉江より上下する河舟及び物貨は悉く此邊に集るので相當の活氣を呈してゐる。

莆 田

海岸を去る四華里、莆田縣城のあるところで、木蘭溪の運河が東・南・北の三方を繞り、城壁の高さ三丈、周圍二

十華里、往年は繁華を極めたけれども近年は東北方の涵江に商權を奪はれて昔の面影がない。人口約五萬。

長 汀

汀江の本源、鄞江の右岸にある長汀縣城の所在地で、人口約六萬。沿岸一帯より煙草、竹器、小麥、茶、筍、椎茸、木材、薪炭、鐵等を産し、韓江を下つて廣東省方面に移送せられ、又、廣東省方面より鹽その他新貨を移入しその大部分を江西省瑞金又は齊化方面に輸送し、瑞金より江西布、木綿、藥材、落花生、茶油等を移送してゐるが長汀にはこの仲繼商が非常に多い。

龍 溪

漳州とも稱し、紫陽、霞漳ともいふ。龍溪の北岸に位し、豊饒なる漳州平野を控へ、人口十萬を算し、厦門に次ぐ南閩の都會である。昔は頗る繁榮せる貿易地であつたが、厦門の開港によつて致命的打撃を蒙り、今は井然たる街衢花崗石の豪華な大道に、在りし昔を

偲ばしむるに過ぎない。
しかし龍溪、九龍江の水運を利用して相當の物貨が集散せられ、殊に原料品は當地に於て加工精製せられて各地に移出せらるゝものが尠くない。

廣西省

梧州

梧州は昔の蒼梧で一八九七年ビルマ條約にて廣東省の三水と同時に開放された貿易港である。廣東、廣西兩省の境界に近く、西江、桂江の合流地點で廣東から約二百哩、小型汽船は西江を溯行する事が出来、廣西、雲南、貴州の奥地と廣東、香港を結ぶ交通關門である。

歴史的には舜帝が南巡の折に此地に歿したと傳へられ、市外三哩の大雲山には舜帝の墓があり、禹の時代には安南鎮撫の總督府が置かれたといふ事になつてゐる。

市の人口は二十萬と稱され、三分の一は水上の船は梧州と同じく蒼西門大

一は水上の生活者である。市街は城内と城外に分れ城内は約四平方哩あり、城内よりも城外殊に南門外の桂江岸北門外及び西江岸は商業地域として繁華を誇つてゐる。街路は二間乃至三間の幅を有し、不完全ながら下水道も完備し、支那市街としては清潔なる事稀である。然し城内は何等設備されず混雑した支那街であるが、それでも一八九四年の洪秀全の長髮賊の亂に遇ひ大火に焼拂はれて後、新築して面目を一新されたものであると云はれてゐる。

梧州の珍風景は商館、旅館をはじめ汽船會社、税關その他の大きな建物は江上に浮んでゐる事である。それは船(ホントン)と云つて、その構造は二隻の大きな船を一つにして、その上に丸太を以て組立てた家で屋根は二段になつてゐて、一段と二段目から換氣する仕組みとなつてゐる。これは西江、桂江共に氾濫なきため、その氾濫に備ふる爲案出された特殊建築の家屋といふ事が出来る。

廣西省下の物産は殆んどこの地に集

散吞吐されると云つてよく、その取引先は香港及び廣東で省州の物資のみならず、雲、貴兩州の物資もこの地を通過するので市内は相當繁華である。

南寧

開市場南寧は梧州から西江を遡る事三百六十哩の梧州に次ぐ廣西第二の商業地である。歴史的には相當古く、前漢時代は鬱林郡が置かれ、唐、宋の時代には邕州と稱し、明は南寧府を置き、清末に邕寧安縣と改め、一九〇七年に清國政府が率先して開放した所謂自開商埠にして、その點他の商埠地の如く、條約により開放した商埠地とは趣を異にする。

民國六年桂林から省城をこの地に移されたのであるが、事變以後再び桂林に移された。現在は商埠地として、また政治的に邕寧縣の首都である。人口は約十萬五千と云はれ、市街は城内と城外に分れてゐる。南寧城は宋代の築城に係り、周圍六支里、その形状は、略々三角型をなしてゐる。城外が城内

より繁華な事は梧州と同じく蒼西門大、沙街、棉花街などは二間から三間の美しい石を敷きつめた垣々たる道路で下水溝も設備されてゐる。

江上の船は梧州と同じである。住民は怠惰に嫖、賭、煙の三惡習が盛んである。

桂林

廣西省政府所在地桂林は天然の城寨をなしてゐる。民國の當初は此の地が省城の所在地であつて、舊都に復したとも云ふ事が出来るが、四方は屹立せる山脈を以て包まれてゐる。即ち北から東にかけて大度嶺山脈が走り、南北に桂江が流れてゐる。

市の人口は大體十五萬といはれ、風光絶佳、南畫そのまゝの風景で、桂林の山水は古來天下の美と謳はれるもまた宜なるかなである。市外は清楚にして高さ二丈三尺、周圍十餘支里の城壁に包まれた都城である。昔支那文壇の巨匠と謳はれた柳子厚は「桂林は鑿山多し、地を發して峭壁し、四野に林立す」

其他

廣州灣

と、その天險を語り、また苑石湖は「桂林の峯は堀然として突起し、玉筍瑤參森列して際りなし當さに天下第一となすべし」と奇岩怪石の情を歌つてゐる。

廣州灣は一八九八年(明治三十一年)に獨、露、英がそれ、膠州灣、遼東半島、威海衛を租借したので、佛國も權衡を保つために三十二年支那より十九ヶ年間租借したものであつて、廣東省內雷州半島の東側なる遂溪縣通明港、志滿、赤坎埠を境界とし、吳川縣下の一部と、東海、碣洲二島を包含してゐるが、佛國は租借と同時に赤坎埠から安鋪までの鐵道敷設權を獲得したにかゝらず、今に至るも敷設されないし、西營に大市場を建設する計畫も中止となり、何ら治績の見るべきものがない。たゞ純粹なる支那人街たる赤坎は人口五千に過ぎぬ小都邑であるけれど

澳門

澳門は廣東省中山縣の南端にあるが葡萄牙がこの地に占據して租借料を拂つたのは明末の嘉靖十二年或は十四年即ち一五三二―四年以來といはれる。その後一八四八年(嘉永元年、徳川家慶時代)に至り、借地料の支拂距離に端を發して澳門總督殺害、葡萄牙の澳門占領等のことがあつて、一八八七年(明治二十年)遂に葡萄牙領となつた。人口は十六萬を算するが、そのうち十五萬以上は支那人であり、昔は葡萄牙人の數世紀に亘る東洋貿易の根據地として殷盛を極めたが、現在では僅かに設備や建物にその面影を止むるのみである。

新生の香港島

沿革

香港はかつては支那領であつたが、一八四二年、英國の極東侵略の第一歩の犠牲となり、阿片戦争により支那より奪取した島である。

阿片戦争とは、英國は支那へ武力的威壓を加へて盛んに阿片の密輸をなしそれが暴露して没收されるや忽ち事を構へて戦争を起し、一八四二年の南京條約により英領となつた島である。而して阿片により支那から搾取した巨億の富を以つて文化を築き、この地を足場として支那侵略を開始され、一八六〇年に九龍二・七五平方哩。次いで一八八八年に九龍租借地三五九平方哩と相次いで侵略し、以來英國の東亞侵略の牙城として横暴を極め、かつては抗日の策源地となつてゐた。

皇軍占領

昭和十六年十二月八日大東亞戦争勃

發するや、我が陸海空軍が猛攻を開始し、十二月十七日九龍要塞を攻略し、香港島の死命を制するや我が軍は無辜の民を救はんと軍使を派遣降伏を勧告したが、頑迷にもこれを拒絶したので、我が陸軍精銳部隊は、哀れ斷末魔の抵抗を続ける敵砲火を物ともせず十八日午前九時五十分敵前上陸の敢行に成功、ブレイマー・ヒルより香港市街に突入、遂に翌十九日英軍は降伏した。ここに積怨百年、四億の膏血を啜つた香港は完全に我が皇軍の占領する處となつた。

面積・人口

香港は廣東から南東へ七五哩、珠江を遡れば九一哩、澳門から東へ四〇哩の位置にあり、周圍僅か三二哩（わが佐渡と豊岐を合したのより稍々大きい）の小島である。

島全體が花崗岩から成り、高峰ピクトリア・ピークが一千八百二十三呎で

その北東にピクトリ市街が擴がり、島全體が大規模な公園地帯を形成してゐる。市街は全く歐風の建築物が揃ひしその向ふに聳ゆるピクトリア・ピークの山頂まで緑の山腹には外人家屋が点在し、その裏山には華僑の別荘地帯がくり擴げられて居り、文化施設は完備してゐる。

ピークに登れば、港内の碧色の海と對岸の九龍の青山の眺望絶景にして、げに一幅の繪の如く、英領當時このピークには英人以外には居住の權なく、住宅街も邦人に望すら貸されなかつたものである。

住民は九割八分までは支那人で、平時は八十萬内外であるが占領當時は支那より戦禍をさけて居住するもの多く百七十萬に達したが、我國占領後これが歸郷を勸奨した結果、現在約八十萬で邦人は千五百名内外となつてゐる。香港島は南支の咽喉を掌握して居り貿易港として繁盛を極めて居る。

進出する邦人事業會社

◇株式会社福大公司

支店 廣東長堤大馬路七九臺灣館内
資本金三百萬圓、本社臺北市北門町八、同社は臺灣拓殖の小會社で南支を舞臺に産業開發に雄飛、厦門では製氷乗合自動車、貨物運輸に活躍する等南支に於ける邦人事業の先驅として雄飛してゐる。支店を南支では廣東、厦門汕頭に置き多角的發展を示してゐる。

◇株式會社八木商店

本社 上海江西路二七哈爾登大廈三〇六
支店を南京、廣東、北京、青島、天津、濟南等の主要地に置き、綿糸布、毛織、人絹、生糸、棉花 雜貨等の輸入貿易に發展してゐる。

◇日本タイプライター株式會社

出張所 中山東路五五號
資本金五百萬圓、本社東京市京橋區寶町一ノ二〇の支店で、タイプライター機、謄寫版、モノタイプ、精密機械器具等の製作及輸入販賣に發展中

◇三菱商事株式會社

支店 廣東市大平南路六二號
我國の海外輸出入貿易商社として、世界的に知られてゐる。支那では支店を天津、北京、青島、上海、漢口、廣東、香港等に、出張所を各主要地に置いて發展してゐる。

◇三井物産株式會社

支店 廣東永漢北路一九六號
輸出貿易商社として、三菱商事とならんで斯界に雄を誇つてゐる。支那では天津、北京、芝罘、濟南、上海、南京、蕪湖、蚌埠、鎮江、漢口、厦門、廣東、香港等に支店及出張所を置く。

◇國際運輸株式會社

本社 大連市山縣通り二二二號
同社は資本金四百萬圓、大陸に於ける貨物運輸事業に發展中にして、海陸運輸、貯廻漕及曳船、船内作業請負、埠頭倉庫等の運輸關係事業を經營してゐる。上海、南京、廣東等各主要地に

支店を置き活躍中。

◇大日本麥酒株式會社

出張所 廣東市大平南路二號新華ホテル
資本金九千四百萬圓、本社東京市京橋區銀座西二ノ一、北支、中支、南支に進出、麥酒工場經營發展中。廣東市西村增街西增街に大工場を經營活躍中

◇臺灣銀行

支店 廣東市長堤七九號
資本金一千五百萬圓、本社臺北市榮町一ノ一、廣東に進出し、一般銀行業務爲替業務に活躍してゐる。海南島海口、香港等にも支店在り。

◇橫濱正金銀行

支店 廣東市沙面五二號
資本金一億圓、本社は橫濱市中區南仲通り五丁目、本社事務取扱所東京日本橋區本石町一ノ六、南支では廣東、海口、香港等に進出發展中。

◇株式會社鶴谷商會

廣東長堤大馬路二〇號

同社は綿糸布、人絹織物、雜貨、食料品等の輸出入貿易業として、南支では廣東を中心として活躍、堅實な發展を示してゐる。

◇株式會社岩井商店

本店 大阪市東區北濱四丁目四三
資本金一千五百萬圓、支店を北京、天津、青島、上海、漢口、廣東に置き輸出入貿易、商品賣買業、事業投資等に發展してゐる。

◇大倉洋行

本社 東京市京橋區銀座二丁目
支店を天津、上海、出張所を青島、漢口、北京、濟南、太原、廣東に置き諸機械、電機材、建築材料、工業品その他皮革、羊毛、食料品、雜貨等の貿易販賣に發展中。

◇三興株式會社

支店 廣東市一德西路五〇六號
資本金三千六百萬圓、本社大阪市東區北濱五ノ三五、舊伊藤商事にして、一般貿易業に活躍する一方、投資事業會社としても著名、支店及出張所を支

那各主要地に置き、活潑なる發展ぶりを示してゐる。

◇東亞煙草株式會社

本社 東京市麹町區内幸町二ノ一三
資本金一千五百萬圓、大陸に於て煙草製造販賣に當り、煙草工場を大連、上海、漢口、廣東に置き、大陸煙草業界に雄飛、發展中。

◇日本棉花株式會社

本社 大阪市北區中之島二ノ一〇
資本金一千二百七十五萬圓、棉花、綿糸、綿製品、人絹糸布、生糸、黃麻米、雜貨の輸出入業に發展、支那では上海、天津、南京、廣東その他各主要地に支店を置き進出してゐる。

◇株式會社丸永商店

廣東市大平路九七號福興公司内
本店は大阪市東區南久太郎町二丁目支那では支店、出張所を青島、天津、上海、北京、南京、濟南、蕪湖、漢口、廈門、廣東等に置き綿糸布、織物、機械器具、化學工業製品、食料品等の輸出入貿易に進出發展中。

◇株式會社野崎商店

支店 廣東大平南路一九九番南ビル
本社横濱市中區相生町二ノ四七に在り、同社は前者同様綿糸布、人絹織物、食料雜貨、雜貨等の輸出入貿易に發展一流會社に伍して活躍してゐる。

◇日商株式會社

本社 大阪市東區今橋三丁目日商ビル
當社も我が對支貿易商社として一流の業績會社にして、南支では廣東に支社を置き飛躍中である。

◇株式會社廣東製紙廠

本社 廣東市長堤大路二四四號
同社は國際商事系の製紙工場にして廣東を舞臺として南支需要の一般印刷用紙、新聞輪轉紙等の製造に雄飛してゐる。

◇國際電氣通信株式會社

本社 東京市麹町區大手町二ノ二
同社は國際無線電信電話事業會社にして對外送受信に活躍してゐる。南支では廣東、海南島では海口に支社を置き電信電話事業に雄飛活躍中。

南支進出案内

渡航手續

南支も北支・中支と同様である。種痘を受けねばならぬ事も同様で、また廣東へ行く場合は種痘、コレラ、チブスの各豫防注射が必要です。

南支へのコース

南支行きのコースは、神戸より廣東への航路と、臺灣廻り廣東行の航路とがあります。次に各航路やその船賃を示すと。

▼阪神・廣東線

大阪・神戸—門司—廈門—廣東行で内地から廈門まで船賃(三等)約三十五圓、廣東まで四〇圓

▼門司・基隆線

一等五五圓、二等二八圓、三等一八圓。

▼高雄・廣東線

基隆—高雄—汕頭—廣東の順で、基隆を起點としての船賃(三等)—高雄まで六圓、汕頭まで一二圓、廣東まで二一圓。

▼基隆・廈門線

基隆—廈門—汕頭の順で、基隆を基點としての船賃(三等)—廈門まで六圓、汕頭まで一二圓。

▼基隆・香港線

基隆より香港まで一等五四圓、二等三六圓、三等一八圓五〇錢。

備考

◎船賃は四歳以上十二歳未満は半額、四歳未満は一名無料、一名以上は一名に付四分の一の額です。

◎右船賃は交通税等は附してありませんが、これに交通税等を含めると多少は高くなります。尙船賃等は偶々改正される事がありますから、渡航が確定したら船會社に照合されると、その時のものが報知してもらはれます。

◎出船日等は平時の場合には、各主要地の新聞に廣告されてゐたものですが、現在は「防諜」關係等により、確實に渡航が許可されたものでない限り報知されませんから御注意下さい。

服裝

一月、二月の二ヶ月は我國の春の氣候である外、あとは常夏の氣候であるから、その積りで用意なさい。やはり軍服にまぎらばしい服装は禁じられて居りますから忘れなさい。

その他の注意は北支篇・中支篇に記載と同様です。尙宿泊料は中支と略々同じです。

その他

就職の事情等は北支篇に説明してあると同様と考へて下さい。居留民團としては主なるものは、廣東、廈門、汕頭、香港等には出來てゐる。その他の地も邦人の増加次第出來て行くでせう。

支那への航路

北支線	日華連絡線(客) 長崎—上海
神戶上海連絡線(客)	神戶—上海
中支線	横濱上海線(貨) 横濱—名古屋—大阪—神戸—門司—上海
阪神上海線(貨)	神戸—大阪—門司—上海
南支線	阪神廣東線(貨客) 大阪—神戸—門司—廈門—廣州
	基隆廈門線(貨客) 基隆—廈門—汕頭
	基隆香港線(貨客) 基隆—廈門—高雄—香港—廣州
	高雄上海線(貨客) 高雄—基隆—廈門—基隆—上海
	高雄天津線(貨) 高雄—基隆—大連—天津
船會社	東亞海運株式會社
本社	東京市麴町區内幸町二丁目十三番地
横濱支店	横濱市中區海岸通り五ノ二六
大阪支店	大阪市西區本田町住友ビル

神戸支店	神戸市神戸區浪花町大同貿易ビル
門司支店	門司市東港町一
長崎支店	長崎市常盤町四
京城代理店	京城府南門通二ノ二三(大阪商船内)
基隆代理店	基隆市明治町一ノ八(大阪商船内)
高雄代理店	高雄市新濱町三ノ五(大阪商船内)

主要都市在留邦人數

中華民國に於ける邦人人口は日増加の一途を辿り、昭和十五年七月の調査は合計四十五萬二千であつたが、昭和十六年四月には五十萬餘となり、十ヶ月間に約五萬に近い増加を示してゐる。

次に昭和十六年七月一日調査在支主要都市邦人人口を示せば(千以下記載せず)

北京	八萬二千人	天津	五萬一千人	青島	三萬
濟南	一萬九千人	太原	一萬五千人		
石門	一萬三千人	上海	八萬三千人	南京	一萬一千人
漢口	九千人	廣東	一萬二千人	廈門	九千人
汕頭	二千人	海口	一千人		

等である。尙香港は一千五百に近く、澳門にも約數十人の邦人が在留してゐる。

海南島篇

位置

海南島は昔、珠崖と稱した事もあり、瓊州或は瓊崖とも稱せられてゐる支那南海に在る孤島で支那第一の大島である、その位置は正確に云へば東徑百八十九度三十七分より百一十一度三分、北緯十八度九分より二十度十分に至る面積約二千六百五十方里の大島で、廣東大陸の西南に位し、廣東省雷州半島の南方南海峽を距てて約二十海里、帆船でも順風なれば三、四時間にて達し得る地點にあり、西は印度支那に望み、南はパラセル島を距て、南洋群島に向ひ、東にヒリツピンを控えてゐる、わが臺灣が二千三百三十二方里であるから、臺灣より大きく、臺灣の南端が北緯二十二度で、海南島の北端が同二十度であるから臺灣より餘程南に在る譯で、昔からこの兩島は支那の兩眼と云はれたものであつて、臺灣は薩摩芋に似てゐるのに、海南島は馬鈴薯に似てゐる。

地勢

地勢は島の中央を黎母山脈が東西に走つて本島を南北に

二分し、その南部は大體高原地帯であり、北部は大平野となつてゐる、黎母山脈以南には更に五指山脈と金鷄山脈とがあるが五指山脈の五指山は海南島第一の高山で本島の五峰をなし直立海拔六千三百尺であり、他は海拔五千尺以下の山嶺である。山勢はその名の如く五支脈をなし四方に傾斜し恰も釜を伏せたやうな形をなして、河川はこれを源として六條あり内、南渡江、北門江、文瀾水の三條は北流し加積溪は東流し、昌化江は西流し、陵水溪は南流してゐる。中でも南渡江は黎母山脈を経てこれに合する支流と共に一大河川となり本島の首都瓊山縣を経て海口港に注ぎ、その流域一帯は地味肥沃な一大平野をなしてゐる。

氣候

氣候はその地勢によつて推測せられる様に、北部の平原地帯と南部の山岳地帯とによつて雨期その他氣象も異つてゐるのである。本島はその位置、臺灣より南に在り熱帯圏にあつて、冬期も霜雪を見る事なく凍寒はない。所謂常春夏の氣候にして年中綠葉と花を見、冬期比較的寒氣を覺えることが僅か數日に過ぎぬといつた氣候である、蘇東波も

「四時皆似夏、一雨便秋成」と詠じてゐる。氣象は變り易く一日中屢々變り、晝間は暑氣烈しく、夜中には冷氣を覺ゆる程になるといふ南洋地方の氣候と同様であつて、殊に北部は大陸の影響を受けて朝夕と日中との温度の差が大であつて、十一月、十二月、一月、二月の四ヶ月は冬期で温度最低は華氏五十度に降ることがあるがそれでも日中は華氏八九十度に達するといつた状態で夜中多少冷氣を感じる程度であるから夏期の候と變りなく、冬期の旅行者も日中は強烈な日光の直射を避けるためヘルメット帽を用ゆる程である。三、四、五、六、七、八、九、十の八ヶ月は極めて暑い最高氣温は九十八、九度で、毎年平均の最高氣温は約九十一度、最低氣温は六四度四となつてゐる。次に海口市の温度表を掲げますと。

月別	平均			月別	平均		
	最高	最低	温度		最高	最低	温度
一月	六六・九	五三・一	八三・三	七月	八五・三	九一・〇	七六・〇
二月	六四・九	五二・一	八二・五	八月	八五・〇	九一・〇	七四・〇
三月	七〇・七	五三・〇	八二・二	九月	八二・二	九一・〇	七三・〇
四月	七五・三	五三・〇	八二・〇	十月	七五・〇	九一・〇	七三・〇
五月	八三・一	五三・〇	八二・〇	十一月	七三・〇	九一・〇	七三・〇
六月	八三・七	五三・〇	八二・〇	十二月	七三・〇	九一・〇	七三・〇

風雨は中部山岳地帯と海濱地方と異にして、概して山岳地帯は雨多く、海濱地方が風が多い。本島の雨期は五、六、七、八の四ヶ月でこの季節には降雨が数日続くが、雨が續

面積・人口

けば冷氣を覺える。冬は雨は極めて稀である。風は春は多くは東風、夏は南風、秋は西風、冬は北風が多い。瓊州府志に「熙安間多颶風、颶風者具四方之風也、一日懼風、言怖懼也、常以六月興、未至時三日鶴犬爲之不鳴、大者或至七日、小者一二日、外國以爲黑風」とある如く颶風は相當猛烈を極めるものがありその時雨を伴ふ。熱帯暴風の襲來は吾が臺灣は殆ど毎年見舞はれ相當被害を見るに反し、海南島は回数少きのみならず、襲來なき年もあり、被害程度は大した事はない。貿易風は年中島上を訪れ夏季もこれがため比較的凌ぎよい氣候である。

海南島の面積は最近の支那側の調査したる統計表によれば九萬七千五百四十三方支里にして、平地面積三二、五五六方支里、田畑面積三、八八三、二〇〇支畝、森林地面積二、三九九、五〇〇支畝、荒地面積四七、八九三、六四〇支畝となつてゐる。島内は十三縣であつたが最近に至つて山岳地帯に三縣を加へ十六縣になつてゐる。

人口は二百五十萬とも二百二十萬とも云はれてゐるが、民國十九年廣西南區善後委員黃強の發表せる海南島總人口は二百十九萬五千六百四十五名、内男百十九萬三千六百六名、女百萬二千五百二十九名、蕃人は約二十萬と推算さ

れ、全島の總戸數は三十七萬三千九戸、二五年瓊崖統轄委員公署許廷杰の發表せる全島十六縣の總人口二百二十萬にしてその縣別人口は次の如くである。

瓊山縣	三七二、二二一人	瓊東縣	八九、八二八人
樂會縣	一三、八六六人	文昌縣	四一七、二五八人
安定縣	一一六、三六八人	萬寧縣	一三七、六六三人
陵水縣	四八、三二一人	臨高縣	一四五、五四五人
崖縣	八九、九二二人	澄邁縣	一四五、一六七人
昌江縣	四六、九三八人	△樂東縣	九二、五四〇人
感恩縣	四二、一八四人	△白沙縣	五六、九〇〇人
儋縣	一九〇、六四九人	△保亭縣	一四、六四〇人

△印は新設三縣である。

住民

海南島の人口は全部で二百二十萬、これを比較してみたら我國の福岡縣一縣の人口にも満たないのであるから如何に人口が稀薄であり開拓の餘地があるかが判る。

住民は上記の如く主として漢人と黎人とからなつてゐるが、その各々に就て簡単に述べて見よう。

漢人 本島の漢人は廣東省に屬してゐるが、廣東省から渡來したものより浙江、福建より來住したものが多し。その原因は歴代罪人がこの島に流されて來てそのまゝ、定住したものや、官吏軍人が赴任して定住したもの、亡命者、

貿易商人等が大陸から渡つたまゝ、繁殖をせるため、浙江人、福建人に次ではやはり廣東人、廣西人である。初期に於ては殆ど海濱附近に住んだものであるが、原住民族の黎族、苗族を驅逐して次第に内地にまで入るやうになり、之によつて黎族その他の未開の種族は次第に山地に入り込むものが多くなつたものである。本島は南洋華僑の本據として知られ、その原因は地理的關係と、その祖先の海外移住を好む血を受けてゐる爲である。

黎族 黎族は熱帯とも稱せられ土着民族の内でも比較的に開けた後漢時代の俚族であつて、多く山地に穴居生活に等しき、極めて簡単な茅屋を營んでゐるのが大多數で、軒は低く垂れて恰も盆を伏せたやうな家屋に住んでゐる。屋内の床は地上二尺位にて竹、籐の類で編んだ簾を作り、草などを敷いて坐臥し、光線は殆ど入らない薄暗い陰惨なものだ。常に漢人と接近して、職業は多く農業、牧畜に従事してゐる。衣服の如きは漢人と變りなく、婦人は顔を造つて顔面に五個の三角形の花紋を刻みて髻を結ぶの古有の特徴がある。衣服はやはり漢人に習つて殆ど變らない。内職として織物や縫物などを盛んにするがなか／＼巧妙である。言語は特有のものを持つてゐるが漢人との交渉加はるに従ひ近來漢語を解するものも多く、殊に普通教育を受くるに至つたものは皆漢語に通じてゐる。主として崖縣、寧遠河、望樓溪、昌江河上流、瓊山等南部及び山岳地帯に住んでゐる。

伎族 伎族は生粋の土着民族で、山岳地帯でも最も山奥の五指山附近に住んで殆ど都會に出て来ない。臺灣の昔の生蕃のやうなものである。黎族の一種族と見なされてゐる。その性は慥慥で農の外は狩獵を生業として居り、漢人との往來は甚だ少ない。男子は黎民の未開の分子と略同様に以下に述べる未開種族とも漢人に接近する者は漢人化して殆ど變りないが、未開の者は多くは木綿の布で下股を掩ふてゐる有様は日本人の褌姿とよく似てゐる。女子の衣服は襟に紐の類をつけず銅線などで結んでゐる。袖は肘までの頗る簡単なもので、顔はやはり造り、頭には五色の珠串などを置き首に銀の飾りなどする。

俾族 俾族も亦土着民族で、これも黎族の一種で性は慥慥であり、最もよく労働に耐へる。多く崖縣、藤橋地方一帶の南部海邊、昌江、感恩の沿海等に別世界を造つてゐる。男女成長すれば別居し、男は前額に著髪し衣服は殆どつけず褌一點といふ姿である。農業を營み、漢人の開墾などに雇はれて働きもする。

苗族 苗族は黎族と共に先住兩民族の一方に屬するものであつて。昔日廣西方面から移住して來たものと云はれてゐる。大陸にゐる苗族と同一種族で、殊に廣西十萬火山の孫人とは最もよく似てゐる。殆ど山地にばかり生活して居り、山を焼いて畑とし耕すことがあるが、あまり定住せず常に移動して歩く。男子も衣服は長く、女子はよく紡ぎ頭上に束髪を置いてゐる。常に頭に布を巻いて帽子の代り

にする。器具は木竹を彼等獨得の細工をして用ひ、機器は漢人から購入したものである。漢人に雇はれて働くものも甚だしく、要するに極めて未開の少數民族であつて主として儋州、安定、恩河、陵水等の上流地方に住んでゐる種族である。

教育と文化

海南島の教育及文化の程度がなほ低いことはいふまでもない處である。全人口約二百五十萬の内學齡兒童は約五十萬を有するが就學兒童は極めて少ない。全島で小學校の總數は約二千餘校である。その内文昌、瓊山、安定三縣が比較的に文化が進んでゐて、小學校數も他縣に比して遙かに多い。中等學校は公私立を合して師範學校は僅か三、中學校十四、女學校三で、この外農林講習所一であるから、これを以つて文化の程度が窺はれよう。

新聞は海南島で僅か一新聞、その他に雜誌週間一、月刊一があるのみである。圖書館といふのが島内に合計十二あるが施設は完全ではない。

黎族等の教育の程度は紹介する程のものがなく、全島で小學校三、簡易小學校と稱する小屋式のもの十餘ある位のものであるが近時、これが向上策も計畫されてゐる。

交通

航空路 航空路は、廣瓊線として廣東—海南島—北海を経て引返すもので定期としては一週四回である。

主要都市

本島の主なる都市は、海口市、瓊州市、嘉積市の三であつて、その他は未だ都市と稱するに足りない。地方商業の中心地、又は港市といふも、大體その人口は僅かに千乃至一二千の程度で、これら都邑は全島を通じて三十餘が在る。次にそのうち大體主なるものに就いて概記すると

【海口市】

海口市は海南島の北部瓊山縣に在り、本島第一の都市で文化と交通の起點若くは中心地となつてゐる。人口は約五萬三千にして、在留外國人は宣教師又は宣教師關係師等で約五十名でうち米人が約四十人、次いで佛國人と英人である。我が邦人は事變直前まで勝間田氏一家五名だけであつたが占領以來進出者激増され現在五千餘名を數へ猶年々増加されつつある。

主要官署の主なるものは、公署、交通處、公安局、海關、瓊海關監督公署、郵便局、無線電信局、學校等で我國領事館も本市に在る。外國人建物としては、米國スタンダード會社倉庫、英國アジア・チツク・ペテロム會社倉庫、米國教會立福民醫院、佛國立中法醫院、教會、布教所等がある。

海上 本島の諸港中、中汽船の出入し得るのは海口港と三亞港の二港であつて、三亞港に出入する汽船は殆ど鹽積船に限られてゐる。本島の港灣は築港せるもの全くなく各港とも天然のまゝのものなれば淺洲多く、大汽船の入泊するものは現在ない。

汽船航路は、「香港、海口、シンガポール線」「廣東、香港、海口、北海線」「香港、廣州灣、海防線」「香港、海口、タイ線」「香港、海口、北海線」「廣東、香港、海口線」「臺灣、香港、海口、北海、海防線」がある。

陸上 陸上交通は公路といふ自動車路が主であるが、民國十年まで公路なるものがなく、貨物の運送は水路による外人夫によつたものであつたが、外地より歸來せる華僑等の奔走によつて資本を集めて道路修築を始めたものにして最近の調査では既に出來上つて現に自動車の通じてゐる道路の全長は三千六百軒に達し、自動車の交通により頗る便利になつた。公路は文昌縣が起點となつてゐるものが多く、公路の内最も主要の道路は全島の海岸を一週する循環道路で一千七百餘軒、この幹線と奥地の主要都とを連絡する公路や、主要都邑間を結ぶ公路は出來てゐるが、然し黎族の住む山地には未だ公路なく殆ど自然のまゝになつてゐる。

尙本島には一本の鐵道もないので最近漸く計畫され起工されてゐるが、なほ當分の間その恩恵に浴する事は望まれない譯である。

市街は十餘條の舗装道路があり中山路、博愛路、新興路得勝路は商業の繁盛地で商家數百戸軒を並べて商埠地となり發展してゐる。殊に中山路は本市の最繁盛路で大商店、小規模デパート、各商社が構比してゐる。

海口港は海南島の代表的貿易港にして内外貿易盛んで、その年額一千二、三百萬元に及ぶ、輸出品の主なるものは牛豚、家畜、鶏卵、牛皮、檳榔、芝麻、瓜子、籐、鹽等で輸入品は洋綿布、石油、米、砂糖、麵類、雜貨、化學品等である。

【瓊州市】

瓊州市は瓊州ともいひ海口に隣接してゐて、瓊州の入口に海口港がある、昔日より本島の首府でまた縣城市である。早くより開けた處で漢の時代より著名であり唐の貞觀時代瓊山縣が置かれ清朝時代には瓊州府城が在つた、現在は海南行政督專員公署が置かれその他、官衙、學校等がある。

人口一萬二千、商業はその繁盛を海口に奪はれつつあるも、なほ製靴、米穀、反物、書店、雜貨店等の商舖が軒を並べてゐる輸出するものは靴、粗布、煙草、等で、輸入するものは皮、米、護謨等である。

【嘉積市】

嘉積市は瓊東縣の西南に位し嘉積漢の下流地に接す海口を距る二百五十支里。東部の商業中心地であり東部第一の市鎮である。水路、陸上の交通の便よく、人口は約六千、

煙草、牛皮、生豚、等で輸入は綿布、雜貨、銅鐵、器具、燒物、木材、石油、麻、紙料、藥品、桐油、食料品等で輸入は略同額。尙附近一帯は魚業が盛んである。

【那大市】

那大は儋縣の東南部、北門江の上流に在り、海口を距る三百三十支里、海口との間に自動車道路あり、水陸の交通便利で海南島西部に於ける第一の市鎮、南渡江の支流大江及北門江の上流一帯に開ける西部平原地方の中心地で、戸數約七百戸、人口約三千の小都會なるも附近土地肥沃にして護謨、珈琲、甘蔗等の栽培に好適され、その産額も年々増加されつつある、又錫産出の中心地として漸次繁盛を示してゐる。輸出は米、牛豚、豆、赤糖、家鴨卵、籐皮、鹿茸、錫、輸入品は綿糸布、雜貨、金物器具、石油、藥品、椰玉、魚鹽、煙草

【新興市】

新興市は臨高縣第一の市場で新盈、安全の兩港と相連つてゐる、鹽業及水産業は比較的發達されつつある。輸出は魚塩、生豚、海産物、籐竹、等で輸入貨物は綿糸布、雜貨、金物、紙、麻繩、木材、石油等である。

【南豐市】

臨高縣の西南那大より約五支里の地に在り、百年前は黎苗族の棲みし地で前清に撫黎局があつて、黎十峒を總轄した。今日でも漢黎苗三族の公共市場があり隔日の開市には苗黎族が雜沓繁昌する、人口約一千五百、西北部黎界への

市街は活況を呈し、地方物産の集散地として知られ、主なる輸出は檳榔、椰子、木材、牛豚、紅籐、蜜糖、等にして輸入品は洋糸布、石油、反物、雜貨、紙料、陶器等である。

殊に嘉積漢上流地は本島三大護謨産出地の一にして近年コーヒーの栽培も行はれてゐる。

【金江市】

金江は澄邁縣の縣城市である。自動車は海口に開け、水運亦南渡江による。陸路海口を距る百十三支里。本島西南部に於ける第一の市鎮にして、陸河の來往繁盛して居り、西南黎界地に移入される臨高縣産物の殆んどは本市を経て入蓄するため繁盛を見せてゐる。人口は約二千五百、輸出品は生豚、米穀、家鴨卵、輸入品は、反物、洋糸布、石油、黃豆等。

【便民市】

便民市は文昌縣城市にして漢時代、珠崖郡の地であつて人口約三千、文昌江によつて清瀾港に通じ陸路も發達して東北部の交通の要衝である、商業は輸入は反物、鹹魚、米穀、海産物、乾菜等で輸出は椰子のみである。

【新英市】

新英市は儋縣の最も繁榮せる市場であつて、新昌江及北門江とにより上流地方と聯絡す、西海岸は北海と對し大陸西部への要衝港市であり交通至便である。街路比較的廣く市街稍清潔なり、輸出貨物は紅魚、鰻、瓜子、赤糖、綠豆

門戸で、輸出は牛豚、獸皮、米穀、豆、豆油、芝麻、煙草、籐、家鴨卵、輸入は綿糸布、魚塩、金物、燒物、石油、紙料、藥品、古着、雜貨類。

【萬寧市】

萬寧縣の縣城市で陸路交通の要衝である、縣南及黎峒の貨物はここを集散地として市街は繁榮してゐる。主なる輸入品は綿布、煙草、燒物、乾菜、藥品、紙料、爆竹。輸出は牛豚、薑香、檳榔、椰子、木材、紅籐等である。縣城の西門外に牛坡一處があり毎四、八の日に開市して雜沓する。交易物は生牛、生豚を主として紅籐、竹材、雜貨、塩、米、鶏、家鴨、椰子、檳榔、家財、農具等である。

【和樂市】

和樂は萬寧の東北に在り、附近人煙稠密、地味肥沃である。尙東部地方に於ける漁業の中心地として知られてゐる。輸出は米、魚、輸入品は綿布、雜貨、藥品、煙草等である。

【博鰲市】

樂會縣萬泉河の河口に在り、東部海岸の略中央に位置し水運の要路に當つてゐる。樂會縣全部、瓊東、定安の南部及萬寧縣の北部地方の出入物資は總て、此の地を經由する。毎年春夏の頃澳門その他の各港の帆船が數十隻集り、賑かを呈する。輸出は薑香、檳榔、籐、藥草、木材、生豚、蜜糖、輸入品は鹹魚、塩、陶器、紙等である。

【北關市】
陵水縣、縣城外に在り、陵水流域に展開する陵水平野の中心に在り、人口約二千、地方物産の市場地、これらに帆船にて新嘉坡、澳門等に搬出する。主なる輸出品は米、木材、鹹魚、牛皮、籐、椰子、家鴨卵。輸入は石油、綿布、紙、爆竹、燐寸等である。

【藤橋市】
藤橋は崖縣第一の市鎮である。崖東黎峒及陸西黎峒の貨はこの地に集り交易される。交易の盛衰は黎峒の農産物の豊凶によつて決る。この近海は漁業盛んにして春夏の頃漁船集り市内は繁榮を加へる。人口約二千、島内開發と相俟つて今後の發展を刮目されてゐる都邑である。近年共匪に焚掠されて打撃を受けた。

産物は木材、籐、椰子、木耳、牛皮、米穀、鹹魚、赤糖、鹿皮、牛豚、椰玉、沈香等である。附近土地肥沃にして樹膠、椰子、珈琲、桐、漆、麻等の栽培に適すると云はる。

【三亞市】
三亞市は本島南部崖縣城の東南に位し、本島南部の大都市である。附近一帯は海塩の産地として知られ又漁業も盛である。三亞港は港淺く二、三千噸級の汽船の入港は出来な、鹽業の外崖縣の貨客の門戸として榮へてゐる。

産業事情

二千七百畝にして、總戸數四十二萬六千八百二十九戸の中農家戸數三十八萬五千三百六戸であるから住民の九割は農業に従事してゐる譯である。一戸平均し田畑は約十支畝である。

米 本島は米の栽培に各地とも適し、年三次作である。水田は殆ど人工的灌漑施設を用ひず、天然自然の地形を利用し得る低濕地を開いたものが多い。僅かに南渡江に沿ふ一部分に於て原始的水車等により揚水してゐる程度である。主なる産地としては嘉積溪の沿岸一帯、南渡江の上流及沿岸地方である。産量の最も多き縣は安定、萬寧、崖縣の諸縣で、之に次で瓊山、儋縣及び澄邁、瓊東、臨高、樂會、文昌、感恩、昌江等である。全島産額は約百二十萬ピクルにして大體自給し得る程度であるが、ただ交通不便にして需給の圓滑を缺くため毎年臺灣方面より一萬ピクルを輸入してゐる状態である。

甘蔗 は瓊山縣最も盛んにして、次いで萬寧、陵水、崖縣等である。その他の縣は栽培あるも少なく、感恩、昌江縣には殆ど産出しない。製糖法は土糖法と稱する原始的方法にて、即ち二輪車を二頭乃至三頭の牛にて回轉せしめ、石車間に甘蔗を壓搾して糖汁を取り、これを平鍋に移して火力を用ひて煮詰め、上面の汚物を汲みとり、更に別の鍋にてこれを煮詰めて製造する。壓搾能力は一石車一晝夜原料甘蔗約一萬斤内外にして一春季の製糖高四百餘ピクル乃至五百ピクルなり。

海南島は亞熱帯に屬し、七八月最も温度高くして一月が最も低い別項に述べた如くその差甚だしからず、且雨量は年平均七十五耗であり、植物の生育の諸條件に恵まれて居り、温帯、熱帯の農作物に好適され居り、殊に甘蔗、ゴム、コーヒー、椰子等は支那第一の産地である。

森林は五指山を中心として鬱蒼と茂る森林は千古斧鉞の原始林を想はしむるものがある。

鑛物資源は未だ詳密なる調査なきため、鑛種及其埋藏量の尨大なるは知るを得ざるも、現在判明せるもののみにも金、銀、鐵、銅、錫、鉛、硫磺、等二十數種に及んでゐる。

農業

本島は中南部が山地帯であるが、北部には肥沃の平野が開けて河流が縦横に通じて灌漑の便よく、農業に適されて居る。民國二十二年調査による農耕地面積は三百八十五萬

海南島糖業界目指して早くも邦人會社の進出が傳へられ種々調査が進められてゐる。

甘蔗 は本島至る所に栽培され居るものであり、殊に黎地は陸稻に次ぎ甘蔗の栽培盛んにして日常の食料は主として甘蔗その他の野菜類である。海南島の甘蔗は我國の麥の如き位置にあり、生のま、薄く切つて乾燥したるものを米と共に煮て食す。或ひは蒸酒製造料として用ゆる。本島の製産量三、四〇〇、〇〇〇擔にしてこれを以つてしても全島の需要を満たすに足らずといふ。

落花生 は質は油分及蛋白質に富み食料に供するを除き搾油及豆粕の製造に供し、毎畝一石以上を産するもその作付は盛んとは云ひ難いが本島に於ける主要栽培物である。最近護謨、檳榔樹等の生長期間作栽培物として植栽されてゐる。最近の發表によれば産額五九、五四〇擔であつた。

檳榔樹 は嗜好品藥用にして文昌、陵水、萬寧、瓊東、樂會、安定の諸縣に産してゐる。一九三七年數量七、一七三キントール、價格三三三、四四九元であつた。

椰子 は文昌、瓊東、萬寧、陵水、崖縣の諸縣海岸地方に産す。椰子栽培が生産的に従事せられしは南洋華僑が歸島に際して種苗を持參せし事によるものにして、従つて華僑の最も多き文昌縣に最も繁茂してゐる。本島に於ける椰子一株の生産費は半元にして、南洋各地の一元半に比すれば甚しく低廉なるも、たゞ收穫の時期遅くして苗木移植

後六年乃至七年目にして始めて實一、二期に過ぎないのが缺點とするも逐年結實數増加して十年目に至れば七八十顆乃至百を得るに至り、採收期間七八十年に及ぶ。全島の年産七千二百萬元と稱されてゐる。

本島に於ける椰子の栽培法は各地とも殆ど同一なるも、八九月頃成熟せる果實をより出し外皮を少し剥ぎ取り庭中に放置し、毎日水を灌して發芽させ、葉の長さ二、三尺になりたる時即ち翌年二月或ひは三月に移植す。移植に際し約二尺餘四方の穴を掘り鹽一層を敷きて植す。鹽は椰子の重要な肥料にして施鹽せざれば結實少なし、尙灌漑をよくし株間は一丈餘とす。肥料は前記鹽を以つて重要肥料とする。堆肥をも用ゆ。

コーヒー 本島に珈琲を初めて移植せるは民國三年に初まり、現在約三十五萬株に達す。本島農産中近時有望なる新事業と目され、これが栽培も漸次盛んになりつゝある。本島の珈琲栽培區域は三ありて、第一は文昌、縣西南部と瓊山縣との境の蓬來、大波、中途、南陽の諸市の附近にして、第二は安定、瓊東の境なる石壁市附近、安定の嶺内一帶樂會の第五區、萬寧西北の興隆、尖嶺等の地方、第三は儋縣那大市附近の一帯である。

播種は春冬の兩期にして、隨時種植し、植後五六年より結實を見、その壽命は四五十年に及ぶ。

最近の瓊崖實業局の調査によれば、全島の珈琲園の調査済みのものは六九園ありその分布區域は、文昌六〇、樂會

一、瓊山四、安定一、萬寧一、儋縣一である。その産額の依るべき統計未詳なるも一萬七千斤前後と推定さる。未だ初期の域にあるも今後この方面の發展は大いに期待されてゐる。

ゴム 本島に於ける南洋産パラ護謨はシンガポール産よりも優良にして品質極めて良好である。新産業の一つで民國二三年度の調査によれば島内に於ける護謨農園は、安定縣三九園、樂會縣三四園、儋縣五園、萬寧縣四園、文昌縣四園、瓊東縣一園、瓊山縣一園であつた。

民國二六年度調査によれば現在島内に於ける護謨園は合計六十六園、護謨現在樹膠十五萬九千八百株、園地面積一萬一千〇七五畝、産品は主として廣東、上海に移出せられてゐる。

從來我國に護謨の植栽に適する領土に恵まれざりしも、今後海南島の開發により、之を補ふに至るべく、その將來は大いに刮目されてゐる。

黃麻 麻には種類多きも本島に産するは主として黃麻にして南渡江沿岸、所謂沖積土壌にして瓊山縣内石橋市及東山市附近、安定より金江に至る南渡江兩岸附近を主産地としてゐる。

棉花 本島に於ける棉花栽培の現状は微々たるものにして、肥載すべき程ではないが昔日より黎族により栽培せられ、蕃婦の製絹又は製布に共せられたるものにして、栽培法粗劣にして、その産額極めて少なし。輸出品を以つて

島内の需要に當てゝゐる状態である。近時紡績の原料として需要多きを知り本島人は各所に試作し、官もこれが栽培の奨励に努めてゐる。

其他 「鳳梨」は島到る處に栽培されるも島内の需要の生飲料として栽培されるに過ぎない。「胡麻」は海南島主要農産物にして、胡麻油として毎年四、五萬斤輸出してゐる。「瓜子」も各地に産し千二百キントル程度の輸出をしてゐる。「煙草」も栽培されるもその産額少なし、島内需要の大部分は輸入品であり、島産は黎族等の自用程度なり。「益知」は本島野生植物にして百合科に屬し、仁丹、千金丹に使用の藥種、毎年二、三百擔輸出してゐる。「野薑」野薑は天薑又は楓薑とも稱し「柞薑」と共に本島に産する。

海南島の地價

海南島民の農田耕作面積について見ると、平均一戸につき五支畝前後のものは約七割、五支畝以上三十支畝までのものは約三割を占め、三十支畝以上のものは極めて稀れである。

▽一支畝は我が國の六畝二合に當る。

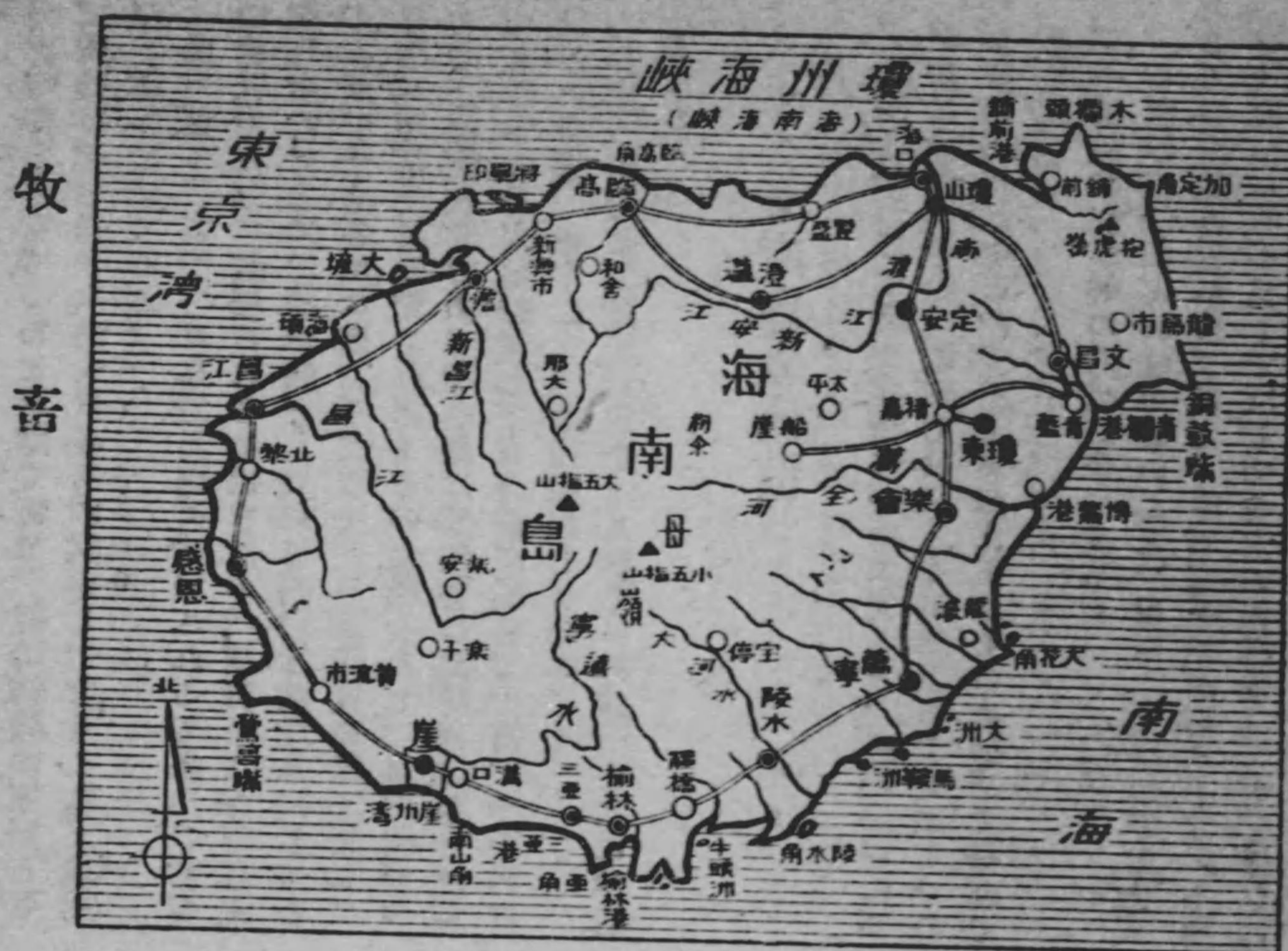
各縣の田價はどれ位かといふと、瓊山、文昌が最高で、上田一支畝百円から二百元、中田五十元から八十元、下田三十元から六十元までにして一定の相場なく、最も廉い縣

は崖、陵水縣の二縣にして、上田と雖も一支畝五、六十元に過ぎない。交通不便にして生産物の搬出販賣等の事情困難なればであらう。

▽一元は吾が日本の一圓、一角は吾が日本の十錢に相當する。本島住民の九割は農業にして、その農家中自作農、小作農の分類を見るに、その正確なる統計なきも、各種の調査資料を綜合するに自作農約七割五分、小作農は僅かに約二割五分である。

瓊崖公署による瓊東、樂會、文昌、儋の四縣五十二ヶ村に就いて調査せる自作農は七六・一八%、小作農は二三・八二%であつた。併して以上の數字より見るも自作農がその大部分を占め、小作農僅か二割三分なる點は、本島未開拓地多く、如何に農業に適するかを示してゐる處にして、現在交通不便、その農法原始時代を去る事幾許もなきの狀態にして、その産額殆ど見るべきもの無しとは云へ、その氣候亞熱帯に位し温熱帯植物の植栽に適するを以つて、現代的施設改良と優秀なる邦人農業をして致すならば、本島の農産業界の前途は實に洋々たるものがある。

勞働賃銀 本島の農家は大部分が自作農であるが、その面積五支畝内外の農家多く自家勞力にて足る處から勞働者は極めて少く、原住民の勞働賃銀は自辨で最高五十錢程度であつたが最近各種事業勃興され最高は一圓程度となつてゐる。邦人の勞銀は内地と殆ど變らない事情にある。



牧畜

本島は廣大なる未開拓地と豊富なる飼料に恵まれ居り、到る處放牧に適するも島内交通不便輸送至難なるため、現在の處至つて振つてゐない。

牧畜を業として放牧する者少なく、只黎界地にありて蕃人にして二十頭三十頭を放牧するものあり、蕃人は結納等も牛を何頭といふ様になつてゐて、彼等の重なる財産として居り、資産の程度は牛の頭数をもつて表してゐる。然し蕃人所有の牛はこれが運輸不便なるため輸出の方法なく、多くは食用として消費されてゐる状態にある。

本島の家畜としては黄牛、水牛、豚、鶏等が主な物であつて、黄牛、水牛とも農耕用及食用に供せられる。黄牛は少量であるが香港に輸出され海南島牛の名譽を博してゐる。全島に水牛約七十五萬頭、黄牛二十五萬頭、豚は農家各戸每一、二頭乃至三、四頭飼育され極めて旺んでゐる。飼料は残飯、甘藷葉、甘藷屑、碎米等である。一回の産仔數十五、六匹である。一九三七年の輸出額百三十八萬七千元であつた。鶏は文昌、那大地方に盛んであるが産額も少く、一ヶ年輸出額十萬元内外である。

林業

本島は山嶽多く、氣候炎熱なれば各種植物の成長早く、殊に樹木の成育に適してゐる處より各種熱帯に屬する樹種を包含してゐる。島内の森林區は二十餘に達し、全島面

積の約五分の一を占め、合計百六十一萬畝なりといふ。その最も多きは昌江、感恩、崖縣、陵水、萬寧の五縣である。鬱蒼と茂る森林は天を蔽ひ千古斧鉞を入れざる原始林の面影がある。本島は四面海の島なれば常に強烈なる海風を受くるため、樹木の抵抗力最も強大にして其の質は多く堅く密で強靱であるため、家具建築用材、造船用材、鐵道枕木等に最も好適とされてゐるが、その多くは交通不便で伐採が出来ぬため、却つて毎年數十萬元の木材を外地より移入してゐる状態にある。本島産出木材中、指經、石枳、苦枳、坡橋、天料、荔枝、青皮、胭脂等が有名なるものである。

漁業

四面海の本島の漁業に適するはいふまでもない處にして海濱の住民は多く漁業に従事してゐる。文昌縣、樂會縣、儋縣を中心として最も盛であり。漁戸三十萬を下らず、大小漁船總計一萬といはれてゐる。漁民は沿岸及内河にありて漁する外、更に清瀾港を根據として西沙群島、新南群島方面まで遠洋漁業に出かけてゐる。魚類約七十種、鮑其他貝類約四十種、珊瑚類十餘種、年産約七、八十萬元に達し乾魚又は鹽漬として、廣東、香港へ移輸出する。魚類豊富なる割合に産額少なきは、その漁法非現代的なると大資本をもつて大規模に行ふものでないためである。

鹽業

鹽業は海南島に於ける最も重要な産業の一つである。本島の輸出の六割は鹽をもつて占めてゐるのである。海南島は日光強くそれに四面海にして且、海水の塩分度も濃厚なれば製塩業に頗る適される天然的好條件に恵まれてゐるのであつて、産塩區は崖縣、昌江、感恩、陵水、儋縣、瓊山、文昌、臨高、萬寧で、鹽田は三亞港、榆林港に最も集中され、現に鹽公司も二十餘あり、各公司は七八萬元乃至十萬元の資本を以つて經營され、本島の産業中最も發達してゐる状態を示してゐる。鹽田の總面積は五千餘畝、毎年島外移出する總量五十萬ピクルに達してゐる。本島に於ける製鹽業の地位は益々高まりつゝあり、その將來は大いに注目されてゐる。

鑛業

海南島の鑛物資源は極めて豊富にして文字通り寶庫海南島を想はしむるものがある。未だ詳密なる調査はされて居らざるため、その埋藏量を正確に知るを得ないが、現在迄判明せる鑛物のみでも鐵、金、銀、鉛、銅、錫、石炭、油頁岩、硫黃等々二十七種に上りその埋藏量も極めて大量に及んでゐる。現在判明の鑛種の分布分類を擧ぐれば、金鑛一九、鐵鑛三六、錫二二、鉛一一、銀八、銅一一、石炭

九、油頁岩三、石黒六、硫磺九、高陵土三、石灰石三、
磁石三、雲母片三、等が主なるものである。その殆んどは
未開發にして現在採掘中のものは儋縣那大附近の錫にして
錫鑛區三十四ヶ所、その面積九萬八百畝、經營公司十七、
投下資本金三十萬元、工人千五百人である。いづれも小資
本の小規模經營にして施設も極めて幼稚なるため、其産額
も一千万ル内外である。
要するに本島の鑛業資源は極めて豊富なるも未だこれが
詳細なる調査なく、未知數であり、その殆どは眠れる寶庫
として、今後の邦人の進出と、投資開拓の手を待つてゐる
現状にある。

工業

本島に於ける工業は甚だ幼稚なものである事は言ふまで
もなく、見るべきものは極めて少なく、工業製品の多くは
外地より移入してゐる。とも角工業として行はれてゐるも
のを挙げれば、糖業、製皮業、油業（落花生油、海菜油、
椰子油）、陶業、木炭業、椰子殼細工、牛皮器工、織物業、
（綿布、麻布）、藤器具、製靴、製氷、石鹼製造、硝子工業
等で其他竹製品、魚網、蓆、麥藁帽子、製菓等があるが、
いづれも小規模にして多くは手工業の域を出ないものであ
る。

本島の工賃は頗る廉く大人日給は三角乃至六角（邦貨三

〇錢—六〇錢）程度である。

商業

海南島には大小都邑が百七十二あるが、海口が本島の貨
物の移出入の中心を爲してゐる。移出品は豚、牛、卵、粗
糖、牛皮、椰子等が主なるものであつて、仕向地は香港、
廣東廣西、上海、印度、支那等である。

移入貨物としては米、麥粉、豆、石油、ガソリン、構寸
木綿等が主なるもので、仕入地はタイ國、香港、上海、天
津等である。一九三七年度に於ける本島の貿易額は二千一
百萬元であつた。うち支那本土との貿易額は一千三百九十
萬元で、外國との取引は僅か七百十萬元に過ぎない。輸入
總額は九百三十萬元、輸出は一千一百七十萬元で前年度に
比し輸入は稍増加し輸出は五百萬元の激増を示した。本島
は密輸入が頗る盛んであるから實際的には右より遙かに多
額に上るであらう。本島は有名な華僑の出身地で、これら
華僑の送金は平時は年々二千萬元に達してゐる。

海南島各縣案内

瓊山縣

瓊山縣は南渡江下流の東南岸と西北
岸に跨つてゐる縣にして支那大陸の雷
州半島とは瓊州海峡を隔て、地積きを
なしてゐる。本縣面積九千八百九十四
方支里。

氣候は熱帯に接近してゐるので四季
の別は少なく常夏の氣候にして、寒さ
を感じる事は殆んど稀である。冬にも
雷が鳴り霜や雪が降る事は全然なく、
従つて草木の四時開花結實するのを見
ることが出来る。夏季は最高氣温九十
八度まで上る。初夏より秋にかけては
雨が極めて多く、冬は雨量こそ少いが
霖雨が多い。

縣下の住民は漢族、黎族であつて、
漢族は平地に住み農業を營み、西瓜、
落花生、甘藷等を栽培してそれによつ
て生活を營んでゐる。この地の黎族は

漢族に同化して婚姻、葬儀などの風俗
習慣は漢民族の風習を用ひるが、未だ
好んで争鬭を起す剽悍なところが残つ
てゐる。又彼等は極めて煙草を愛好し
てゐる。

本縣は昔から海南島の政治の中心地
であつたので本島中最も文化が發達し
教育機關としては、共立師範を始めと
して、中等學校六校、小學校（初級小
學校と高級小學校とあり）兩級合して
約四百五十校の多數に上つてゐる。文
化施設としては海口市に海南迅報があ
つて四頁の漢字新聞を發行してゐる。
公園は中山、第一、北門の三公園あり
圖書館は四、其他に公共の運動場が一
つある。

産物
産物は米、甘蔗、甘藷、胡椒、落花生、
椰子、龍眼、荔枝、黄皮、等にし
て特産物としては椰子細工品、柞蠶糸

椰子樹、沈香、檳榔、龍腦、波羅蜜等
にして副産物としては楊桃、菠蘿蜜、
黍、牛、豚、鶏、家鴨、蜂蜜、砂糖、
橘、バナナ、陶器等である。

風俗

瓊山縣の風俗は一般に醇朴である。
住民の性質は純であり保守的である。
服飾は城市では比較的華美であつて、
廣東市の服装に良く似てゐる。知識階
級は多く洋服を着る事を喜び、婦女子
もモダン風を喜ぶ。地方村人は比較的
儉約で普通綿布の衣服を愛用してゐ
る。都市は米を主要食料としてゐるが
村人は多く甘藷を米にまぜて食する。
客を款待するに檳榔の實をもつてし、
親しき友の間にあつては檳榔の實でな
くてはならないことになつてゐる。現
今では城市に於ては珈琲をもつて檳榔
の實に代へてゐるが郷村では矢張り舊
習のやうに檳榔の實を用ひてゐる。

風俗は南渡江の東南岸と西北岸とは違つた點があつて、最も顯著なものは(1) 言語で東南市では福建語、潮州語を用ひるが、西北部では廣西語、龍州語を用ひる。

- (2) 結婚で東南部では結婚の日に婿が自分から妻を迎へに行かない。前夫に死に別れた女は搶親と稱しその兩親や前夫の家などから無理に奪ひ去られてその奪ひ出した男と結婚するといふ掠奪結婚の風習である。西北部では結婚の日に婿は自分の嫁を自ら迎へに行き搶親の風はない。
- (3) 東南部では有力なる姓族に屬する者は徴力な姓族の者を虐げる風があるが、西北部にはこの様な風習はない。
- (4) 宗教は西北部では班定遠、馬伏波を祭り道士廟、佛寺等は全くないのに東南境では道士廟、佛寺を見られるが班定遠、馬伏波を祭るものは殆んどない。
- (5) 東南境では女子は白粉を塗り纏足の風があつたが西北部では古來より纏足の風がなく、**南部の風**の出現

在では非常に腹れてきた。(6) 飲食、西北部は牛肉を賓客に出して款待し、また神に供へるが、東南部では牛肉を食ふ事を非常に畏れ、その戒が破れた現在でも神に供へる者はない。

定安縣

定安縣は海南島の中央に位して居り海のない縣である。故に「文昌無黎、定安無海」文昌には黎人が住んでゐない、定安は海に臨んでないの諺がある通りである。全縣面積九千八百三十八方支里。

氣候は、北部は瓊山縣と同様であるが、南部は五指山を包括してゐて山嶽重疊してゐるため氣候は比較的低温風土は良くないとされてゐる。土地には**瘧疾**、**霍亂**、**新深**、**黃茅**の四疫病があつて、他地方の旅行者がこの地に來ると此の熱病に悩まされるを常とす。氣温は最高華氏九十五度に上り、冬は四十五度位である。

産物

産物としては甘藷、芋類、粟、落花生、甘蔗、牛、豚、鶏、家鴨、砂糖、椰子、檳榔、特産品としては黎僮の鹿茸、建江の鱈、南閩嶺の茶、白馬嶺の茶、テグス、龍腦、山甲、龍眼、水島南石、麥粉等で副産物は豆油、蜂。

風俗

安定縣の風俗は一般的に儉素で、住民は温かである。服装は質朴な物を着用し、外出する折には竹笠を被る。食料は米を主要なものとしてゐるが、郷村では甘藷を薄く切つて米に混ぜて粥にして食へる。縣下の風俗の中特異な點は、男が南洋方面に出稼ぎに行くに際して、その妻を他人に質入れして行き、郷里に歸つた時に金を拂つて受け出すといつた變つた風習がある。どうしてこんな習慣があるかといふと、元來この地方には、夫が外地に旅立ちして永い間歸つて來ないとその妻は自由に再婚出来ることになつてゐるので、生活の苦しい者にとつて妻を娶ることさへも仲々のことであるのに、やつと

妻を娶つたが生活苦のために悩まされ思ひ切つて外國に出稼ぎをしようとした場合に、郷里に歸つた時、自分の妻が再婚してしまつてゐないとも限らないので、一策を案じ妻を人に質入れして逃げ去らない様にし、歸つた折、受出す様にしておけば、旅費も手に入れることも出来れば自分の妻が何處かへ行つて仕舞ふ心配もないので、一舉兩得といふところから、この妻の質入れの習慣が初つたものである。

文昌縣

海南島の東北隅に位する。全縣面積六千八百五十三方里、文昌縣は地勢平坦、空氣又清澄で風土は割合良い。住民は概ね漢民族であつて、海南島中この縣だけは黎族が住んでない縣なので「文昌に黎無し」の諺がある。地味は概して肥沃でないと言はれてゐる。本縣の青年達は南洋方面に出稼ぎするの華僑の出身地として知られてゐる。住民の多くは農業に従事してゐるが、

青年は出稼ぎし、老若男女によつてなされてゐる。

産物

産物は米、甘藷、椰子、魚等で椰子の産出のみでも一ヶ年四萬元、魚類十五萬元に達す。特産物としては椰子、**パインアップル**、**コーヒー**、**飽**、**鶏**、**麻布**等で副産物としては荔枝、落花生、甘蔗、牛、豚、絹布等である。

風俗

文昌縣の風俗は醇厚であるが、住民の氣風は冒險的であり、海外進出の風が盛んである。従つてこの縣出身者で海外で生活してゐる者は可成りの數に上つて居り、南洋華僑の出身として有名であり、成功者も少なくない。外地の影響を受け虚榮を慕ふ傾向が強く、服装から日常生活に至るまで歐米風のものを採り入れてゐる。郷村等でも來客の接待に珈琲、紅茶を出すといつた具合である。麻雀は一般に非常に喜ばれ資産階級に於ては殊に甚だしい。婚禮も亦新しい歐米風がもてはやされ、城市、郷村を問はず、婿が妻となるべき

瓊東縣

瓊東縣は面積二萬三千五百方支里、土地に低地、濕地が多く、そのため一年中の寒暑が順調でない。一日中でも朝は冷へ綿服を着てゐるかと思ふと、日中は扇子を用ひねばならぬ程である。冬の寒さも僅か數日で又暖かになる。雪は見るやうな事はない。縣下には漢民族、黎族が雜居してゐるが此の地の黎族は熟黎で初級小學校が多數設立せられ居り、漢文、漢語に通じ、その職業、習慣、風俗ともに漢民族と同じやうになりつゝある。

産物

産物は米、豚、砂糖、鶏卵、家鴨卵、落花生、椰子、竹等で、特産物としては蓮の實、海草、護謨、椰子等にして副産物としては雜穀、蔬菜、果物、魚類、陶器、檳榔、珈琲、油等である。

瓊東縣の風俗は質朴であり、住民は勞苦に耐え、貯蓄の美風がある。迷信を深く信じてゐて、病氣に罹つた時も巫子に祈禱してもらつて醫藥を殆ど用ひない。農村の婦女は殊にこの風が甚だしい。婚禮の結納は檳榔を用ひる。結婚の前に媒介人を通じて何日迎へに行く通知すると、女の家では三度までは許さないでその後許すことになつてゐる。今はこの舊習は次第に新しい習慣と置換へられつゝある。本縣にても寡婦を奪ひて妻とする風習がある。夏季は好んで犬の肉を食す。冬は牛肉を好食す。農村では住居に便所の設置がなくして男女共に椰子樹の下に放便する風習がある。

樂會縣

樂會縣は北は瓊東縣定安縣に、南は萬寧縣に境し、東は海洋に面してゐる。その面積は五千五十八方支里。住民は漢族、黎族、苗族、苗族、俵族、

岐族の五族であり、漢族は約十一萬五千他の四族は約二萬三千内外である。多くは狩獵、牧畜、耕作に従事してゐる。

産物は米、甘藷、椰子、檳榔、豆類、落花生、荔枝、龍眼、珈琲、瓜類、蔬菜、特産物としては白石、檳榔、椰子、護膜、益知、白藤、紅藤等にして、副産物としては廣皮(果物)、麥類、玉蜀黍、豚、牛、山羊、鶏、家鴨、瓦等である。

風俗

縣下の風俗は純朴であり、住民は商業に従事することを好み、各地方に移住して貿易に携るものが多く、海南島の城市に「樂會人が居なければ市が立たない」といふ諺がある位である。本縣人も南洋に發展し、或は商業に、或は農業に従事する者が非常に多い爲、樂會縣下では婦女子が農作をなすのは一般的なことであり。服飾、住居は華麗なのを喜び、女は華美なるを喜ぶ、男子は洋服を着、靴を履き、女は華美

澄邁縣

海南島の北部に位し、南は五指嶺に枕し北は海洋に臨み、東は瓊山縣に西は臨高縣に接してゐる。縣面積六千二百方支里。

氣候は海南島中比較的涼しい方であるがそれでも夏の最高氣温華氏九十度に上り、冬の最低氣温は四十度を下る事はない。これは南方から吹く熱帯風を五指嶺が障壁となつて阻んでゐるからである。

住民は十七萬五千の漢人に對し、黎族は約四千で西南の山岳地方に居住してゐる。

産物は米、豚、砂糖、檳榔、落花生、家鴨卵、甘藷、胡麻等で、特産物としては大灣島の貝、副産物としては雜穀である。

風俗

黎族と漢人の差違あるも一般に勤勉朴直にして、風俗醇厚、華奢の風は殆どない。黎民は性情荒猛にして勇を尊ぶ觀念あるため、僅かの事にて争鬭する事多し。本縣で變りたる風習は、結婚しても懐妊せざる間は例へ三年、四年になつても、一年の内三節即ち、正月、五月、八月の三月間だけ夫の家に歸るだけでその他は實家にて暮す。婦人は嫁となつて、その夫や或はその家族に對し不滿ある場合は離婚を行はず實家に歸りて投身自殺して全てを解決する風がある。

黎人は迷信極めて強く、病氣となるも醫藥に頼る事なく、病を患ふ者あれば五體を日光に曝し山泉に浴して快癒を待つ、尙ほ治らぬ場合は、村の老若

婦女が全部集り天神を祭り祈りをする。男女の婚姻は極めて自由にして貞操問題に關し究明する事なく、私生兒を賤視する事なく、婦女が我が私生兒を連れて男の家に歸らば男は却つて喜ぶの風がある。

臨高縣

臨高縣は海南島北部に位し、北は東京灣に臨み、南は五指山に接してゐる。面積六千四百三十二方支里。

氣候は一年を通じて暑熱の甚だしい期間が大部分を占め、秋になつたばかりの頃が殊に暑い。春多旱、夏多颶、秋多霖、冬多雷の諺がある通り、雨量は夏秋の二季に多く、冬、春の二季は甚だ少ない。黎地は比較的雨多く、海濱は風が強く吹く事がある。それでも秒速二十米位のものに過ぎない。風土はさして悪くはない。黎地は樹木が鬱蒼として嵐障の氣か籠めてゐる。

産物

産物は米、甘藷、魚、塩、豚で、特

産物は絹糸、三結葫蘆、錫、烏賊等で副産物は、蘿蔔、落花生、甘蔗、黑豆芋等である。

風俗

女子は嫁しても三ヶ年間は主として實家に過す、結婚すると夫は妻の出生村名を以つて名前とし妻は夫の村名を呼名として、双方では村名を呼び合ふ習慣がある。本縣に於ても若くして夫を失ひはる寡婦は衆人が争つて奪ひ合ひてこれを妻とする風習である。

縣下の黎族は男女とも、前頭部に髻を結び、少し富有のものは銀環で髪を束ねてゐる。貧しき者は練糸で髪を束ねてゐる。女子は十五、六歳になると手、顔に刺青をする。耕作はその土地の地味を利用し、肥料を施す事をせず。地味が瘦せてくれば放棄して他へ移る。此の黎族の住む地方は塩の産出がないので漢人の塩や綿布と、彼等の手織物と交換してゐる。黎族の武器は舊式の籐で作つた弓矢であつて鐵には鈎形の金具があり命中すると骨にまで達し抜けない様になつてゐる。現在で

は鐵砲を用ひる者が少くない。彼等は疾走すると馬も及ばない程の早さで馳ける。

儋 縣

儋縣は海南島の西北部にあり、東京灣に面してゐる。縣下一帶暑熱甚だし、夏季最高気温は華氏百度に上る事がある。秋になつてからも草木が芽ざし冬になつても發育盛んである。縣面積八千九百八十六方支里。漢族は約二十一萬、黎人は主に苗族で約一萬である。

産 物

産物は米、甘藷、魚類、竹、豆類、藤、錫、珈琲、豚、牛、西瓜の種子等が主で、特産物としては紅魚、魚の浮袋、綠豆等であり、副産物としては芋類、黃豆、鱧、海參、錫等である。

風 俗

儋縣の特異の風俗としては男は争ひ事が好きで、生計の道を計らうとしないが、女は善く勞苦に耐え、耕作に従

事する。郷村は一般に客の來るを喜び客が來ると家に米がない場合は借りて來てまで歡待する。

迷信は極めて深く、王雲清の書に「巫常醫士、猪作藥材、」(巫子が醫者に代り豚を藥とする)といふ語がある様に病氣になると、巫子に祈つてもらひ、醫者にかゝるものは極めて稀である。豚を藥とするといふのは、目が痛めば豚の肝臓を食ひ、耳の病は豚の耳を食ひ、咳が出れば、豚の喉を食ふ様に局部部の疾病で飲み食ひ出來る時はこの様な方法を取る。しかし病氣が重く水も粥も食へない場合は豚の肉も到底食へないから巫子に頼むやうになる。

昌 江 縣

昌江縣は海南島の眞西に位し、昌江下流の地を占め、東は黎地に接してゐる。面積は六千四十二方支里、住民は漢族が約五萬、黎族約二萬である。

産 物

産物は塩、魚類、米、甘藷、材木、西瓜の種子(食用)、牛、山羊、豚、豆

類、甘蔗等で、特産物としては還魂草、魚、苡蓀、豆等で、副産物は牛皮、バナナ、干薯である。

風 俗

本縣住民は性質横にして良く困苦に耐へる、殊に婦女に於ては最も甚だし状態である。本縣に於ても多くは病氣に冒されるも醫藥を求めず神に祈願して快方待つの風あり、例へ死亡しても、これも神命なりとして致し様なきものと諦める。よく争闘を好み些細な事でも相互に死闘を行ひ暴力をもつて解決を計るの善風が多い。

感 恩 縣

感恩縣は海南島の西部より稍南寄り位し地形は西は海洋に臨み海岸線の延長百八十支里に及ぶ、東部一帯は地勢高峻、所謂山岳重疊たる地域で黎人の居住地となつてゐる。住民は漢族、黎族、苗族、倭族の四族が居住してゐて、漢族は西部沿海地方に住み、黎族は東部山岳地帯に住んでゐる。漢族は

四萬人に對し、蕃族は約二萬人である。

産 物

産物は甘藷、米、西瓜の種子、豆類、魚類、塩、蘿蔔等で、特産物としてはマンゴー、鶏頭子、鬼畫符等で、副産物としては木棉、芋類である。

風 俗

縣下の風俗は質撲簡易であるが住民の性質は悍悍粗暴であつて、常に些細なことで争闘を起し、武器を取つて格闘することも珍らしいことではない。男子は大部分怠惰で安逸を貪つてゐるのに反し、女子は極めて困苦に耐へ、農耕、家事に勤めて倦む事を知らない。

感恩の黎人は三星黎、美俘黎、大黎、夏黎の四種に分たれ、言語も夫々相違してゐる。何れも深山の中に伏居してゐて性質は悍悍である。昔は木で弓を作り竹を弦として鐵の鉄の羽根のない矢を手より離さず、狩獵によつて生活してゐたが、今では弓矢より鐵砲へと替り大抵の家には一挺を備へてゐ

る。數頭の牛と鐵砲一挺或ひは彈藥一桶と交換するを常とし、鳥獸を射つことにより熟達してゐるので殆ど百發百中である。誓ふ時には熊の甲を誓の證據とし、占ふ時は鶏の臍を用ひ、器具は「ひやうたん」類を用ひる。貸借の印には竹にしろしを刻んで之を二つて割つて半分づ、兩方で取る。彼等は非常に酒を好み、木皮又は葉を麴の代りに用ひて酒を造る。酒は竹筒にて汲んで飲む。銅鑼、鈴を貴重なるものとして、豪族の家では牛數十頭で一つの銅鑼を得るために交換するものがある。闘争を好み殺人などは見戲にも等しい些事と心得てゐる。一度仇怨の念を抱くと相手を斃すまで止めない。彼等は各峒の黎人と聯絡をとつて、漢人の村を襲つて牛を掠奪する。元來塩を非常に大切に於て、その鹽は外地に供給を仰いで居るから何か企み事をする場合は必ず鹽を貯め込んで準備をするといふ。

三星黎 二甲村に住んでゐる。男は衣服をつけ、髪を前額部に集めて束ねる。數頭の牛と鐵砲一挺或ひは彈藥一桶と交換するを常とし、鳥獸を射つことにより熟達してゐるので殆ど百發百中である。誓ふ時には熊の甲を誓の證據とし、占ふ時は鶏の臍を用ひ、器具は「ひやうたん」類を用ひる。貸借の印には竹にしろしを刻んで之を二つて割つて半分づ、兩方で取る。彼等は非常に酒を好み、木皮又は葉を麴の代りに用ひて酒を造る。酒は竹筒にて汲んで飲む。銅鑼、鈴を貴重なるものとして、豪族の家では牛數十頭で一つの銅鑼を得るために交換するものがある。闘争を好み殺人などは見戲にも等しい些事と心得てゐる。一度仇怨の念を抱くと相手を斃すまで止めない。彼等は各峒の黎人と聯絡をとつて、漢人の村を襲つて牛を掠奪する。元來塩を非常に大切に於て、その鹽は外地に供給を仰いで居るから何か企み事をする場合は必ず鹽を貯め込んで準備をするといふ。

美俘黎と同様であるが、唯男は前頭部に束ねた髪の毛は太く大きい。褲は着けず。二切の布を縫つたのを前に垂らして下體を蔽つてゐる。

夏 黎 性質は兇暴で頭髪を剃らず前と後の部分に分ち、後の部分の髪の毛を紐を結へて前にまわし、前額部で束ねてゐる。男は僅か小さな白布で下體を蔽つてゐるのみである。女は顔に刺青をし跣足で裙を穿き金具の耳環を用ひるは黎の女と同様である。人を殺し牛を掠奪する事件は屢々あつて、赤號、長田、加堆、芭蕉等の村の黎が最も兇暴である。

此の外に苗族が凡そ數百戸ある。性質は極めて恭順で未だかつて兇暴の振舞をしたことがない。辨髪習慣や衣服、履物等は漢人と差別がない。猿のやうに巧みに木に登り、今でも毒矢を用ひてゐる。彼等は嶺を伐り開いて畠地とし陸稻、甘藷を植ゑ、土地がやせるとこれを放棄して別な所へ移る。嶺が繁茂すれば又戻つて来る(黎人は多くこのやり方である)。賦税は出さない。

死ねば火葬にし、或ひは樹上に置き風の吹き曝すに任せる風習である。

崖 縣

崖縣は海南島の眞南より少しく西よりに位してゐて、北方は五指山を以つて定安縣と境を接してゐる。面積一萬二千六百五十方支里。

赤道に近いので暑熱は灼くが如く烈しいが三月から九月にかけての期間が殊に甚だしい。雨量は舊曆の六、七、八、九が最も多く、此の時は一日のうち回数晴れたり曇つたりして夕立の様な雨が訪れる。深山幽谷の中には尙瘴癘の氣が立籠めてゐて人の立入るのを阻んでゐる。

縣下の住民には漢族、黎族、俵族、苗族、岐族が住んでゐる。漢族は約九萬五千、黎族は四萬餘で、彼等の大部分は耕作、牧畜に従事しその他のものは伐木、又は竹籠などを編んで生活してゐる。彼等は漢人の言語は了解することが出来るが、文字を解するものは

極めて稀である。

産 物

産物としては鹽、米、甘藷、砂糖、椰子、豆、魚類、檳榔、籐類、木材、益智等で、特産物としては楠香、沈香、海樹、石蟹、飛馬、花鳳、竹、ヒスイ、米酒等あり。副産物はマンゴー、木棉、落花生、雜穀、牛皮、波羅蜜、木耳等なり。

風 俗

縣下の風俗は質樸簡素にして古き傳統を守る念が強い。住民の八、九割は農業に従事し商業を營むものは極めて少ない。以前には鄉村には迷信が深く滲み込んでゐたが有害の事多きため、民國十六年に官に於て各地の神廟、神像を破壊してからはこの風が漸次滅殺されるに至つた。檳榔を好む風は極めて一般的で、殊に女子は甚だしく、又日常の接待、饗應の際の必要缺くべからざるものとなつてゐる。且つ口論などの折りに一つの檳榔のやりとりで和解が出来ることすらある。

陵 水 縣

本縣は海南島の南部に位し、西は崖縣に隣し、南は大洋に面し、氣候、住民等は全く崖縣と同様である。面積八千二百方支里、漢族約十萬五千、蕃族合して二萬五千である。

産 物

産物は米、籐、沈香、木材、椰子、檳榔、家鴨卵、海産物、砂糖等が主で、特産物としては螺珠、鹿耳、沈香、樹皮等にて、副産物は芋類、蘿蔔、瓜菓、甘蔗、波羅蜜等がある。

風 俗

縣下の住民の性質質朴であつて、鄉村の女が荷物を擔つて城内に來て取引しても、城市の人は決して侮つたりしない。服装は男子は各縣とも變りないが女は膝にまで達する衣服を着るが足は全く跣足である。米を主食物とし、鄉村では甘藷、芋を混ぜて食べる、檳榔を好むことは海南島隨一であつて、客となつた場合に、主人側で檳榔を出して接待しなかつたとて口論になる事

がある。大變非禮とされてゐる。

萬 寧 縣

萬寧縣は海南島の東南部に在あつて東は海洋に臨み、西は黎山に接し陵水樂會の二縣に隣接してゐる。

氣候は一年の大部分は暑熱の期で、秋になると烈しい。冬でも葛の薄い衣服を着て、扇を持つて涼をとつてゐる。一日のうちに氣温が急變することがある。例へば大雨が車軸を流すが如く降つたかと思ふと忽ちカラリと晴れて炎々たる暑熱となるといふ熱帯地特有の氣候である。この來雨の時は涼氣を増し氣温を緩和する。黎界は樹木鬱蒼として濕氣多く嵐瘴の氣が満ち満ちてゐて、その地に踏み込んでこの氣を受けるは黄腫を患ふといはれてゐる。たゞ縣城の附近二十支里の間と東南の海濱地方とは地平坦人煙稠密で、風土もさして悪くない。縣内漢人十三萬五千、蕃族一萬一千なり。

産 物

産物は米、豚、檳榔、椰子、薯類、雜穀、甘蔗等で、特産物としては鹿茸、

曲麻、鷄、籐、羞草、大洲燕窩等で、副産物としては芋類、蘿蔔、瓜菓、波羅蜜等なり。

風 俗

縣下の風俗は刻薄で、住民は片意地で喜怒を情に任せ、鬼神に對する迷信は根強い。當然出すべき時一錢の金を出すのも惜むのに、祈禱や遊戯などの時は家にあるものを總て用ひて悔ひることがない。富んでも貯蓄する事なく貧しくても乞食となるを羞づる。本縣でも檳榔を極めて愛好し、居常晝夜の別なく之を食し、偶々宴會あれば檳榔を出して賓客を饗する。結婚の風習としては三四歳の時婚姻を取り定め、之を定命といふ。大體一歳につき五元位の割の定命錢が必要であつて、例へば三歳の時なら十餘元、五歳ならば二十餘元を必要とする。婚姻がと、のふと婿の方から更に數十元を必要とする。携へて行つてはじめて嫁入する。十七八歳に婚姻を取り決めるとなると一般に二、三百元から四百元位の定命錢が必要である。

渡航方法

海南島への渡航はまだ一般の自由渡航は許されておません。本島への渡航は軍部の許可が必要であり、北・中・南支同様に渡航後の事が確かな者に限られて居り、現地の事業会社等に採用されて派遣又は呼寄を受けて行くとか、商用其他の確かな目的で行くものは渡航は許可されませんが、只漫然と何等目的のない者は許可されません。

海南島渡航者の必要書類は軍部發給の「渡航証明書」と本人居住地所轄警察署の「渡航身分証明書」が必要で、現在一般渡航者の多くは就職して渡航する方法であり、現地の事業会社や商社が募集する場合は、我國の職業指導所を通じて行はれます。この職業指導所の募集に應じて採用されて渡航する場合自身の手續は要しません。

その他の方法で現地の事業会社等に採用されて行くとか呼寄を受けて行く場合は多くはその採用先又は呼寄人が當局に願出て渡航証明書を受けこれを本人に送附する方法がとられるがこれが送附されたら、これを持って居住地警察署より渡航身分証明書の下附を受けると渡航が出来ます。

以上の外、渡航後の就職が決定してゐる者や事業、商用其他の確かな目的で渡航する者は、海軍省軍務局第二課又は臺灣總督府海軍武官發給の渡航証明書を受けねばなりません。まだ一般の自由渡航が許されてゐない事情にあり、許可は既選され、渡航後の就職を目的とした者や、國策に

添ふた事業以外の私利目的者、其他無用不念に屬するものは許可になりません。この認定は軍當局で行ふものでその目的なり計畫が確實で眞に渡航の必要ありと認められた場合に限り許可されるものであります。この軍當局の證明書が下附されたら、これを持って本人居住地の警察署に出頭して渡航身分証明書の下附を受け、以上の二種の證明書を携行して渡航するのであります。

海南島渡航者は種痘、コレラ、ペストの豫防注射の證明書を持参せねばなりません。尙持参金は北・中・南支同様二百圓以上の持出しは制限されてゐます。

渡航者の心得 渡航者の一人、一人が興亞の國是を深く認識し、新東亞建設に貢獻する日本人としての覺悟が必要である。防諜に注意し、軍機に關する事は云ふに及ばず無意識の放言は戒心を要する。現地の兵隊さんには必ず敬禮する事これは日本人としての禮儀であるばかりでなく先方人にもよい感化を與へる。尙服装は軍人、軍屬に紛はしきものや戰鬪帽の使用、銃器刀劍の携帶は禁止されてゐる。

航路 我國よりの航路は、大阪商船の盤谷丸が横濱を起點として名古屋—大阪—神戸—門司より臺灣の基隆に寄港して海口へ行く航路(月一回出帆、神戸—海口間一、一五、四圓、三等四七圓)がありますが、當分の間軍當局の證明ある者の外乗船出来ません。事變が終了され治安が恢復されれば本島は南方に於ける邦人の新發展地として自由渡航が出来る様になります。其時も近い將來であります。

進出する邦系事業会社

◇臺拓公司

海南島海口市博愛路一五九號

資本金三千萬圓、臺灣拓殖株式會社臺北市榮町の華名にして同社は海南島の産業開發に強力な發展を開始し、交通、農産、牧畜、土木建築、製氷等に多角的進出を開始し、「農林部」は、第一秀英、第二瓊山、第三瓊山に農場を經營し、棉花、米、黃麻、護謨等の栽培に發展する一方、交通部門に「臺拓交通公司」、牧畜に「臺拓畜産公司」を活躍せしめ、或ひは製氷事業を起し、南部開發に三亞、陵水、馬嶺、藤橋に支店を進出せしめる等、海南島開發の第一線に雄飛してゐる。

◇臺拓自動車交通公司

海口市博愛路一五九號

同社は臺拓系にして鐵道なき海南島の交通部門を受け持ち、バス、トラックを經營、バス網を海南島各都市にどしどし、繋ぎ貨客の運輸に飛躍的發展中。

◇臺拓畜産公司

海口市博愛路一五九號

同社も臺拓經營にして、海口市及榆林市に於て牧畜に當る一方酪農にも發展し、生畜、皮革の輸出及屠場を經營し生肉の供給及加工等にも進出發展中

◇三井洋行

海口市水巷口第四〇號

同社は三井物産の華名であつて、海南島では三亞、陵水、崖縣、北黎、後水の各地に分店を置き、日本商品の輸出及海南島物産の輸出貿易に發展す。

◇橫濱正金銀行

海口市得勝沙路環海關内

資本金一億圓、公積金一億四千六百萬圓、本社橫濱市の支店で海南島に進出、銀行業務に活躍す。

◇臺灣銀行

海口市博愛路一四九號

本社臺灣臺北市榮町、海南島では海

口、三亞、嘉積、北黎に出張所を置き一般銀行事業に發展してゐる。

◇華南銀行

海口市中山路八號

日華合辦會社で本社臺灣臺北市分行が臺灣各主要都市及海口、廣東、昭南島、ジャバに置き銀行一般業務に活躍

◇三菱礦業株式會社

支社 海口市水巷口第二九號

資本金一億圓、本社東京市麹町區丸の内二ノ四、同社は、海南島産の錫その他の礦物の買収、輸出に活躍する一方、その他の特産物の輸出に發展。

◇石原産業海運株式會社

本社 神戸市神戸區海岸通二ノ三〇

資本金三千二百萬圓、同社は海南島崖縣田獨山鑛山の開拓に進出し、島民を多數使役して盛んに開發中である。榆林港まで輕便鐵道を敷き、海路内地に輸送してゐる。

◇日本窒素肥料株式會社

本社 大阪市北區宗是町一
資本金二億圓、同社は海南島の鐵礦
資源開發に雄飛し、昌江縣石碌山嶺山
を經營、飛躍的發展を遂げつつある。
尙同社は昌化江上流にダムを構築し、
十萬キロの發電機を回轉させるものを
建設中で、これが完成後は全島の電氣
需要を充たしてなほ餘りありと云ふ。

◇國際電氣通信株式會社

支店 海口市得勝路
資本金二千五百萬圓、本社麹町區丸
ノ内で海口に本據を置き、電信電話に
活躍し本島主要都市にぐんぐん電信を
伸して發展中、現在同社の電信電話局
所在地は海口、瓊山、文昌、那大、三
亞、陵水、北黎、嘉積、澄邁の各都市

◇株式會社林兼商店

本店 下關市竹崎町六一
資本金二千萬圓、同社は海産漁業に
發展し、海南島では崖縣榆林港に出張
所を置き、製氷、冷凍、罐詰工場を設
置し、トロール船、漁船をもつて大々

的に水産漁業に活躍中。

◇南洋興發株式會社

内地事務所 東京市麹町區内山下町
東京ビル
同社は資本金一億圓、本社は南洋群
島サイパン島で、海南島に進出崖縣に
於て現在水稻、甘藷、棉花、護謨、珈
琲、黃麻、甘蔗等の栽培を行つて居る
尙將來製糖事業開始と傳へられてゐる

◇鹽水港製糖株式會社

海口市長堤路六二號
資本金六千萬圓、臺灣臺南州新營郡
營庄、本社事務取扱所、東京市日本橋
區通り一ノ六で同社は海南島に於て甘
蔗等の栽培に當つてゐるが、將來製糖
事業にも進出が豫想されてゐる。

◇南國煙草株式會社

海口市水巷口
同社は煙草製造販賣事業經營會社で
海南島住民の需要を供給し、「南星香
煙」「椰子香煙」等の南方を表はす名稱
のものが發賣されてゐる。

◇海南航運株式會社

海口市得勝路

同社は海南島沿岸海路交通に發展し
大日本丸、澳洲丸、霸洋丸、北黎丸で
海口―後水―白馬井線。海口―北黎―
三亞線等に就航してゐる。

◇大阪商船出張所

海口市長堤路六六號
我が大阪商船株式會社の海南島出張
所にして、海南島より支那或ひは臺灣
南洋等への貨物の運輸に當つてゐる。

◇海南畜産公司

海口市永樂町二九號
同社は海口に於て牧畜業に發展し、
酪農、生畜、屠場、畜産業、皮革その
他の畜産物貿易に活躍してゐる。

◇島田合名會社

海口市得勝路
同社は海口市上坡村に製煉所を設け
煉瓦の製造に當つて居る外、昌江縣東
方にて林業に進出し、製材業に活躍す

◇竹腰商店

海口市水巷口四八號
同社は綿糸布、人絹糸、毛織物、雜
貨類の卸及小賣業に活躍し、現地住民
の顧客多く、信認を博して發展中。

大陸進出案内篇

滿鐵の見習社員

【問】(一)國民學校卒業の十六歳の少年
ですが滿鐵の社員になりたいのですがどう
したらよいでしょうか。(二)農村の二十歳
の青年です滿鐵に就職希望ですが申込方法
をお知らせ下さい。(三)女學校卒業の十
九歳の女性、滿鐵の女事務方面に就職を望
んでゐますが出来るでしょうか。

【答】滿鐵では毎年我國より大量の社員や
見習社員を募集してゐます。學歷も國民學
校出から大學出まであり、昨年は見習社員
から自動車關係、鐵道關係、見習事務方面
等で、女子では女事務員、交換手見習、タ
イピスト、看護婦等が數次に亘り數千名
募集されました、勿論本年も行はれる事
です。募集は總て各地の國民職業指導所を通
じて行はれます。多い時は新聞にも廣告が
掲載されますからすぐ判ります、これらに
注意してゐて希望のものが募集されました

半島青年の滿洲開拓

【問】二〇歳の半島青年ですが青少年義勇
隊か開拓民として活躍希望です。御指導下
さい。

【答】内鮮一體打つて一九となり、大東亞
共榮圈の據點たる滿洲大陸の開拓は盛んに
進められてゐます。その熱意をもつて大い
に参加活躍下さい。應募資格は開拓民は二
〇歳以上三五歳迄、義勇隊は十五歳以上二
〇歳以下の初等學校卒業者で、募集期は毎
年二三月頃、開拓民は何時でも申込出來ま
す。詳細は滿洲篇に記載あり御参照下さい。

大陸の自動車運轉手

【問】自動車運轉手ですが滿洲か支那で働

きたいのですが何處か無いでしょうか、お知
らせ下さい。

【答】滿洲へ行き度いのでしたら少し前だ
が新京大同街三〇六(東拓ビル内)東邊道開
發株式會社が三十六歳以下の内地人運轉手
を募集してゐた。月給は百三十圓以上。又新
京の吉林鐵道局でも運轉手と修繕手を募集
してゐたがかういふ處へ問合せ見ては、
缺員でもあつた時報知してもらへるでせう
尙奉天市小西邊門外奉天交通株式會社、新
京豐樂胡同一〇一、新京交通株式會社など
もある。

北支では北京前門内、華北汽車公司。中
支なら上海江灣路東體育會支路、華中都市
交通株式會社等に照合してみれば。
尙關東軍では職業指導所を通じて自動車
運轉手の募集を時々行つて居ります。

昭和製鋼所入所希望

【問】國民學校卒の十七歳の少年、滿洲昭

精製鋼所に入所したし、方法御指示乞ふ。
【答】 毎年一回同會社の昭和製鋼所實科教育所で給費生を募集してゐるからそれに應募なされるがよい。前回の募集廣告を御参考に掲げると。

生徒募集

「教育要旨」會社の優秀技術工たるに必要なる諸般の知識並に技能を授く。
「給與」被服、教科書、食費及手當を支給す
「作業年限」三箇年。
「應募資格」國民學校又は中學二年修了年滿十四歳より滿十七歳までの日本男子。
「募集人員」約二百名。

「出願期日」康徳〇年二月十一日迄。
「入所試験」二月十五日十六日(二日間)鞍山市當所に於て施行す。但し遠隔の地に在りて來所受験し難き者に對しては書類により試験を行ふ。
「試験事項」學科(國語、算術)、適性検査、口頭試問、體力測定。
「出願用紙」入所案内及出願用紙は當所にあり、郵送を要するものは郵券封入の上申込まれたし。

滿洲國鞍山市 昭和製鋼實科教育所
以上の様であつた。尙一般工員の募集等も時折り行はれるから注意なさい。

税官吏になりたし

【問】 滿洲の税官吏は高給の由これになる手續お知らせ下さい。
【答】 滿二十歳以上三十歳以下の男子、中等學校卒業程度、五尺三寸以上で身體強健なる等が應募者の資格で試験は大體英語、地理、漢文、數學が主です。地理は最近のものによく出るから注意し置くがよい。採用されると委任官として被服その他支給され月給六十圓から百圓を給與される。缺員等の場合は民生部で時折募集される様だが少い。

滿洲國警官

【問】 滿洲國の警官になりたいたいのですがどの様な規定待遇でせうか。
【答】 滿洲國の警官には「警正」「警佐」「警尉」「警附補」「警長」「警士」の六階級があります。警正は日本の警視、警佐は警部、警尉、警附補は警部補、警長は巡査部長、警士は巡査に大體相當されてゐる。

滿洲國の警察官は滿洲國人を以つて致してゐるのですが、一部に日系警官を採用し職務の完璧を期して居ります。
日系滿洲國警察官は内地人にして概ね左

滿洲警察界へ

【問】 現職三十二歳の巡査部長、滿洲國警察界で手續として發展したいが手続は如何にするか。
【答】 御考へは至極結構ですが大陸各都市には業種同業組合が大抵あつて他から入ることは好まなからしい、新規に同業組合に入るのには先方の諒解が必要だ。先づ領事館にでも頼んで許可して貰ふとか先方に知人でもあつたら同業組合に話しをつけて貰ふ様な事とよい。領事館は許可したくとも同業組合が反對するといふ事がある。二三流地なら幾らも餘地があるから現地見聞の上専門的立場から研究の上見込みを備へなさい。

【問】 現職警官及その他の資格ある方の場合ですと警長は二ヶ年以上内地巡査としての経験あるもの又は巡査部長をつとめる三十歳以下の者、警尉は巡査部長二ヶ年以上の経験ある者又は現警部補の現職の三十三歳以下、警佐は二ヶ年以上警部補の経験あるもの若しくは警部の現職者で三十五歳以下、警正は高文合格者若しくは警部五年以上つとめたもので判任官四級以上或ひは現職高等官より建國當時は相當多數採用されました。現在では極めて少數の様です。これは滿洲國側の警察機構の完備、教育機關の發達及現職者の昇級制などと共に内地現職警官の採用は少くなつて行くものと推察されます。

これらの方で希望者は履歷書(資格及柔剣道段位あらば記載)寫眞等添付、希望を書いて新京滿洲國國務院治安部警務司宛直接御照合下さい。

大工、左官で大陸へ

【問】 (一)大工職ですが中北支方面に發展希望ですがお知らせ下さい。(二)左官で滿洲か支那へ就職したいのですが、どんな方法がよいか。

【答】 この場合は内地の有力な土木會社では滿洲北支那・中支那方面に支社、出張所を設けて請負工事をしてゐる大倉土木株式會社(東京京橋區銀座三ノ四)清水組(東京京橋區寶町二ノ一)、大林組(大阪市東區京橋三ノ七五)、等に連絡して現地に採用してもらふ様な事がよい方法でせう。尙滿洲房産株式會社(新京大同大街二〇五號)が建築技術者を時折り募集するから照合されて見られるもよいと思ふ。

滿洲の鐵道員

【問】 内地の鐵道員、滿洲の鐵道に就職したい方法お知らせ下さい。
【答】 全然無経験では鐵道員になる事は望まれない事ですが、貴下の場合はその點よい譯です。滿洲國の鐵道は滿鐵の受託經營ですから大連の滿鐵の人事課宛御照合なされて見られるがよいでせう。又奉天、錦州、吉林、牡丹江、哈爾濱、齊齊哈爾等の各鐵道局人事課宛御照合も一つの方法な譯です。尙内地にも今後募集もある事ですから職業指導所への依頼も宜しい方法です。

大陸で藥劑師として發展

【問】 滿洲で藥劑師として發展したいが手続は如何にするか。
【答】 御考へは至極結構ですが大陸各都市には業種同業組合が大抵あつて他から入ることは好まなからしい、新規に同業組合に入るのには先方の諒解が必要だ。先づ領事館にでも頼んで許可して貰ふとか先方に知人でもあつたら同業組合に話しをつけて貰ふ様な事とよい。領事館は許可したくとも同業組合が反對するといふ事がある。二三流地なら幾らも餘地があるから現地見聞の上専門的立場から研究の上見込みを備へなさい。

滿鐵社員に就職希望

【問】 (一)國民學校卒二十歳農業出、滿鐵に入社する方法を知りたい。(二)國鐵從業員、滿鐵に就職したい方法御告知下さい。(三)中學卒業二十五歳の青年滿鐵に就職したい。
【答】 滿鐵に入社する方法は色々ある。第一は、滿鐵本社人事課で一定の全般的の採用方法を樹てた上課員を内地に派遣して大學程度卒業生幾十名、中學校幾十名、農業學校卒業生幾十名、工業學校幾十名、國民學校幾十名といふ様に各學校に採用人

員を割當てて採用する。この時申込みする
のが正攻法であります。

【第二】 學校卒業生でなく鐵道省を通じ
て内地鐵道現業員の幹旋方を申込みして來
る事がある。この時は名古屋局二百名、仙
臺局三百名、門司局二百名といった様に割
り當て希望者を募り一隊を編成の上出發さ
せることがよくあるから現業員の方はこれ
らの時應募される方法によるもよい。

【第三】 缺員とか補充をするとか或ひは
増員をする場合現地で募集して採用すると
か内地職業指導所へ依頼して募集する事が
多くありますからよく職業指導所の募集廣
告等に注意して居て發表されたら申込みす
る方法である。前年の一月より三月までの
間に約五千名からの募集があり極めて有望
なものである。

【第四】 現在他業に従事してゐる等の方
け、これは履歴書、官眞、戸籍抄本、身分
證明書、健康診断書の如きものを大連の滿
鐵本社人事課宛送つておいて随時採用を期
待する方法である。之は申込みでも直ぐ缺
員があるかどうか判らない事であるからす
ぐ採用して貰はれるとは限らない。又缺員
があつてもこれに適當されるかどうかは先
方の判定と内部事情による事だからこちら

の注文通り行かないのが前者と異つてゐる

産業技術官

【第一】 高等農林出身の男子、滿洲官吏に就
職滿洲産業界に盡力したし。適當なる職務
御指導を乞ふ。

【第二】 意氣壯にして御希望又堅實です。大
いに滿洲國の發展に實力を以て奮闘下さい
滿洲國は建國以來農本主義に立脚して色
々な建設を行つてゐる農業改良農村改善に
は特別に力を注いでゐる。舊式な傳統を固
守してゐる滿洲人の事故改良も容易な業で
ない。第一にその改良や改善は書物や講演
とかに依つてのみでは利き目が無い。これは
指導者が實際に指導して行かねばなりませ
ん。其處でその主腦者として置く事になつ
たのが産業指導官です。産業指導官は内地
の高等農林學校以上の農學を修めたもの或
ひは甲種農林學校卒業業者で、五ヶ年以上地方
技術員として農業技術方面に實務經驗ある
ものが應募條件であるから貴下の場合これ
れが最適でせう。これは他の官吏と違ひ實
際指導に當る事もあるから時には缺を握る
位の覺悟がなければなりません。御希望の
節は學校を通じてでも又個人でも新京の農
業部農政司に申込みでござんなさい。

林業に發展したし

【第一】 林業に發展したし、いかなる方法よ
きや。

【第二】 滿洲國農林部林野局にて昭和十年以
來林業に經驗ある者を移住せしめ同國官行
研伐事業の經濟的且合理的なる運営を爲さ
しめ、滿人労働者の指導誘掖に當らしめて
ゐるから御希望の節は直接農林部林野局宛
御照會してござんなさい。

鑛山に就職希望

【第一】 北海道の某炭坑に働く二十五歳の青
年滿洲鑛業に進出希望です就職方法をお知
せ下さい。

【第二】 募集ある時は新聞や職業指導所を通
じて行はれますから附近の職業指導所に依
頼して置かれるがよい。それ以外としては
鑛業では滿洲炭礦株式會社が撫順炭礦、西
安炭礦、北票炭礦、鶴岡炭礦、阜新鑛業所
その他數ヶ所を經營して居ますから同會社
又は各炭礦の勞務課、鑛業方面では滿洲鑛
業、滿洲鑛業開發、滿洲採金、天寶山鑛業
間島鑛業會社等があり、學歷特等附記適
當に照合してござんなさい。

農林技術員

【第一】 農業學校卒業の青年ですが滿洲官界
に進出したし御指導賜り度し。

【第二】 滿洲各縣の産業指導官に附隨して地
方農村の産業改良に當る農林技術員があり
ます。これは農政部農政司にある農林技術
員養成所を経て各縣へ技術員として派遣さ
れるのです。養成所への入所資格者は内地
の甲種農學校卒業程度のものといふことに
なつてゐる。養成所は新京にある。講習期
間は一ヶ年となつてゐる。委細の事は新京
農政部農政司宛直接照會の上なさい。又滿
洲移民幹部として應募もよいでせう。官吏
ではありませんが非常に有望です。

稅務官吏

【第一】 私は滿洲國稅務官吏に就職したいが
その方法を御報知下さい。

【第二】 稅務官吏は民生部で募集を行ひ、各
稅捐局に配屬する。中等卒業程度と專門學
校程度、大學卒業程度の三つに分けられて
あります。何れも一定の試験科目を附して
ゐるが書取、論文、口頭試問、常識試験であ
つた。年中募集がある譯でないから希望者
は民生部人事課照會の上なさいがよい。

專賣局職員

【第一】 專賣局職員になりたいのですがどん
な資格が必要でせうか。

【第二】 目下滿洲國の專賣制度は鹽、阿片、
石油等です。ここで各都市に專賣署を設け
て職員は相當多數採用されたのです。今後
も續々と思考される。應募資格は中學校卒
業程度以上の學力を有するもので内地官廳
で實務經驗者は尙可との事です。希望者は
新京の滿洲專賣總署人事課に照會してごら
んなさい。

開拓士

【第一】 (一)二十三歳の青年、滿洲の天地
にて農業牧畜の經營を希望ですが適當なる
方法を教へて下さい。(二)大陸で牧畜に
發展したいのですが方法お知らせ下さい。

【第二】 現在飛行機工場に見習職工として働
く十八歳の男子、一生工場に使用されてゐ
ても將來の見込みがない。大陸の開拓に奮
闘し獨立を熱望してゐます。進む途をお教
へ下さい。

【第三】 大陸への發展は一時の就職先や賃金
稼ぎでは成功は望まれない。眞に獨立成功
せんための發展なら大地に立ち、汗愛奮闘

の信念で進む事だ。若き君達の將來を榮く

事である。無資本の探一貫、獨立成功せん
とするには農業開拓民や青少年義勇軍に參
加發展こそ實際の獨立成功の途であらう。

これら移住地は農業牧畜及生産加工業等
に多角的進出して居り、農業方法も大陸的
機械利用農業であり、牧畜も綿羊、牛、
馬、養豚等にも適所牧畜に進展し、相當盛
實な發展を示し、更に諸種の共同施設を
完備して或ひはバター、ミルク、ケチャツ
プ等に或ひはホームズパン織業等の加工業
にも進出される等、新日本村は全滿各地に
建設され隆々たる發展をされつつある。數
年前探一貫渡航した青年達は現在では十町
歩の農園地の分譲を受け設備の完備した各
自の個人家屋も完成され、今では花嫁を迎
へ或ひは父母弟妹を呼寄せてもう立派な成
功ぶりを見せて居ります。

費用等も一切補助を受け眞の探一貫から
獨立成功出來ます。申込方法に就いては本
書の「滿洲篇」に詳しくありますからそれ
でござんなさい。

大陸の自動車、飛行機 會社

【第一】 旋盤、熟練工 二十五歳、滿

洲の飛行機工場に就職希望、(二)工業學校卒二十二歳の機械工、大陸の重工業會社に入社大陸の工業界に活躍希望です。(三)十九歳の假治工ですが満支の自動車製作工場に就職希望です。(四)國民學校卒十八歳、家庭で農業し現在商店に勤勞してゐますが大陸の會社工場に希望してゐます。その方法を知らせ下さい。

【答】 以上の飛行機、自動車會社に限らずどの方面の會社でも同様何時でも無制限に社員とか職工を採用するものではなく、その會社で社員があるとか増員するといふ場合はその時新聞廣告をするとか、職業指導所を通じてその必要に応じて年齢を何歳から何歳まで幾名と決め、學歷その他の申込者の資格を設け、或ひは學術試験を行つて採用するのが原則的方法であるから希望者はこれらの募集に應募するといふ事にせねばなりません。

それ以外としては自分の履歴書、寫眞、學校の成績證明或ひは技術證明、戶籍謄本健康診断書(公共醫院のものによい)等檢査に必要と思はれる書類を添付の上直接會社人事課宛申込んで見るといふ方法である。これは募集のない處へ申込むのであるから採用されるとは限らないが眞面目に申込ま

れたら社員等のある場合それに適すれば採用してはらる。

- 機械工業方面の會社を數社あげて置く。
 - 南滿洲鐵道株式會社 大連市東公園町
 - 滿洲飛行機株式會社 奉天市大東區長安街
 - 株式會社滿洲工廠 同市同區大東邊門外
 - 昭和製鋼所 鞍山市製鐵工場地區
 - 滿洲重工業株式會社 新京特別市大同大街
 - 滿洲自動車製造株式會社 新京大同大街
 - 中山鋼業株式會社 奉天市錦西區
 - 滿洲輕金屬株式會社 滿洲撫順縣望花村
 - 滿洲鑄物株式會社 奉天市大和區東亞町
 - 滿洲ロール株式會社 鞍山市製鐵工場地區
 - 日滿鋼管株式會社 鞍山製鐵工場地區
 - 滿洲車輛株式會社 奉天市浪速町四六
 - 滿洲工作機械株式會社 奉天市東區小東邊門外

電氣技術者

【問】 (一)電氣科出の二十歳の青年、滿洲の電氣事業會社に就職希望、(二)電機工場に働いてゐる二十七歳の職工ですが電氣事業に發展の方法をお教へ下さい。

【答】 滿洲電業株式會社(新京大同大街) 滿洲電信電話株式會社(新京大同大街)、吉林電氣化學工業株式會社(吉林省吉林)、滿洲通信機株式會社(奉天市大東區)等に

履歴、特技、希望等書いて照合して見れば

滿洲官界に雄飛

【問】 滿洲官界に進出成功致し度し中學在學中如何なる學校に進んだらよいか御指導願ひ度し。

【答】 建國精神の眞髓を體得し學問の進歩を究め身を以てこれを實踐し道義世界建設の先覺的指導者たる人材を養成する滿洲の最高學府たる新京南嶺建國大學に入學せられよ。卒業生は將來滿洲國の高級官吏となるものである。

修業年限前期三年、後期三年、大學院、研究院は年限なし。

入學資格は前期は日本中學四年修了程度以上、滿洲高等中學校卒業程度以上の實力ある者。後期は前期終了生及他國立大學又は專門程度の日本留學生等の實力あるものより銓衡。大學院は後期卒業生又はこれと同等の實力あるものにして總長に於て適當と認めたるもの。

滿洲の職業指導所

【問】 渡滿後就職希望なり現地の職業指導所をお知らせ下さい。

中等教員

【問】 專門學校卒三十歳の男子、滿洲中等教員を望んでゐる方法を、(二)女子中等教員資格あります、二十八歳、女學校に就職希望ですが御報知願ひ度いと存じます。

【答】 日系中等學校は極めて少い。中學も女學校も大都市に一校宛はある。大連、奉天、新京、哈爾濱、北京、天津、上海には中女一校宛があり、直接照合か帝國大使館又は總領事館の教務部宛照合なさい。

鐵道警護隊

【問】 滿洲の鐵道警護隊希望ですが資格とその申込方法をお知らせ下さい。

【答】 滿洲各地主要驛にある警護隊に勤務するものであつてこれは年中募集がある譯ではない。年に一回程度のもので内地探用は全國各道府縣の職業指導所を通じて行はれる。新聞にも廣告されるからその時應募する様せねばならぬ。豫めの募集期は滿鐵人事課或ひは奉天鐵道總局人事課宛照合したら判ると思ふ。(照合は返信料添付) 前回募集の資格や試験科目、待遇等を照せば

【問】 新京、大連、奉天、哈爾濱、鞍山等の主要都市に勞工協會支那があります。之は我國の國民職業指導所と同性質のものです。

營利職業紹介所

【問】 新京や奉天等には民間の職業紹介所があつて便利と聞いてゐますが、その住所等お知らせ下さい。

【答】 二、三年前までは奉天、新京、ハルビン、大連といった都市には個人經營の職業紹介所がありました。大東亞戰爭以來勞務統制により一元的に滿洲勞工協會が取扱ひ、各都市に事務所を置いて我國の職業指導所と同様の仕事をやつてゐます。

内地より就職するには

【問】 (一)内地にて大陸に就職したし、方法御報知下さい。(二)滿支大陸の會社商店に就職希望ですが内地から出来るでせうか。

【答】 居住地附近の職業指導所に依頼して置きなさい。大陸より内地職業指導所へよく幾十名といふ程なものから幾百名といつた申込があるからこの時紹介して貰へる。内地の新聞に現地會社或ひは支店等がよく募集廣告をするからこの時應募する方法

もある。

滿支現地新聞を購讀してゐて適當な募集があつた時申込みするといふ事も一つのよい方法である。又先方の色々な事情を知る上にもよいと思ふ。

その他の項を参照せられたい。

滿洲の邦字新聞

【問】 滿洲の邦字新聞を二、三お知らせ下さい。

【答】 一、滿洲新京市中央通 滿洲新聞社
二、滿洲奉天市驛通 滿洲日日新聞社
三、滿洲哈爾濱市 哈爾濱日日新聞社
紙代は各社共一ヶ月約一圓五十錢、送料三十錢、送金は郵便局から小爲替として書留便で送付が宜ろし。

林業、製材方面

【問】 二十九歳、林業製材技術相當經驗あり、大陸の林業會社に就職希望ですがどんな方法がよいでせうか。

【答】 鴨綠江製材合同(安東驛前)、無限製材(安東南三條通) 哈爾濱木材(哈爾濱老西陽街)、滿鮮枕木(安東南二條)等の大小多數會社があるがこれらに希望を書いて照合してごらん下さい。

軍除隊兵、學校教練了者又は青年學校卒業者
「採用試験」身體検査の外採用試験は國語、算術、地歴、作文、常識等の學科試験
「待遇」採用者の待遇は月收七十五圓乃至百圓程度、尙赴任旅費は支給
大體以上の豫である。

義勇軍

【問】國民學校卒業の十九歳の農村青年です。大陸に進出したし最も適當なる途を報知下さい。

【答】滿蒙開拓青少年義勇軍に應募下さい。何よりこれが一番有望であり、將來も確實であり一貫獨立地主としてその將來は約束されて居り又意義のある聖業です。あれこれ迷つて結局つまらぬ職業につくよりも將來に目を注ぎなさい。

義勇軍幹部

【問】(一)農學校卒二十五歳、青少年義勇軍の幹部として大陸に身命を捧げたい、申込資格方法をお知らせ下さい。(二)開拓團の幹部が非常に有望と聞きますがどんな資格を要するや、滿洲に骨を埋める覺悟で活躍したい。

のみで宜しく、東京市神田區神保町二ノ一〇同仁會人事課に申込まるとよいです。

大陸商工業界希望

【問】國民學校卒業二十歳、滿洲の商工業界へ就職したい如何なる方法をとつたら確實に就職出来るや。

【答】就職といふ事は一様でなく又からしめて申込み必ず就職出来るかと決つてゐない勿論その本人の學歴、年齢、經歷、身體及性質等の關係もあり一様ではありません。大陸より我國への募集は、わが國の國民職業指導所を通じて行はれて居り最近次第に多くなつてゐますから、これらの募集に注意してゐて適當な募集が行はれました時申込される方法が最も簡單な方法であります。

滿洲國の軍人

【問】滿洲國の軍人になりたいのですがその申込方法と階級を御手数帳から御知らせ下さい。

【答】日軍人は事變後一時中止されて居りますから左様御了解下さい。事變でも終了されましたら又出来るかと考へられます。御参考までに前の募集要項に記載致しますと應募者は滿洲國司令部を通じて陸軍省在

【答】眞に大陸に起つて挺身活躍せんとする君のその熱と意氣を以つてこの聖業に参加されたいに活躍せられよ。幹部の募集の種類は、中隊長、教導、農事、畜産、教練、庶務、經理、榮養の各指導員等で其他に醫師、寮母(これは別に定められてある)である。

應募資格は中等學校以上の卒業者又は指導員たる實力を有する者で年齢二十五歳以上四十五歳迄の身體強健にして意志強固なる者、妻帯者に在りては當分の間別居生活なし得る者で將來永く滿洲に在りて開拓の聖業に従事することを希望する者となつてゐます。

應募者は現住地道府縣長を経て拓務大臣宛願書と共に履歴書(本人自筆)、最近の手札型寫眞、戸籍謄本、家族調書、身體検査證、最終學校の成績證を各一通添付(高等專門學校以上又は拓植訓練所の新卒業生の場合は學校長の推薦を経て直接拓務大臣宛提出、尙教練指導員應募者は聯隊區司令部に提出)となつて、申込は年中何時でも出来るが發給採用は一月おきであつて採用者は内地訓練は茨城縣東茨城郡經浦村滿蒙開拓訓練所で約二月、現地は滿洲國經營の開拓指導員訓練所で約十月、計一年の

海軍人職業輔導部の幹部によるもので、採用者は奉天の中央訓練所にて五ヶ月間訓練を受けた上、大體軍曹及伍長及成績優秀なる下士適任上等兵は滿洲國少尉、曹長又は優秀なる軍曹は中尉又は少尉に、幹部候補生出身の少尉は上尉又は中尉に任官されるが例でした。

義勇軍の寮母の手續

【問】國民學校卒廿九歳の女性、獨身です義勇軍の寮母として發展したいと思ひますがその手續をお知らせ下さい。
【答】(一)三十六歳の未亡人ですが大陸の開拓地にて皇國のため盡したいと存じますが進出の方法がありませんでせうか。(二)二十五歳女學校卒のもので、將來大陸の妻を希望してゐますが二、三年大陸で實地に體驗を希望してゐます。

【答】日本男子の進む處、又大和撫子の新天地です。大いに現代女性の熱情をもつて若き拓人のため活躍下さい。寮母は二十五歳以上四十歳迄の寡婦又は獨身者で女子中等學校卒業程度ですが、人物、性情の寮母として相應しい人は學歴を問はず採用と云ふ開けたところもあります。六ヶ月の養成後現地に赴任するのです。詳細は各府縣學

訓練を受けた上で義勇隊訓練所に幹部として配属される。將來は開拓團團長及幹部として存分に活躍出来る。手當は前歴を参照して定められた本給に十割から十五割の在勤手當が支給され、更に妻子の手當、宿舍の貸與等があるから相當の高給である。尙詳細は、拓務省拓北局、又は東京市麹町區一番町十九滿洲移住協會宛照合されると判ります。

大陸で看護婦

【問】滿洲か支那へ渡つて看護婦として働きたいと存じます手續をお教へ下さい。
【答】地方の國民職業指導所で斡旋して居りますが戸籍謄本、自分の寫眞、親の同意書、身分證明書、履歴書、健康診斷書をまとめて申込みはよいのです。しかし地方よりも事務の都合上、東京市小石川區小石川町一、東京國民職業指導所婦人部宛申込み置かれる方が早目に採用されることがあります。

尙も一つ同仁會で扱つてゐますがこれは相當な病院に勤務された經驗者を望んでゐます。大陸各地の同系統の病院に缺員あり次第斡旋するもので、經歷によりますが給料は大體手當共で百圓以上、手續は履歴書

大陸か南洋で印刷工

【問】(一)二十五歳印刷工中北支で小規模の印刷屋の獨立經營希望ですがどんな方法がよいか。(二)現職の印刷工ですが大陸か南洋へ就職希望ですがどんな方法がよいでせうか。

【答】一、上海、天津、北京といつた一流都市には支那人の小印刷屋が多くあります。名刺なども東京で一圓のもの八十錢位でも出来る様ですが今後邦人もどしどし増加されるから、やり様によつては見込みがあるでせう。希望地の居留民間社會部等に照合されての上になさい。

二、滿洲なら東亞印刷株式會社(奉天工業區西馬路)滿洲共同印刷株式會社(奉天蘇町三)協和オフセット印刷株式會社(奉天信濃町十三)哈爾濱印刷株式會社(哈爾濱埠頭區ザウオードスカヤ街)等へ、北支には大資本のものに現在心當りないから各地邦字新聞社、上海には上海印刷株式會社(上海華盛路一、一〇〇號)蘆澤印刷所(上海海壽路三〇〇號)。南洋なら南洋傳

日新聞社(サイパン島北ガラパン)等に履
歴書、特許等書いて照合してみては。

開拓醫學院

【問】 地方で職務をしてゐる三十八歳の男
子ですが大陸では醫學経験者は簡単に醫者
になれる様に聞きますがその方法をお知ら
せ下さい。

【答】 満洲に開拓醫學院がありますからそ
れに入學なさい。入學資格は相當の學歴を
有し醫學的経験者。朝鮮總督府又は滿洲國
に於ける醫師試験第二部合格者。日本の齒
科醫師の學科試験に合格せる者。官立公立
若しくは支那大臣の指定の私立醫學又は齒科
醫專の第二學年修了者及び獸醫學專門學校
卒業の四十歳までの者となつて居り、學科
口答試験及體格検査の上合格者を滿洲國立
開拓醫學院に收容して二ヶ年間教育の上滿
洲國醫師の免許狀を與へられます。授業料
は要せず尙希望者には學費貸與の便があり
ます。入學期は毎年四月、申込締切は一月
十日である。詳細は滿洲國新京特別市大開
拓街、民生部教育司專門教育科内開拓醫學
院宛照合なさい。

滿洲の小學教員

【問】 内地小學校教員ですが滿洲の日本人
小學校に就職希望ですが方法御知らせ下さ
い。

【答】 資格は小學校本科正教員で身體強健
志操堅固、成績佳良なる三十五歳以下のも
の女子は獨身者に限られてゐて、現在在職
中のものに限定されてゐるから急いで辭め
てから應募する様なことなく現職にあり乍
ら手續する事です。應募の際の添付書類は
(一)自筆履歴書(半年以内の寫眞添付)三
通、(二)最終卒業學校の成績證明書(三)
卒業證書寫し、(四)教員免許狀の寫し、
(五)官立病院の健康診斷書一、(六)
身上調査等である。
申込は各府縣學務課宛となつてゐる。
待遇は大略現在の本俸を基準とするも履
歴により幾分加減がある。
他に在職手当がある。勤務先で差違があ
るが大體十割内外給與される。住宅は給與
される。恩給は恩給法第十一條により内地
と引續いて繼續される。尙渡滿旅費は支給
される。

尙募集期その他は府縣學務課宛照合がよ
い。又新京、日本帝國大使館教務部宛照合
満れても判ると思ふ。

滿支のデパート店員

【問】 (一) 高女卒二十二歳、大陸のデパ
ートに就職希望ですがどうしたらよいでせ
うか。(二) 國民學校卒の女店員ですが滿
支のデパートに就職希望ですが方法お知ら
せ下さい。

【答】 三越、高島屋、松坂屋、等の内地デ
パートが北京、天津、上海、南京等に支店を
設けて居りますからこれらの本店に申込ん
でござんなさい上海に白木實業公司といふ
のが上海吳淞路に本店を、南京、九江、漢
口、杭州、に支店を設けてゐる。次は滿洲
の方では新京大同街に東亞三井百貨店、
奉天漢運通り滿蒙毛織百貨店、哈爾濱埠頭
區地段街に登喜和百貨店、大連に三越支店
や漢運洋行等があるから直接掛合つて見な
さい。

渡支の手續

【問】 新支那へ渡航するのに必要な手續や
その他を教へて下さい。

【答】 支那への渡航は北・中・南支とも同
様に先づ確實に渡航後の事が決つてゐて、
就職が決定してゐるとか、商用その他の確
かな用件で渡航する方は許可されますが、

たゞ漫然としたものや、渡航後就職口をさ
がすといつた無用不急に屬する方の渡航は
適當されて居りません。

支那渡航者の必要な書類は、現地の帝國
總領事館警務發給の「渡支事由證明書」と
本人居住地警察署の「渡支身分證明書」の
二つの證明書を要します。

支那より我國への募集は國民職業指導所
を通じて行はれるのが例ですが、これらの
募集にて採用されて行く場合は自身の手續
は省けますがその他の方法で現地に就職し
て行くとか、商用その他の用件で渡航する
場合は直接目的地の帝國總領事館警察署に
渡航の必要を立證する書類を添へ證明書の
下附を申請しこれが下附を受けたら更に居
住地警察署より「渡支身分證明書」を受け
以上の二つの證明書を持つて渡航せねばな
りません。

渡航者は新たに種痘、チブス コレラの
豫防注射の證明書を要します。現金は事變
中は二百圓以上持参出来ませんそれ以上の
携行は大蔵省の許可を要する。百圓札の持
出は禁止されてゐます。其他詳細は北支黨
の渡航の部参照下さい。

北支行のコース

【問】 北支渡航の割安なコースをお知らせ
下さい。

【答】 日滿支を一體とした船、車の連絡切
符が各驛及船會社より發賣されて居ります
自分の居住地近接主要驛に照合して下さい
コースとしては次のコース等が一般です。
一、下關まで省線、關釜連絡線で釜山から
北京直行のコース(例大阪驛から天津まで
四十圓六十二錢、北京まで四十二圓七十二
錢)。
二、神戸または門司から、天津航路で海路
直行のコース。天津へ神戸から二十二圓、
門司から十九圓。
三、神戸または門司から青島へ海路のコー
ス。神戸から二十圓、門司から十六圓。
四、神戸、門司から日滿航路にて大連に行
き、一應上陸し連絡船に乗り換へて天津に
行くコースは神戸から二十二圓、門司から
二十圓。
五、教習または新潟から北鮮、清津まで船
更に汽車で新京、奉天、山海關を経て天津
北京に行くコースもあるが北支行としては
餘り利用されない。

上陸地より奥地への 汽車賃

【問】 天津、北京、青島、上海等からの奥
地の方の主要都市までの汽車賃をお知らせ
下さい。

【答】 一、京漢線は北京前門驛から保定ま
で二圓二十錢、石家莊まで四圓二十錢。
二、津浦線は天津驛から德縣まで三圓六十
錢、濟南まで五圓四十錢、徐州まで十圓十
錢。
三、京包線北京から張家口まで三圓、大同
まで五圓八十錢、厚和まで十圓。
四、青島から濟南まで五圓九十錢。
五、上海から南京まで四圓七十錢、蘇州ま
で一圓三十錢、杭州まで二圓八十五錢、等
です。
尙その他は附近主要驛又は東亞旅行社
(東京丸の内一ノ二)にてお聞き下さい。

渡航者の心得

【問】 渡航者の心得としてはどんな事です
か。

【答】 渡航者は與亞の國是を深く認識し新
東亞建設に貢献する日本人としての覺悟が
必要です。
所持の貨幣は上陸埠頭、國境驛や關係
銀行で無料で兩替出来ますからそこで必ず
兩替される事。

その他要地帯や軍機特別地帯は寫眞撮影を禁止されてゐるから旅行中、寫眞は、よくその附近の揭示等に注意してなさい。防隊に注意し軍機に關する事はいふまでもなく無意識の放談は戒心を要する事です。現地では兵隊さんの慰問を考へられる事歩哨の兵隊さんには必ず敬禮して下さい。これは日本人としての禮儀であるばかりでなく支那人にもよい感化を與へます。よく渡航者が珍しいと考へて青龍刀とか銃器、銃彈、戦利品らしいもの、寺廟古蹟の佛像、古瓦などを買入れる方がありますが、買入れても官憲の許可がないと日本へ持つて歸れませんからよろしく研究の上なさい

言葉に就いて

【問】支那語を知らなくては困る事なきや又どれ位で覚えられますか。
【答】一流の都市方面は日本語混交で旅館の番頭、店員、車夫はあやしいやうにも日本語をあやつるやうになりましたが滑りに用事をしやうとすれば通譯が要ります。一流都市では一日五圓か六圓で通譯が頼めますが奥地にはゐない。北支は北京語、中支は上海語、南支は廣東語、蒙疆は蒙古語が大體標準ですが田舎は土語が混ります。支那

全體としたら北京語が敬愛ある人には通じます。文章は日本人が習つた漢文でなく、「時文」ですが漢文でも相當通ずる。言語は大抵半年も居れば相當話せるが時文は二三年も習はねばこなせない。日本語と手紙似でなんとか通じますし通行人などの助け船もよく出る。相手がインテリなら英語でも通ずるがそれも駄目なら筆談でされる。と大抵通ずる。言葉が通じない時むつたりして黙つてしまつたり大層でどなるのは誤解の起るものとす。

商品見本と商品

【問】商品見本は税金は要しませんか。又日用品はどれ位まで持参出来ますか。
【答】手で提げられるトランク一杯程なら持つて行ける。但し税關でいふ商品見本とはサンプル帳に小ギレをはつたものゝ事です。丸の反物五十反、百反として見本にまくといふのは商品として扱ひます。商品と認められるものは輸出申告をして爲替を組み、爲替銀行にビルを賣らねばなりません。その他税額については直接税關に御照合下さい。

商賣道具の持参

【問】(一)支那で醫院開業するのに内地

で使つてゐた醫療道具、藥品類は持参出来るか。(二)支那でアイスキャンデーをやり度いが機械を持つて行けるか。
【答】餘り多過ぎぬ限り引越荷物ですから無税で持つて行ける。(二)も同様です。いづれも住所の警察署からその身分の證明書(醫師なりキャンデー製造業であること)を受けて持参されると税關官吏の検査の時誤解が起らないでよいでせう。

タイピスト、電話交換手

【問】(一)タイピストとして大陸へ發展したいのですがどんな方法がよろしいでせうか。(二)國民學校卒電話交換手の十八歳の少女です。滿支へ就職を望んで居りますがどうしたらよいでせうか。
【答】市内の職業指導所へ申込み置きなさい。この種の募集ならよくあります。尙直接照合してみるとしたら履歴書、寫眞、父母の承諾書、健康診斷書を添へて滿洲なら滿洲本社人事課、北支なら華北交通、華北電信電話、中國聯合銀行等、中支なら華中銀行、華中電氣通信、蒙古なら張家口の蒙疆銀行、蒙疆電氣通信等に照合してごらん下さい。尙自分だけの考へでなく尙兩親の御承諾の許になされる事が必要です。

看護婦、産婆は

【問】(一)二十三歳の看護婦、支那へ就職天職に従事したい。(二)産婆資格ある二十八歳の獨身者支那にて開業したいがどんな方法がよいでせう。

【答】地方赤十字社支那から軍に従軍の方法もあります。又滿洲或ひは華北交通、華中鐵道その他の大會社には従業員の醫療施設や附屬病院等もあるからこれらに履歴書寫眞等を添附されて照合されて見られる事もよいでせう。又開拓地希望でしたら同様に滿洲移住協會宛御照合がよいです。産婆さんは前線近くは獨身の男子が多いので産婆さんは用事なしですが後方一流二流都市なら個人開業で親切氣輕に妊婦を扱へば割込む餘地はあるでせう。大體一流の青島、天津、北京、南京、上海、濟南といった地は既に相當進出されてゐるから二流地の方面がよいと思ふ。

支那で醫院開設

【問】醫師ですが支那へ進出したいたいのが見込ありや、又その方法は。
【答】一流都市は大體飽和状態の様です。田舎で辛棒強く開業する積りならこれから

です。貴下の場合略歴添付先方居留民團社會部とか領事館等に照合されてその返事にて一應現地觀察の上専門的見地から研究の上進出なされる事がよいでせう。

鍼灸で大陸へ

【問】鍼灸醫として實地に多年經驗あり、支那にて活躍希望ですが適切な方法指導下さい。
【答】支那人は鍼灸を餘り致しません。新たに支那人に鍼灸の技能を知らせてやつて行く希望なら相當の信念と財政的準備を以つて當らなければなりません。

労働目的で大陸へ

【問】國民校卒、二十三歳の青年、大陸に労働で發展したいが如何でせうか。
【答】労働では先方に生活程度の低い苦力(クリー)が居て低賃金で働くから適當しません。

醫師として就職

【問】三十二歳の醫師、北支か中支の病院に就職希望ですが如何なる方法がよいでせうか。

【答】履歴書を北京東安街滿洲北支事務所人事課宛送付してごらん下さい。附屬病院が北京、天津、石家莊、濟南、太原などに出来てゐるから缺員があり適當なれば採用されるでせう。尙華北交通會社、華中鐵道會社等に照合もよいと思ふ。大會社には色々な従業員の醫療施設があるからである。

支那の鑛山に進出

【問】二十五歳の鑛夫ですが中北支の鑛山に發展希望ですが方法お知らせ下さい。
【答】三十歳の鑛業技手ですが大陸北中支にて鑛業資源開發に一身を捧げたし適當な方法指示下さい。

【答】北支の鑛業は北支那開發會社(北京市東長安街)が綜合統制の上經營してゐるし、中支は中支那振興會社の下にある華中鑛業會社(上海文路四一號)が綜合經營してゐるから履歴書戸籍謄本、身許證明、技術證明等添付の上照合されてごらん下さい。

現地除隊後の就職

【問】現在北支第一線に活躍中ですが凱旋を機會に現地除隊して新大陸で活躍致し度

き希望で現地除隊説明書及戸籍謄本を得ましたが就職口が判らず困つてゐます。現地會社工場等に就職方法指導下さい。

【答】 貴下の部隊長に相談されては如何です。部隊長より特務機關長にでも紹介してもらつたら洵に好都合の場合が多いと思ふ又君の場合領事館に訪ねて斡旋して貰ふ事もよいでせう。個人でやるより筋を傳ふてやられるが良い。尙直接やる場合は北支開發會社に紹介してもらふ事がよい。これらの會社には子會社等も多くあるから貴下の學歴と技術に應じて仕事もあると思ふ。出征軍人の就職に優先権を與へよ！これは我等が社會に對して叫んでゐる聲です。戦友が聖血で築いた新天地で軍人精神を發揮して活躍下さい。

北支で棉花をやりたし

【問】 北支棉花を獨立經營やり度いのですが如何なる方法がよいでせうか。資本千五百圓程度ある家族五人の農家です。

【答】 北支那棉花株式會社が北支棉花事業を受持つて品種の改良栽培の指導、生産品の買付等を行つてゐるから貴下の希望を書いて照合され直接その指示を受けられます事が便利と思ひます。

商店に就職したい

【問】 (一)北支か中支の邦人商店に希望ですが内地から就職のよい方法を知らせて下さい。(二)十八歳の洋品店の店員ですが北支の商店に就職希望ですがどんな方法がよいでせうか。

【答】 商店等への就職も有望な譯ですが採用人員が少ないので現地で大抵間に合ふし性質等もよく判らない事だから内地からの就職は知人の紹介などの外仲々出来ないでせうと思ふがその他としたらこの場合現地の新開を一、二ヶ月購讀されてゐて適當な募集先があつたらこれに申込みするといつた方法などが適切な手と思ふ。

洋服職人

【問】 洋服職人ですが大陸に進出就職したいその方法告知を乞ふ。

【答】 先方に知人もある場合は紹介して貰ふとかさがして貰ふ様な方法を取りなさい。これは内地の職業指導所に頼んでも駄目ですからその他の場合としたら先方の新聞でも讀んで募集があつたら申込みされる事がよいと思ひます。その他に名案はありません。

理髮職人

【問】 理髮職人ですが大陸に發展したい方法指導下さい。

【答】 前の洋服の場合と同様です。人口も殖えるし従つて需要も必ず多いわけだが一町内にあつて二、三軒の商賣で小規模なものであり大量募集といふ事はない事情にあるため表面に出ないものであるから潜行的就職方法な譯です。被雇度しの廣告でも出して見られるのも一方法でせう。むしろ農業移民團として進出がよいと思ひます。將來移民村で開業も悪くはないでせう。

支那の土木技術者希望

【問】 工業學校土木科卒業生、支那の大會社か官廳方面に就職活躍したい。

【答】 土木方面の技術者は大拂底ですから必ずあると思ひます。貴下居住地の職業指導所へお申込みなされて置くがよいです。又大林組、大倉組、清水組、鹿島組等の内地一流會社に豫め申込みで置いてあちらの現地出張所に採用される道もよいでせう。

滿洲北支の物價

【問】 滿洲支那等の主要都市に於ける生價

費は内地の二倍と聞くが事實でせうか。
【答】 支那人は親子三人で三十圓内外で、立派に生活してゐる。物價その他は大體内地の二倍だが、日本人は大體何處へ行つても内地同様の生活をしたがる故に必要な消費が多くなる譯だ。大陸發展者として考ふべき事はもう少し頭を働かせて榮養の點を考へ生活費を引下げる様にすることだ。滿洲の生活状態を考慮してやれば幾らも切下げられる事である物價は内地より高い事は事實である。

一旗組

【問】 國民校卒二十歳の農村青年ですが内地では面白くないから支那で農業以外の方面で支那人相手に一旗挙げたいが適當な方法告知下さい。(二)大陸に進出一備致し度いのですが私に適當な職とその収入を知らせて下さい。二十七歳獨身青年。

【答】 道を開くのに「俺の行くところどこだんべー」の様な申込みにはこの忙しい時代に一一かかり合つて居られまい。確實な目標もなく大陸に憧憬する事は止されたい。皇軍が肉弾で築き新東亞建設に幾多邦人が心血を注いでゐる。いま時支那人を絞らうとかフラ／＼出かけて一儲けしやうなんて

ケチな人間は現地では大排斥してゐる。聖血で染めた新天地は君等のめし喰ひ場所や氣休め場所ではないのだ。熱と意氣に燃える愛國の使徒のみの活躍の舞臺だ。實際に即した考へと目的とによる者の發展地だ。所謂一旗組では困る。

北支の職業指導所は

【問】 北支に行き就職したいが各都市に邦人の職業指導所の便があるでせうか。
【答】 現在邦人の職業指導所なるものは未だありませんが、各都市に邦人の居留民團本部があり、これに社會部を設けていろいろの仕事をして呉れてゐる。職業の紹介もして呉れる所が多い。然し國立職業指導所へ頼むやうな具合には行かぬが紹介して貰ふため民間の社會部へ頼むするのも一つの方法な譯です。併し同様申込みが山積してゐると聞くから御依頼してもすぐ紹介して貰ふといふ譯には行かないと思ふ。

北支鐵道警務員

【問】 (一)除隊の上等兵ですが滿洲か北支の鐵道警務員として就職希望ですがどんな資格があるでせうか御手数數作ら御告知下さい。(二)國民校卒二十八歳の青年です

が北支鐵道警務員を希望してゐますがその方法御告知下さい。

【答】 滿洲鐵道警務隊に就いては滿洲の方に説明がありますからごらん下さい。北支那では華北交通株式會社で先頃鐵道警務員を各地で多數募集されたが今後とも年々あると思ふ。前回の募集要項を掲げると

「應募資格」は算年十八歳以上三十歳以下の國民學校卒業以上の學力を有する軍隊出又は青年學校卒業生、但し軍隊出身者は四十歳まで。待遇は採用後は社員として待遇し國民校卒業生にして月收手當共最低一五圓以上最高二百圓迄となつてゐた。募集は職業指導所を通じて行はれ、希望者は自筆履歷書一通、寫眞添付(手札型脱帽半身像)を最寄職業指導所へ提出の事。銜階は各府縣に於て學科試験と身體検査を行ひ合格者を決定。赴任旅費を支給の上渡航せしめ現地に於て一定期間訓練の上これを警務員として採用といふものであつた。今後とも年々ある事だからよく新聞廣告等に注意してゐなさい。又職業指導所にも依頼して置く事もよいでせう。尙豫めの時期等は直接照合されたいと思ふ。

軍屬の申込手續

【問】二十五歳の除隊兵です軍属として大陸でお役に立ちたいですが手続をお知らせ下さい。

【答】募集の時は國民職業指導所を通じて行はれますからその時申込みされるのが普通です。尙募集のない時の方法としては陸海軍何れも年齢、學歷、職業や軍属になりたい理由等を詳細に書いて陸軍省(又は海軍省)職業指導部に願書を出せばよい。當局で必要に応じて条件に適した者を選び辭令を出し宣誓を行はせ軍属とする。願書の形式その他の事は直接職業指導部にお問合せなさるがよい。

大陸の花嫁訓練所

【問】大陸へ行き大陸の妻として進出したしどうしたらよいですか。

【答】最もよいお考へです。東京府で大陸の花嫁訓練所を設けてゐる。修業は三ヶ月間で学科は滿洲語をはじめ育児、衛生、料理、裁縫、作法等の外大陸の農業などで訓練中の一切の費用は東京府の負擔で修了後結婚成立せば東京府から三十圓の補助があり、渡航費用として拓務省から八十圓を支給される事になつてゐる。申込みは東京府職業課、移住係宛。

女事務員で大陸へ

資格は父兄の承諾ある十七歳以上三十歳までの婦人なら他府縣の人でもよい。尙この様な大陸花嫁訓練所は東京府のみならず全國各府縣に於ても創設中であり、地方の人は居住地府縣職業課に照會なさい。

【問】(一)女學校卒業二十歳の女性、北支那から中支那方面に、仕事があるでせうか。両親も賛成です。(二)タイピストですが就職を中支に求めて居ります。方法を知らせて下さい。

【答】これからの女性には内地にネチ／＼してゐる様では時代遅れです。といつて向ふ見ずのフラッパでも又困る事ですが確乎たる意志と目的を以つて發展されるなら大歓迎です。會社等でも女でなくては適しない職は幾らもあり、女事務員、タイピストなどは北京、天津の滿鐵、臺灣、正金、三井三菱等の邦人銀行、會社などで人不足が傳へられるから歓迎されると思ふ。大抵現地在住者の身許引受人が必要とされる。月給は五、六十圓から八、九十圓、但し生活は内地の二倍以上です。直接照合してごらんなさい。

北支の鐵道員

【問】國鐵の乗務員 北支の鐵道會社に就職したし手續お知らせ下さい。

【答】北支方面の鐵道は北支開發株式會社の子會社、華北交通株式會社が全部統一してゐるが内地からの採用は鐵道省を通じて各鐵道局から發表されるからそれに應募するがよい。又募集等の場合は内地新聞にも廣告もされますから注意して應募されるがよい。直接照合して見るとしたら北支なら北京東長安街華北交通株式會社へなさい。

支那貿易界に活躍

【問】中等學校卒業十九歳、裸一貫支那大陸に雄飛し貿易界に活躍希望してゐますが適當な方法をお知らせ下さい。

【答】朝氣は大いに結構ですが裸一貫で貿易も直ぐに出来ません。そこで君の場合、東京府で毎年一回貿易實習生を募集して、支那大陸の貿易商社に就職を斡旋して活躍せしめてゐるからこれらに應募されその上で發展がよいでせう。前回の募集廣告を參考まで次に掲げて置きます。

第三回東京府貿易實習生募集

◆募集人員二十名を試験銓衡の上採用し北・中・南支の大都市邦人商社に依託す。

◆中等學校卒業以上二十六歳未満の男子。

◆實習期二年六ヶ月間實習手當を支給す。

◆願書提出期日六月一日より六月十日迄。

◆詳細は下記に照合の事。

東京市麹町區丸の内三ノ一府立東京商工獎勵館であつた。毎年同期に行はれるから希望の節はその頃直接照合されるとよいです

大陸で速記者

【問】大陸で速記者として發展希望です、大陸の邦文速記學校と就職方法もお知らせ下さい。

【答】大陸の邦文速記學校に現在の處心當りがありませぬ。貴下の場合内地で御修得の上發展がよいでせう。毛利速記學校(東京市淀橋區柏木四ノ九三)又は個速記塾(東京市麹町區富士見町)等があります修業年限二年、教授料五圓位何れも夜學あり入學資格は中等卒業程度。就職は同校及日本速記協會(麹町區永田町貴族院内)でも斡旋してゐる様です。

宣撫班員となるには

【問】宣撫班となるには如何なる規定がある

るでせうか、中學卒業です。

【答】宣撫班の募集は新社會を通して行はれる様になりました。新社會とは中國政府と表裏一體の機關で、反共、宣撫、厚生、使命を擧げて民衆に對し活潑な活動を展開してゐます。これに協力せしめるに一部に日系職員を募集して活躍せしめて居りますから希望者は、この募集の時應募される様なさい。前回の募集要項は

新社會日系職員公募

(一)採用人員 専門學校大學卒業者七十名、中等學校卒業者三十名
合計百名(二)紙上銓衡期日 十一月十月上旬、人物審査期日 十一月中旬
(三)應募期日 十月末日迄各學校を通じて新社會駐日辦事處宛提出
(四)審査は東京、大阪、仙臺、熊本の四ヶ所に於て夫々學校所在地に基き指定の場所にて受ける
(五)委細な應募手續は問合せ並に申込みは東京市麻布區龍土町十一番地新社會駐日辦事處宛照合の事
【中華民國新社會】

以上の様であつた、今後募集される筈です。募集の時は新聞に廣告されますからよく注意してゐて申込み下さい。

支那の官吏になりたし

【問】専門學校卒業の二十八歳の青年ですが新支那政府の官吏を志望してゐますが何

處で扱ひ致しますか。

【答】新支那政府の官吏は原則として先方國人を以て行政をやつてゐます。技術方面、税關、警務その他の特殊事務では邦人も一部に採用してゐるが極めて少ない。募集の時それぞれ關係處を通じて行はれますから注意してゐて申込する様なさい。

支那語通譯になるには

【問】支那語通譯になるにはどうしたらよいか支那語は自信あり。

【答】關東軍司令部及北支、中支、南支の軍部等でも今後募集があるでせう。官報、新聞等注意し關係團體に依頼して置くがよい。關東軍の採用方法を云ふと資格二十歳から四十歳、語學力は滿鐵三等程度の能力者。試験科目、會話、讀法試問。試験地、滿洲各地。志願者は履歷書、健康診斷書、所轄警察署長の居住證明、身許引受書。在職者は所屬廳又は雇主の志願承諾書各一通軍司令部に提出、給料六十圓―百二十圓。

渡支後の指導機關

【問】支那へ行つて商賣したいのですがその前にしつかりした研究をしたいと思ひます。指導機關を教へて下さい。

【答】 各府縣の商工課、各市の商工會議所などでも相當材料があると思ひます。支那へ行つて現地で研究したければ現業の日本商工會議所又は大阪府立貿易館の分館が上海福州路八九號宏業地産ビル内、青島路一四九號、天津日本租界壽街十五號にあり訪ねて相談なさい。

支那で大學に入學

【問】 本年中學校卒業の十八歳の男子で支那で大學に學び卒業後大いに國家のため活躍を熱望してゐます。適當な學校お知せ下さい。

【答】 新東亞の興隆は我等青年の双肩にかかつてゐる。その意氣で國家に大いに役立つ人間になり活躍下さい。

邦人の學校としては上海海格路に東亞同文書院大學があります。入學資格は中等學校卒業程度、募集は百名、試験は三月で東京、福岡、上海の三ヶ所で行はれます。志願者は郵券添附しその年の二月二十五日まで受験地を書いて直接同大學東京市麹町區霞ヶ關三ノ四東亞同文會に申込まれ志願者心得を受けて研究なさい。

上海へのコース

【問】 上海へ渡航するコースとその料金をお知らせ下さい。

【答】 日本郵船の上海航路にて神戸から一等百圓、二等六十二圓、三等三十三圓、長崎から一等A五十五圓、B四十五圓、三等十八圓であります。長崎、上海間を二十六時間で快走してゐる。

この外内地上海間を毎日飛ぶ大日本航空會社のダグラス機は福岡から二時間五十分乃至三時間で上海の空港へ着きます。料金福岡—上海間八十五圓(手荷物一人十キまで)。

鐵道員希望の少年

【問】 (一) 國民校卒十八歳の商店員です。大陸の鐵道員として活躍したいと思ひます。出来る方法お知らせ下さい。(二) 中等卒業二十歳、北支か中支の鐵道に入り度いがある方法。(三) 二十八歳の男子ですが北支の鐵道に就職希望なるが適當の方法あらばお知らせ下さい。

【答】 (一) 直に鐵道員として就職は出来ません。よく滿洲や北、中、支の鐵道會社で色々な鐵道關係業務の從業員を見習とか雇とかいつたものを相當數毎年一回位募集してこれを一定期間養成して各部に使用する

からこれらの方法によるがよい。募集は新聞廣告等にて判るから注意してゐてこの時申込みがよい。大抵四、五月頃この種の募集が多い。それ以外で直接照合して見るとしたら履歴書、寫眞、最終出身校の成績證明書、戸籍謄本、健康診斷書等添付の上直接希望會社に照合するもよいと思ふ。

支那の鐵工場へ

【問】 (一) 二十二歳の鍛冶工ですが北支に就職したいです御知らせ下さい。(二) 鉄力工二十歳中支の邦人會社、工場がありましたらお知らせ下さい。

【答】 (一) 支那にも今後各種會社、工場がどしどし増設されるでせうが現在の處滿洲とは比較にならぬ少數です。貴下の場合華北車輛或は華北交通等に申込んでごらん、關係工場に缺員があつた節は採用してもらへるでせう。

(二) 上海廣東路八六號、中山銅業廠又は上海酒經路二二號、亞細亞銅業廠等へ履歴書、特技等書いて照合して見られるがよい

上海工部局巡查

【問】 上海工部局の日本巡查希望ですが手續方法を教へて下さい。

【答】 毎年一回位この募集がされる。前回の募集要項は外務省東亞局第一課氣付上海工部局巡查募集係として次の様な條件であつた。満二十一歳以上、三十歳まで身長五尺三寸以上の者で學科試験は算術、作文、英語、常識であつた。初任給は百圓以上であり尙一ヶ月間約一ヶ月の休暇があるのが特徴である。募集は毎年新聞で廣告されるです。普段直接照合する場合は上海福州路一八五、工部局警察本部日本隊宛なされる

とよい。

日本人小學校教員

【問】 師範出二十六歳、中北支の邦人小學校に就職し一身を捧げ聖業に盡力致し度いのですが如何なる方法を探つたらよいでせうか。

【答】 邦人は文字通り飛躍的發展ぶりだ從つて邦人子弟も各地に激増されつゝある。これが訓育は一日も怠がせに出来ない緊急事である。新東亞建設の礎として次の東亞を背負ふ第二國民の訓育に當る聖業に起ち民族的使命に身心を捧げて盡さんとする君の熱意に共鳴するものである。採用方針は

滿洲と大體同様であるが資格は三十歳以下とされ特に新進氣鋭の士を求めてゐる。但し校長候補者において四十歳以下とされてゐる。再就職を希望する者も前任地の退職事情を調査の上例外的に採用される。履歴書は二通特に併給は辭令を受けた度毎に何枚俸何圓と記載の事、寫眞二枚最近六ヶ月以内の上半身脱帽手札型のもの履歴書添付する。健康診斷書二通、教員免許證寫し二枚、最終卒業學校の成績證明書一通(北京では二通)である。身上調書の内容は次の如くである。

(一) 北支又は中南支に奉職を希望する理由(二) 從來研究したる主なる事項(三) 好む教科目(四) 特殊技能(柔剣道、競技等に於ける段位記録あらば記入)(五) 宗教(何宗何派)(六) 家族及知己の状況(戸主なりや、父母健否、配偶者有無、子女の有無とその性別、採用の上赴任後同居すべき果、北支に居住せる血縁者、親友あらばその住所、勤め先、氏名(七) 現在兼職(八) 兵役關係(一年現役、短期現役等服務年月日及入營部隊その他)(九) その他参考となるべき事項(運動、趣味、娯樂採用俸給が現給より減額せられるも希望なりや、希望地、都合により希望地外又は相

當僻地に在勤を命ずることあるも差支へなきや、その他)以上の様である。尙夫婦共教員免狀を有してゐる場合も現地の状況により例外的に二人共採用することもあるといつた開けた處もある。希望者は書類を揃へ各府縣學務課に出願するのであるが現地で採用する事もあるから北京は大使館その他は希望地の領事館宛關係書類を提出する事もよいと思ふ。尙現地照合先としては各希望地の居留民間教務部宛照合されても判る。

中支の鐵道會社

【問】 (一) 二十六歳の鐵道機關手、中支の鐵道に就職したいのですが如何なる途がよいかお知らせ下さい。(二) 鐵道學校に學ぶ二十歳の青年ですが卒業後中支の鐵道に就職希望ですが方法をお知らせ賜り度い。

【答】 (一) 中支の鐵道は華中鐵道株式會社が掌握して經營してゐるから希望なら履歴書、寫眞、戸籍謄本、技術證明書、健康診斷書等添付の上申込みして見られる事もよいでせう。缺員があり適當なら採用されるです。その他としては募集があつた時申込みといふ方法です。(二) 學校卒業期になりましたらその時履歴書等添付直接掛

合つてみるがよい。尙卒業期には學校でも骨折つて呉れる筈だから依頼して置く事が君の際よいでせう。
華中鐵道株式會社は、上海開北民德路。

飲食店開業

【問】中、北、支で飲食店をやり度いがあるが何でせうか。
【答】現在各都市とも既にあり餘る程出來てゐて共倒れのものもある由だ。この様な事は内地で考へてより現地で土地の状況を考へてやりなさい。同じ町内でも場所により申すのあるもので一様ではない事です。事變中は内地からの仕入れは色々な意味で困難が伴ふから現地主義でやつて行く考へてやらねばなりません事です。

支那學童教育に従事

【問】高等専門學校卒業、三十二歳ですが新東亞建設の一助として中華學童教育事業に従事希望ですが如何なる方法をとつたら宜敷いでせうか御指導賜りたし。
【答】師範學校山の二十五歳の小學校教員ですが中支で支那學生の教育に一身を捧げたく方法あらば指示を願ひます。

中支派遣日本人教員募集

【目的】支那人教育に従事、「人員」二十五名(中學に十名、小學に十五名)、「資格」(イ)師範學校或は高等専門學校以上の卒業若しくは教育に經驗ある者。(ロ)中等教員三十歳以上四十五歳以下「申込」志願者(就職希望學校種別並に志願理由及受験希望地)履歴書、健康診斷書各二通、東京市麹町區興亞院宛〇月〇日迄到達する様書

支那の邦字新聞

【問】支那の邦字主力新聞の所在地及其その定價をお知らせ下さい。
【答】左の新聞などがあります。一ヶ月大體二圓(郵税三十錢)郵便局より送金出來ます。
東亞新報社 北京市東城錢糧胡同
天津日報社 天津市日本租界福島街
青島新報社 青島武定路
山東新報社 濟南市商埠地三馬路
大同新報社 山東省大同
上海每日新聞社 上海市揚恩路

大陸新報社 上海西華德路
南京大陸新報社 江蘇省南京
武漢大陸新報社 湖北省漢口
太原新報社 山西省太原市橋頭街
蒙疆新聞社 蒙疆張家口
南支日報社 廣東省廣東

無線電信員

【問】二十四歳の無線電信員(第一級)大陸に發展希望ですが御報知下さい。
【答】北支なら華北電信電話株式會社(北京西長安街)中支なら華中電信通信株式會社(上海開北青嬰路一六〇號)に照合してごらん尙奉天大和區滿洲航空株式會社、南京中華航空株式會社へも照合してごらん。

支那の紡績會社

【問】(一)紡績職工ですが中支の紡績工場に就職希望ですが、(二)紡績女工、二十二歳五ヶ年間經驗ありますが北支の紡績會社へ就職希望ですがどうしたらよいでせうか。
【答】一般普通の男工、女工なら先方に支那人の青年男女が幾らも得られる事です。それから如何と思はれます。これを指導する現業員、教師級の人なら歓迎されると思ふが

ともかく次に北支と中支各一社を擧げておから直接カケ合つてみなさい。
中支上海市 大康紗廠(大日本紡系)
北支天津市 公大紗廠(鐘紡系)

南支、廣東へ渡るには

【問】廣東、海南島へ渡る方法をお知らせ下さい。
【答】廣東へ渡るには種痘とコレラ、チブスの豫防注射をして住所の所轄警察渡航許可の身分證明を貰ひ、先づ臺灣の基隆に渡り更に同地當局の許可を得て大阪商船の廣東行に乗ります。氣候は亞熱帯です。北、中支と同様借家が拂底してゐます。日用品は相當入る様になりましたので困る事は大きくありませんが値段は高いので身題品はもつて行く方がよいでせう。蚊帳は年中要るしキニーネや寒冷薬等も御持参がよい。
門司、基隆間一等五十五圓、二等洋室三十七圓和室二十八圓、三等十八圓。
基隆、廣東間は一等六十三圓、二等四十二圓、三等二十一圓。
高雄、廣東間は一等四十五圓、二等なし三等一五圓です。出帆及船賃等の改新が時々行はれますから渡航決定の際は前以つて

船會社へ照合して見られるがよいです。

廣東で求めてゐる人々

【問】廣東方面で不足してゐる人とその他の事柄を教へて下さい。
【答】南支廣東に對しては臺灣といふ前進根據地があるので内地まではひどきませんそれに臺灣本島人は福建語を話すので通譯にも事欠きません。
醫師、藥店、學校の教師も揃つてゐます料理屋、喫茶店その他の呑み喰ひの商賣は飽和状態です。邦系會社、工場等は現在殆ど少くこれら就職等は今後の事現在では望まれません。自動車は軍用のみで民間運輸手の需要はありません。
現在不足してゐるといふのでは大工、左官等の建築關係に働く人で、これらの方で希望者は南支那廣東市、廣東日本居留民團等に照合して働き先をきめてから渡航したらよいでせう。廣東の生活費は大體内地の二三倍です。尙北支や中支とは異りこの町が駄目なら他の町といふやうに背後地が少ないです。渡航者はその覺悟を要します

中南支で農業

【問】中南支で農業經營したし方法御報知下さい。
【答】同方面は日本内地から農民を入れて放任出来る位にはまだ時日があると思ふ。北支黄河流域地帯に邦人移民の入植の企圖計畫あるやうに聞くがまだ實現までは時期早尙です。

南支か海南島で牧畜業

【問】十九歳の商店員で南支か海南島で大々的に牧畜業の經營をやりたいです。お知らせ下さい。三百圓位の準備あり。

【答】理想としては結構ですが牧畜業の經營には相當の土地と少くも五〇頭か百頭の牛なり馬なり羊なりをもつてするものであり、資本も五百圓や一千圓位ではとても出来まい。且これに對する經驗と研究が又必要でせう。君の場合どんな考へで又どの程度の經驗によるものか判らないが理想と實際を混同されてはいけません。牧畜は大體農牧兼營が一般です。君の場合その意氣と理想あるなら滿蒙開拓青少年義勇軍として滿洲大陸に雄飛し獨立を計り然して農牧經營に進出される事がよいでせう。

中南支で電氣屋

【問】三十歳の男子妻子あり中南支で電氣技術で發展したいですが如何なる方法がよいでせうか、又家族の渡航はどうか。よろしいですか。
【答】開業希望なら目的地の居留民團とか商工會議所等に、電氣技術家なら華中水電電話技術なら華北電信電話、華中電氣通信に履歴書、戸籍謄本、特許希望など判りよく書いて依頼されてもらいなさい。その上仕事が決つたら最初單身渡航し生活住居が安定してから家族を呼寄せせるが安全です。

南支で洗濯屋

【問】クリーニング店員ですが南支で獨立開業希望ですが見込みがあるでせうか。

【答】支那人の洗濯屋が深山あります。ライクリーニングなどの優秀な設備を持ち支那人に優る技術と親切をもつてやれば見込みもありません。商賣は何でもその人のやり方一つであり一概に斷定は出来ません。

軍屬として大陸へ

【問】(一)二十三歳の商店員、軍屬として大陸希望ですが募集は何時頃で學歴ほどの程度のものでせうか。(二)軍屬希望ですが収入は幾ら位ひのものでせうか

牧畜業に就職

【問】海南島の牧畜業に就職希望ですが邦人の牧畜業を知らせて下さい。

【答】海南島は皇軍上陸以來未だ日も淺く牧畜に限らず各方面とも邦人の事業も總てが初期で今後の發展を待つものである。邦人のこの方面へ進出してゐる會社としては海南島崖縣崖縣市に南方畜産会社が十

二、三萬町歩の牧場を經營し黄牛を放牧してゐる一方、鑛詰工場を建設して、鑛詰製造に進出中であり。その他臺灣拓殖系の臺灣畜産公司(海口市)が海口と榆林で酪農を始めて居り、水垣公司(海口市)が海口で畜産と鑛詰加工を營んでゐる。

海南島の漁業へ

【問】二十三歳、漁村青年です。海南島の水産業に雄飛希望ですが邦人漁業事業會社がありましたらお知らせ願ひます。

【答】林兼が海南島崖縣榆林港に株式會社林兼商店出張所を置き、製氷工場、冷凍、鑛詰工場を設置し邦人五、六百名の外苦力を多數使役してトロール船、漁船を以つて大々的に水産業に活躍してゐる。又日本水産會社の基隆支店の漁船、沖縄縣の漁船もこの方面にも出漁活躍が傳へられてゐる。

海南島の護謨園

【問】海南島の護謨園に就職を望む者ですが邦系の護謨事業會社を御報知下さい。

【答】南洋護謨會社(本社東京市麹町區丸ノ内二ノ八)、明治製糖會社(臺灣臺南州會文郡麻豆街、内地事務所東京市京橋區京橋明菜ビル内)、帝國製糖會社(臺中市高

多町、内地事務所東京市麹町區丸ノ内海上ビル内)。南國産業會社(東京市麹町區丸ノ内三ノ四)。スマトラ拓殖會社(東京市麹町區丸ノ内)。臺灣拓殖會社(臺北市榮町)等が専門家を派遣して調査開拓に努力中と云はれてゐる。南洋護謨、帝國製糖等は事業開始に入つてゐるが未だ緒に着いたのみ。

鑛業へ就職

【問】二十四歳の鑛業技術者です。海南島の鑛業に發展希望ですが御指導下さい。

【答】目下の處鑛業へ進出中の主なものとしては、崖縣田嶺山(鐵)の開發に石原産業海運會社(神戸市神戸區海岸通二ノ三〇)が進出し海南島民多數を使役して盛んに開發中で榆林港まで輕便鐵道を敷き海路内地に輸送してゐる。昌江縣石碌山(鐵)に日本窒素會社(大阪市北區宗室町一)が進出開始中で、石碌山から港まで輸送鐵道を建設し、飛躍的發展を示してゐる。希望の節はこれらに當つて見られるがよいでせう。

海南島の電氣事業

【問】電氣科出身の青年ですが海南島の大

中卒二十六歳。

【答】これは年中いつでも募集されてゐるものでなく、時折その必要に應じて一定の資格條件を附して募集されますが大抵中等學校、専門學校卒業程度のもので多く宣撫班員とか通譯とかでその他は特殊技能者であります。たゞ働くとはいふ人ですと現地で幾らでも邦人も支那人も居るから内地まではされないでせう。手當はその職する任務や學歴や技能で違ふ事ですが中等程度で者で被服、食事が官給で六十圓以上専門學校程度で百圓以上その他はその技能種別により六十圓位から百二十圓内外が例です。募集は新聞や職業指導所或は關係處より發表されるから希望者はその時應募の資格條件等ごらんの上致して下さい。

海南島へ農業移民

【問】海南島の農業移民希望ですがその方法を御報知下さい。

【答】海南島への農業移民は試験的に特に岡山、香川、和歌山、山口、鹿兒島の五縣より純農者家族(資格は必ず純農で夫婦の外働手ある家族)を選抜して移住させたがその他の縣はまだ取扱ひされてゐません。これらの成績如何によつて、他縣よりも次第に移住させる事になると思ふ。

農業に進出邦人会社

【問】海南島に於て農業方面に進出して居る会社がありましたらお知らせ下さい。

【答】臺灣拓殖會社(臺北市榮町)南洋興發會社(本社南洋サイパン島、内地事務所東京市麹町區内山下町東洋ビル)大日本製糖會社(東京市麹町區丸ノ内昭和ビル)豐水港製糖會社(臺灣臺南州新營郡營庄六五内地事務所東京市日本橋區通一ノ六)南國産業會社(東京市麹町區丸ノ内三ノ四)野村合名會社(大阪市東區備後町二ノ二一)等がある。これらの中で事業を開始して居る重なるものは、臺灣拓殖は秀英、山に苗圃馬場、陵水に農場。海口、藤橋に牧畜場を經營試作等を行つて居り將來の發展を準備してゐます。南洋興發は崖から北へ九ヶ所まで十萬五千町歩の面積を受持ち現在、水稻、甘藷、棉、綠肥、護謨、咖啡、麻、等の試作を行つてゐる。尙甘蔗の好適地なるに着目し、製糖事業開始の準備進行中であると傳へらる。尙募集は各社とも未だ行つてゐません。

林業事業

【問】海南島は林業資源豊富と聞きますが邦系事業會社を御知らせ下さい。

【答】昌江縣東方といふ黎人部落に島田會社が進出して製材業に活躍中です。現在日産六十石生産と云はれてゐます。

海南島へ労働で發展

【問】國民校卒二十四歳の青年です、海南島へ雄飛労働方面に活躍希望ですがお知らせ下さい。

【答】たゞ働くといふ労働者ですと先方の苦力が辨當持参で一日、四、五十錢で幾らでも働くから労働目的での渡航は適當されて居りません。

大商店に就職

【問】現在商店に働く十八歳の青年です、海南島の商店に就職希望ですがその方法をお知らせ下さい。

【答】まだ邦人の百貨店や大商店はありませんから店員等を募集するものは現在の處殆んどありません。これらは總て今後の發展を待つといふ外ありません。個人店はあるのでせうがこれを調査の方法もなく、その知人でもない就職は望まれないでせう。店員は第一に先方語の熟達を要求されますから今から勉強して今後の發展に備へられるがよいでせう。

海南島の電気通信

【問】(一)二十三歳の電信技術者ですが海南島の電信方面に就職したいのですがどんな方法がよいでせうか。(二)通信技術修得の十九歳の青年ですが海南島の電気關係に活躍したい、御指導下さい。

【答】海口市に國際電氣通信株式會社が本據を置き、本島主要都市にぐんぐん電信を伸ばしてゐます。現在同社の電信電話局の所在地は海口、瓊山、文昌、那大、三亞、陵水、北黎、嘉積、澄邁の各都市です。履歴書、寫眞等添付、照合して見られるがよい缺員増員の場合採用されると思ひます。

海南島の自動車へ就職

【問】海南島の自動車交通の會社へ就職希望の運轉手ですが御指導下さい。

【答】全島自動車一周道路が完成され島内の交通は鐵道の施設なき現在バス、トラックが唯一の交通機關である。バスは要拓自動車交通会社が海口に本據を置き、一手に引受けてバス網を海南島各都市にどんどんつないでゐる。今後治安の恢復と共に道路の回修と相俟つてこれからの交通網は奥地

へ奥地へと、延ばされる譯である。履歴書寫眞等添付、海口市、臺拓自動車公司宛申込んで見られる事がよいと思ふ。

海南島の會社事務員

【問】(一)商業學校卒業の青年ですが海南島の邦人会社に事務員として就職希望。(二)二十歳のタイピスト希望の女性です海南島の會社に就職致したいのですがお知らせ下さい。

【答】この方面からの募集がある時は總て國民職業指導所を通じて行はれますからよく募集に注意してゐて下さい。直接照合して見るとしたら正金銀行、臺灣銀行、三井洋行等が海口市に支店を置き活躍中です。その他の項に記載ある様な會社も進出してゐますから履歴書、寫眞等添付の上照合して見る事もよいでせう。缺員でもあり適當すれば採用してもらはれる事と思ひます。

海南島への渡航

【問】海南島へ渡航希望ですが渡航事情をお知らせ下さい。

【答】海南島への渡航は現在、軍關係者は別として一般は先方に就職して渡航する方法がよいです。

先方の事業會社に就職して渡航する場合はその採用者を呼寄せるには軍當局に依頼して渡航許可證を受け、これを本人に送付する(職業指導所又は官廳より派遣されて行く場合は自身の手續は要しない)方法がとられますが、これが本人の手に入つたらこれをもちて居住地警察署より「渡航身分證明書」の下附を受け、以上の二つの證明書を携行して渡航する事になります。

以上の外に商用その他の確かな目的にて渡航する場合は、海軍省軍務局第二課又は臺灣總督府海軍武官室發給の「渡航證明書」を受けねばなりません。

許可は嚴選され渡航後就職口をさがすとか其他無用不急に屬するものは適當されません。眞に渡航の必要ありと認められるものに限り許可されます下附されたら更に警察署より身分證明書を受けて渡航する事になります。尙海南島渡航者は種痘、コレラベストの豫防注射證明書を要します。其他の詳しくは海南島篇を参照下さい。

海南島への経路

【問】海南島へ渡航するにはどんな航路をとるのですか船賃等を教へて下さい。

【答】盤谷丸が横濱を基點として名古屋、大阪、神戸、門司より出帆し臺灣基隆に寄港して海南島の海口へ行きます。月に一回出帆致しますが日は決つて居りませんから船會社へ直接照合されると出帆日は判ります。船賃は大體神戸—海口間が一等百五十四圓、三等で四十七圓、所要日数は神戸から八日、門司から七日です。但し當分の間、當局の證明のある方の外一般者は渡航出来ませんから切符は賣つて居りません。

海南島行の訓練所

【問】海南島發展を望む十九歳の青年ですが海南島方面の渡航に青少年義勇軍の様な訓練所を御知らせ下さい。

【答】海南島だけのものではないが、南方共榮團の東印度、佛印、泰、海南島、ビルマ、比律賓等へ發展せんとする青少年を訓練してゐるものに「拓南塾」がある。入塾資格は中等卒滿十八歳迄で、二ヶ年間訓練の上發展させるものである。その他に國民學校高等科卒、滿十七歳から二十五歳迄の青年を訓練するものに拓南青年訓練所があつたが、これが改組され、遠からずこれに代る官營の訓練所が實現される筈である。

相談申込規定

本會への相談申込みは左の規定に従つて御申込み下さい。

- 一、本會は會員の海外移植民一切の相談申込に二ヶ年間無料で應じ研究指導相談に當る。
- 一、會員の相談申込は一回一件、回数制限なし。
- 一、相談申込は總て會員番號記載の事。
- 一、返信を要する手紙には、自己宛の住所氏名を記載せる封筒に五錢切手貼附同封の事。
- 一、來訪の節は會員證提示の事、但し來訪による相談は一人一回三十分以内とす。
- 一、執務時間は午前八時より午後四時迄とす、但し日曜、祭日は休日、土曜は半日。
- 一、會員證毀損、紛失等のため再交附を要する場合は住所姓名正確明記の上再交附手数料
金貳拾錢添附申出あるべし。

右事項に反する時は一切返信解答及相談に應せざるものとす。



昭和十七年七月廿五日 初版印刷
昭和十七年八月一日 發行 五〇〇部

(出文協承認)
例外配給

不許複製

著者
印者

大日本海外青年會
代表者 三平 將時
發行所 東京市淀橋區淀橋六四五
佐藤 九みへ
東京市淀橋區淀橋六四五
加納屋印刷所
印刷所 東京市中野區向臺町七
發行所 東京市中野區向臺町七
大日本海外青年會

私書函東京中野局第三號
電話一五九九五四二番
日本出版文化協會
(登録番號一六一一三)

(入會費金四圓也)

- 内譯
- 一、共榮國發展案內書頒布費 三、〇〇
 - 二、送費(殖民地外地等特殊地域あるも平均) 二〇〇
 - 三、研究指導相談費(會員期間滿二ヶ年研
究指導相談費維持費) 八〇